



## **Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント互換性マトリックス および推奨コンピューティングリソース**

初版：2020年8月1日

最終更新：2023年12月17日

### **シスコシステムズ合同会社**

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>





## 目次

---

第 1 部 :	互換性マトリックス 9
第 1 章	互換性マトリックス 1
第 2 章	Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.13.x の互換性マトリックス 3
第 3 章	Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.12.x の互換性マトリックス 9
第 4 章	Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.11.x の互換性マトリックス 17
第 5 章	Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.10.x の互換性マトリックス 23
第 6 章	Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.9.x の互換性マトリックス 31
第 7 章	Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.8.x の互換性マトリックス 45
第 8 章	Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.7.x の互換性マトリックス 51

---

第 9 章	Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.6.x の互換性マトリックス	59
第 10 章	Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.5.x の互換性マトリックス	73
第 11 章	Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.4.x の互換性マトリックス	77
第 12 章	Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.3.x の互換性マトリックス	81
第 13 章	Cisco SD-WAN リリース 20.1.x の互換性マトリックス	89
第 14 章	Cisco SD-WAN リリース 19.2.x の互換性マトリックス	91
第 15 章	Cisco SD-WAN リリース 18.4.x の互換性マトリックス	93
第 16 章	Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントおよび vEdgeCloud のハイパーバイザ互換性マトリックス	95
第 17 章	クラウドルータのハイパーバイザ互換性マトリックス	97
第 11 部 :	推奨コンピューティングリソース	99
第 18 章	推奨コンピューティングリソース	101
第 19 章	考慮すべき点	103
第 20 章	Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.13.x の推奨コンピューティングリソース	107

	1つのテナント (ST)	107
	マルチテナント (MT)	117
<hr/>		
第 21 章	<b>Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.12.x の推奨コンピューティングリソース</b>	<b>121</b>
	1つのテナント (ST)	121
	マルチテナント (MT)	131
<hr/>		
第 22 章	<b>Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.11.x の推奨コンピューティングリソース</b>	<b>135</b>
	1つのテナント (ST)	135
	マルチテナント (MT)	144
<hr/>		
第 23 章	<b>Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.10.x の推奨コンピューティングリソース</b>	<b>149</b>
	1つのテナント (ST)	149
	マルチテナント (MT)	159
<hr/>		
第 24 章	<b>Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.9.x の推奨コンピューティングリソース</b>	<b>163</b>
	1つのテナント (ST)	163
	マルチテナント (MT)	173
<hr/>		
第 25 章	<b>Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.8.x の推奨コンピューティングリソース (シスコホステッドクラウド展開)</b>	<b>177</b>
<hr/>		
第 26 章	<b>Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.8.x の推奨コンピューティングリソース (Azure 展開でホストされるカスタマークラウド)</b>	<b>181</b>
<hr/>		
第 27 章	<b>Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.8.x の推奨コンピューティングリソース (オンプレミス展開)</b>	<b>185</b>

---

第 28 章	Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.7.x の推奨コンピューティングリソース（シスコホステッドクラウド展開）	193
第 29 章	Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.7.x の推奨コンピューティングリソース（Azure 展開でホストされるカスタマークラウド）	197
第 30 章	Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.7.x の推奨コンピューティングリソース（オンプレミス展開）	201
第 31 章	Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.6.x の推奨コンピューティングリソース（シスコホステッドクラウド展開）	209
第 32 章	Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.6.x の推奨コンピューティングリソース（Azure 展開でホストされるカスタマークラウド）	213
第 33 章	Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.6.x の推奨コンピューティングリソース（オンプレミス展開）	219
第 34 章	Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.5.x の推奨コンピューティングリソース（オンプレミス展開）	229
第 35 章	Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.4.x の推奨コンピューティングリソース（オンプレミス展開）	235
第 36 章	Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.3.x の推奨コンピューティングリソース（オンプレミス展開）	241
第 37 章	Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.1.x 以前のリリースに推奨されるコンピューティングリソース	247
第 III 部 :	関連資料	251

---

---

第 38 章

関連資料 253







## 第 1 部

# 互換性マトリックス

- [互換性マトリックス \(1 ページ\)](#)
- [Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.13.x の互換性マトリックス \(3 ページ\)](#)
- [Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.12.x の互換性マトリックス \(9 ページ\)](#)
- [Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.11.x の互換性マトリックス \(17 ページ\)](#)
- [Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.10.x の互換性マトリックス \(23 ページ\)](#)
- [Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.9.x の互換性マトリックス \(31 ページ\)](#)
- [Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.8.x の互換性マトリックス \(45 ページ\)](#)
- [Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.7.x の互換性マトリックス \(51 ページ\)](#)
- [Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.6.x の互換性マトリックス \(59 ページ\)](#)
- [Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.5.x の互換性マトリックス \(73 ページ\)](#)
- [Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.4.x の互換性マトリックス \(77 ページ\)](#)

- [Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.3.x の互換性マトリックス \(81 ページ\)](#)
- [Cisco SD-WAN リリース 20.1.x の互換性マトリックス \(89 ページ\)](#)
- [Cisco SD-WAN リリース 19.2.x の互換性マトリックス \(91 ページ\)](#)
- [Cisco SD-WAN リリース 18.4.x の互換性マトリックス \(93 ページ\)](#)
- [Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント および vEdgeCloud のハイパーバイザ互換性マトリックス \(95 ページ\)](#)
- [クラウドルータのハイパーバイザ互換性マトリックス \(97 ページ\)](#)



# 第 1 章

## 互換性マトリックス

---

このドキュメントは、Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN デバイス、Cisco vEdge デバイス、および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラの Cisco Catalyst SD-WAN リリースノートに付属しています。このドキュメントには、Cisco Catalyst SD-WAN コントローラデバイスの互換性と Cisco Catalyst SD-WAN コントローラサーバーの要件に関する詳細情報が記載されています。

追加のリリース情報については、『[Cisco SD-WAN Release Notes](#)』を参照してください。



- 
- (注) Cisco SD-WAN ファブリックに Cisco vEdge ハードウェア (vEdge 100M、vEdge100B、vEdge 100wm、vEdge 1000、または vEdge 2000) を展開している場合は、アップグレードする前に、このドキュメントの各リリース固有のトピックを参照してください。
-





## 第 2 章

# Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.13.x の互換性マトリックス



- (注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage から Cisco Catalyst SD-WAN Manager への変更、Cisco vAnalytics から Cisco Catalyst SD-WAN Analytics への変更、Cisco vBond から Cisco Catalyst SD-WAN Validator への変更、Cisco vSmart から Cisco Catalyst SD-WAN コントローラへの変更、および Cisco コントローラから Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントへの変更。**すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。

### Cisco Catalyst SD-WAN ルーティング プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

表 1: Cisco Catalyst SD-WAN ISR1000、ISR4000、および ASR 1000 プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR1000/ISR4000/ASR1000
20.13.1	17.13.1a、17.12.2、17.12.1a、17.11.1a、17.10.1a、17.9.4a、17.9.3a、17.9.2a、および 17.9.1a

表 2: Cisco Catalyst SD-WAN Catalyst 8000 シリーズ プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	Catalyst 8200	Catalyst 8200L	Catalyst 8300/Catalyst 8500	Catalyst 8500L	Catalyst C8500-20X6C
20.13.1	17.13.1a、 17.12.2、 17.12.1a、 17.11.1a、 17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.3a、 17.9.2a、および 17.9.1a	17.13.1a、 17.12.2、 17.12.1a、 17.11.1a、 17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.3a、 17.9.2a、および 17.9.1a	17.13.1a、 17.12.2、 17.12.1a、 17.11.1a、 17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.3a、 17.9.2a、および 17.9.1a	17.13.1a、 17.12.2、 17.12.1a、 17.11.1a、 17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.3a、 17.9.2a、および 17.9.1a	17.13.1a、 17.12.2、 17.12.1a、 17.11.1a、および 17.10.1a

表 3: Cisco Catalyst SD-WAN 仮想プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	C8000V
20.13.1	17.13.1a、 17.12.2、 17.12.1a、 17.11.1a、 17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.3a、 17.9.2a、 および 17.9.1a

表 4: Cisco Catalyst SD-WAN IOT IR プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	IR-1101-K9 およ び IR-1101-A-K9	ESR-6300-NCP-K9	IR1821-K9、 IR1831-K9、 IR1833-K9、 IR1835-K9	IR8140H および IR8140H-P	IR8340-K9
20.13.1	17.9.1a 以降	17.9.1a 以降	17.9.1a 以降	17.9.1a 以降	17.9.1a 以降

表 5: Cisco Catalyst SD-WAN Cisco vEdge 5000 および Cisco vEdge Cloud の互換性マトリックス

制御コンポーネント	Cisco vEdge 5000	Cisco vEdge Cloud
20.13.1	20.9.4、 20.9.3、 20.9.2、 20.9.1、 20.8.1、 20.7.1、 20.6.1、 20.6.3、 20.6.4、 20.6.5、 20.6.5.4、 および 20.6.6	20.9.4、 20.9.3、 20.9.2、 20.9.1、 20.8.1、 20.7.1、 20.6.1、 20.6.3、 20.6.4、 20.6.5、 20.6.5.4、 および 20.6.6

表 6 : Cisco Catalyst SD-WAN Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 1000、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 2000 の互換性マトリックス

制御コンポーネント	vEdge 100M、vEdge 100B、vEdge 100wm、および vEdge 1000	Cisco vEdge 2000
20.13.1	20.6.5.3、20.6.5.2、20.6.4.1、20.6.3.3、20.6.3.2、および 20.6.1.2	20.9.3.1、20.6.5.3、20.6.5.2、20.6.4.1、20.6.3.3、20.6.3.2、および 20.6.1.2

表 7 : Cisco Catalyst SD-WAN ISR1100 プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.13.1	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.13.1a、17.12.2、17.12.1a、17.11.1a、17.10.1a、17.9.4a、17.9.3a、17.9.2a、および 17.9.1a</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.9.4、20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、および 20.6.1</p>	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.13.1a、17.12.2、17.12.1a、17.11.1a、17.10.1a、17.9.4a、17.9.3a、17.9.2a、および 17.9.1a</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.9.4、20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、および 20.6.1</p>

**Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco NFVIS プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス**

表 8 : Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco NFVIS プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

制御コンポーネント	Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ uCPE	Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE	ENCS 5400
20.13.1	Cisco NFVIS リリース 4.13.1 および 4.12.2	Cisco NFVIS リリース 4.13.1、4.12.2、4.12.1、4.11.1、4.10.1、4.9.1、4.9.2、4.9.3、4.9.4、および 4.8.1	Cisco NFVIS リリース 4.13.1、4.12.2、4.12.1、4.11.1、4.10.1、4.9.1、4.9.2、4.9.3、4.9.4、および 4.8.1



- (注) 次の表に、Cisco NFVIS プラットフォームリリースとこれらのプラットフォームリリースでサポートされている Cisco SD-WAN 制御コンポーネントリリース間の互換性を示します。たとえば、Cisco Catalyst シリーズ エッジ uCPE が Cisco NFVIS リリース 4.13.1 を実行している場合、Cisco SD-WAN Manager では Cisco SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.13.1 を実行する必要があります。

表 9: Cisco Catalyst SD-WAN Cisco NFVIS プラットフォームおよび Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントの互換性マトリックス

<b>Cisco ENCS 5400、Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE、および Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ uCPE</b>	制御コンポーネント
Cisco NFVIS リリース 4.13.1	20.13.1



- (注) 同じ Cisco Catalyst SD-WAN ネットワーク内にある Cisco NFVIS プラットフォームリリースとこれらのプラットフォームリリースの Cisco Catalyst 8000V リリース間の互換性については、次の表を参照してください。たとえば、Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ uCPE が Cisco NFVIS リリース 4.13.1 を実行している場合、Cisco Catalyst 8000V では Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.13.1a 以前のリリースを実行する必要があります。

表 10: Cisco NFVIS プラットフォームおよび Cisco Catalyst 8000V の Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

<b>Cisco ENCS 5400、Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE、Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ uCPE、および Cisco UCS C シリーズ M6 ラックサーバー</b>	<b>Cisco Catalyst 8000V</b>
Cisco NFVIS リリース 4.13.1	17.13.1a、17.12.2、17.12.1a、17.11.1a、17.10.1a、17.9.4a、17.9.3a、17.9.2a、および 17.9.1a

表 11: Cisco Catalyst 8000V および Cisco NFVIS プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

<b>Cisco Catalyst 8000V</b>	<b>Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE、Cisco ENCS 5400、Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ uCPE、および Cisco UCS C シリーズ M6 ラックサーバー</b>
17.13.1a	Cisco NFVIS リリース 4.13.1



## Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco セルラーゲートウェイの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

表 12: Cisco SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco セルラーゲートウェイの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

制御コンポーネント	CG418-E	CG522-E
20.13.1	Cisco IOS CG リリース 17.13.1a、17.12.2、17.12.1a、 17.11.1a、17.10.1a、17.9.4、 17.9.3a、17.9.2a、および 17.9.1	Cisco IOS CG リリース 17.13.1a、17.12.2、17.12.1a、 17.11.1a



- (注)
- Cisco vManage リリース 20.9.1 以降、制御コンポーネントソフトウェアのバージョンは、WAN エッジデバイスのソフトウェアバージョンと同じかそれ以上である必要があります。WAN エッジデバイスのソフトウェアバージョンがコントローラソフトウェアのバージョンよりも高い場合、デバイスへのポリシーのダウンロードは失敗します。
  - この表に記載されているすべてのデバイスと制御コンポーネントの組み合わせは検証済みです。ただし、この制御コンポーネントソフトウェアのリリースには、表に記載されていない以前のリリースのデバイスと制御コンポーネントの下位互換性に影響を与えるソフトウェアの変更はありません。
  - 外部インターフェイスを使用する UCS-E シリーズは、Cisco SD-WAN リリース 19.2.1 以降のリリースでサポートされています。
  - ucse x/y/0 および ucse x/y/1 などの内部バックプレーンインターフェイスを使用する UCS-E シリーズには、Cisco SD-WAN リリース 20.1.1 以降のリリースから、Cisco Catalyst SD-WAN Manager CLI テンプレートののみを使用して設定可能な制限付き機能サポートがあります。
  - Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 1000 デバイスは、証明書有効期限切れインシデントの影響を受けます。詳細については、[証明書有効期限切れインシデントのトラブルシューティングに関するドキュメント](#)を参照してください。
  - Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN デバイスで Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 16.12.x および 17.2.x を実行しており、Cisco Catalyst SD-WAN Manager の Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.12.1 へのアップグレードを検討している場合は、Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN デバイスを Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.3.x にアップグレードする必要があります。
  - Cisco vEdge デバイスで Cisco SD-WAN リリース 20.1.x を実行しており、Cisco Catalyst SD-WAN Manager の Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.12.1 へのアップグレードを検討している場合は、Cisco vEdge デバイスを Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.3.x にアップグレードする必要があります。





## 第 3 章

# Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.12.x の互換性マトリックス



- (注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage** から **Cisco Catalyst SD-WAN Manager** への変更、**Cisco vAnalytics** から **Cisco Catalyst SD-WAN Analytics** への変更、**Cisco vBond** から **Cisco Catalyst SD-WAN Validator** への変更、**Cisco vSmart** から **Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ** への変更、および **Cisco コントローラ** から **Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント** への変更。すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。

### Cisco Catalyst SD-WAN ルーティング プラットフォームの互換性マトリックス

表 13: Cisco Catalyst SD-WAN ISR1000、ISR4000、および ASR 1000 プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR1000/ISR4000/ASR1000
20.12.1	17.12.1a、17.11.1a、17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、および 17.6.1a
20.12.2	17.12.2、17.12.1a、17.11.1a、17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、および 17.6.1a

表 14: Cisco Catalyst SD-WAN Catalyst 8000 シリーズ プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	Catalyst 8200	Catalyst 8200L	Catalyst 8300/Catalyst 8500	Catalyst 8500L	Catalyst C8500-20X6C
20.12.1	17.12.1a、 17.11.1a、 17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.4、 17.9.3a、 17.9.2a、 17.9.1a、 17.8.1a、 17.7.2、 17.7.1a、 17.6.6、 17.6.6a、 17.6.5a、 17.6.5、 17.6.4、 17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a	17.12.1a、 17.11.1a、 17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.4、 17.9.3a、 17.9.2a、 17.9.1a、 17.8.1a、 17.7.2、 17.7.1a、 17.6.6a、 17.6.6、 17.6.5a、 17.6.5、 17.6.4、 17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a	17.12.1a、 17.11.1a、 17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.4、 17.9.3a、 17.9.2a、 17.9.1a、 17.8.1a、 17.7.2、 17.7.1a、 17.6.6a、 17.6.6、 17.6.5a、 17.6.5、 17.6.4、 17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a	17.12.1a、 17.11.1a、 17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.4、 17.9.3a、 17.9.2a、 17.9.1a、 17.8.1a、 17.7.2、 17.7.1a、 17.6.6a、 17.6.6、 17.6.5a、 17.6.5、 17.6.4、 17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a	17.12.1a、 17.11.1a、および 17.10.1a
20.12.2	17.12.2、 17.12.1a、 17.11.1a、 17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.4、 17.9.3a、 17.9.2a、 17.9.1a、 17.8.1a、 17.7.2、 17.7.1a、 17.6.6a、 17.6.6、 17.6.5a、 17.6.5、 17.6.4、 17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a	17.12.2、 17.12.1a、 17.11.1a、 17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.4、 17.9.3a、 17.9.2a、 17.9.1a、 17.8.1a、 17.7.2、 17.7.1a、 17.6.6a、 17.6.6、 17.6.5a、 17.6.5、 17.6.4、 17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a	17.12.2、 17.12.1a、 17.11.1a、 17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.4、 17.9.3a、 17.9.2a、 17.9.1a、 17.8.1a、 17.7.2、 17.7.1a、 17.6.6a、 17.6.6、 17.6.5a、 17.6.5、 17.6.4、 17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a	17.12.2、 17.12.1a、 17.11.1a、 17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.4、 17.9.3a、 17.9.2a、 17.9.1a、 17.8.1a、 17.7.2、 17.7.1a、 17.6.6a、 17.6.6、 17.6.5a、 17.6.5、 17.6.4、 17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a	17.12.2、 17.12.1a、 17.11.1a、 および 17.10.1a

表 15: Cisco Catalyst SD-WAN 仮想プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	C8000v
20.12.1	17.12.1a、17.11.1a、17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、および 17.6.1a
20.12.2	17.12.2、17.12.1a、17.11.1a、17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、および 17.6.1a

表 16: Cisco Catalyst SD-WAN IOT IR プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	IR-1101-K9 および IR-1101-A-K9	ESR-6300-NCP-K9	IR1821-K9、IR1831-K9、IR1833-K9、IR1835-K9	IR8140H および IR8140H-P	IR8340-K9
20.12.1	17.6.1a 以降	17.6.1a 以降	17.6.1a 以降	17.7.1 以降	17.7.1 以降
20.12.2	17.6.1a 以降	17.6.1a 以降	17.6.1a 以降	17.7.1 以降	17.7.1 以降

表 17: Cisco vEdge 5000 および Cisco vEdge Cloud の互換性マトリックス

制御コンポーネント	Cisco vEdge 5000	Cisco vEdge Cloud
20.12.1	20.9.4、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.1、20.6.1、20.6.3、20.6.4、および 20.6.5	20.9.4、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.1、20.6.1、20.6.3、20.6.4、および 20.6.5
20.12.2	20.9.4、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.1、20.6.1、20.6.3、20.6.4、20.6.5、20.6.5.4、および 20.6.6	20.9.4、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.1、20.6.1、20.6.3、20.6.4、20.6.5、20.6.5.4、および 20.6.6

表 18: Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 1000、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 2000 の互換性マトリックス

制御コンポーネント	vEdge 100M、vEdge 100B、vEdge 100wm、および vEdge 1000	Cisco vEdge 2000
20.12.1	20.6.5.3、20.6.5.2、20.6.4.1、20.6.3.3、20.6.3.2、および 20.6.1.2	20.9.3.1、20.6.5.3、20.6.5.2、20.6.4.1、20.6.3.3、20.6.3.2、および 20.6.1.2

制御コンポーネント	vEdge 100M、vEdge 100B、vEdge 100wm、および vEdge 1000	Cisco vEdge 2000
20.12.2	20.6.5.3、20.6.5.2、20.6.4.1、20.6.3.3、20.6.3.2、および 20.6.1.2	20.9.3.1、20.6.5.3、20.6.5.2、20.6.4.1、20.6.3.3、20.6.3.2、および 20.6.1.2

表 19: ISR1100 プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.12.1	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.12.1a、17.11.1a、17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、および 17.6.1a</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.9.4、20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、および 20.6.1</p>	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.12.1a、17.11.1a、17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、および 17.6.1a</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.9.4、20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、および 20.6.1</p>

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.12.2	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.12.2、17.12.1a、17.11.1a、17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、および 17.6.1a.</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.9.4、20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、および 20.6.1</p>	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.12.2、17.12.1a、17.11.1a、17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、および 17.6.1a.</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.9.4、20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、および 20.6.1</p>

**Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco NFVIS の互換性マトリックス**

表 20: Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco NFVIS プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ uCPE	Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE	ENCS 5400
20.12.1	Cisco NFVIS リリース 4.12.1 ではサポート対象外	Cisco NFVIS リリース 4.12.1、4.11.1、4.10.1、4.9.4、4.9.3、4.9.2、4.9.1、4.6.4、4.6.3、4.6.2、および 4.6.1	Cisco NFVIS リリース 4.12.1、4.11.1、4.10.1、4.9.4、4.9.3、4.9.2、4.9.1、4.6.4、4.6.3、4.6.2、および 4.6.1
20.12.2	Cisco NFVIS リリース 4.12.2	Cisco NFVIS リリース 4.12.2、4.12.1、4.11.1、4.10.1、4.9.4、4.9.3、4.9.2、4.9.1、4.6.4、4.6.3、4.6.2、および 4.6.1	Cisco NFVIS リリース 4.12.2、4.12.1、4.11.1、4.10.1、4.9.4、4.9.3、4.9.2、4.9.1、4.6.4、4.6.3、4.6.2、および 4.6.1



- (注) 次の表に、Cisco NFVIS プラットフォームリリースとこれらのプラットフォームリリースでサポートされている Cisco SD-WAN 制御コンポーネントリリース間の互換性を示します。たとえば、Cisco Catalyst シリーズ エッジ uCPE が Cisco NFVIS リリース 4.12.1 を実行している場合、Cisco SD-WAN Manager では Cisco SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.12.1 を実行している必要があります。

表 21: Cisco Catalyst SD-WAN Cisco NFVIS プラットフォームおよび Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントの互換性マトリックス

Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ uCPE	Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE	制御コンポーネント
サポート対象外	Cisco NFVIS リリース 4.12.1	20.12.1
Cisco NFVIS リリース 4.12.2	Cisco NFVIS リリース 4.12.2	20.12.1 および 20.12.2



- (注) 同じ Cisco Catalyst SD-WAN ネットワーク内にある Cisco NFVIS プラットフォームリリースとこれらのプラットフォームリリースの Cisco Catalyst 8000V リリース間の互換性については、次の表を参照してください。たとえば、Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ uCPE が Cisco NFVIS リリース 4.12.2 を実行している場合、Cisco Catalyst 8000V では Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.12.2 以前のリリースを実行している必要があります。

表 22: Cisco NFVIS プラットフォームおよび Cisco Catalyst 8000V の Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ uCPE	Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE	Cisco Catalyst 8000V
サポート対象外	Cisco NFVIS リリース 4.12.1	17.12.1a、17.11.1a、17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、および 17.6.1a



Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ uCPE	Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE	Cisco Catalyst 8000V
Cisco NFVIS リリース 4.12.2	Cisco NFVIS リリース 4.12.2	17.12.2、17.12.1a、17.11.1a、 17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、 17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、 17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、 17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、 17.6.5、17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a



- (注) 同じ Cisco Catalyst SD-WAN ネットワーク内にある Cisco Catalyst 8000V リリースと Cisco NFVIS プラットフォームリリース間の互換性については、次の表を参照してください。たとえば、Cisco Catalyst 8000V が Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.12.1a を実行している場合、Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE では Cisco NFVIS リリース 4.12.1 を実行している必要があります。

表 23: Cisco Catalyst 8000V および Cisco NFVIS プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

Cisco Catalyst 8000V	Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE および Cisco ENCS 5400	Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ uCPE
17.12.1a	Cisco NFVIS リリース 4.12.1 および 4.12.2	サポート対象外
17.12.2	Cisco NFVIS リリース 4.12.2	Cisco NFVIS リリース 4.12.2

#### Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco セルラーゲートウェイの互換性マトリックス

表 24: Cisco SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco セルラーゲートウェイの互換性マトリックス

制御コンポーネント	CG418-E	CG522-E
20.12.1	Cisco IOS CG リリース 17.12.1a、17.11.1a、17.10.1a、 17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、および 17.9.1	Cisco IOS CG リリース 17.12.1a、17.11.1a
20.12.2	Cisco IOS CG リリース 17.12.2、17.12.1a、17.11.1a、 17.10.1a、17.9.4、17.9.3a、 17.9.2a、および 17.9.1	Cisco IOS CG リリース 17.12.2、17.12.1a、17.11.1a



(注)

- Cisco vManage リリース 20.9.1 以降、制御コンポーネントソフトウェアのバージョンは、WAN エッジデバイスのソフトウェアバージョンと同じかそれ以上である必要があります。WAN エッジデバイスのソフトウェアバージョンがコントローラソフトウェアのバージョンよりも高い場合、デバイスへのポリシーのダウンロードは失敗します。
- この表に記載されているすべてのデバイスと制御コンポーネントの組み合わせは検証済みです。ただし、この制御コンポーネントソフトウェアのリリースには、表に記載されていない以前のリリースのデバイスと制御コンポーネントの下位互換性に影響を与えるソフトウェアの変更はありません。
- 外部インターフェイスを使用する UCS-E シリーズは、Cisco SD-WAN リリース 19.2.1 以降のリリースでサポートされています。
- ucse x/y/0 および ucse x/y/1 などの内部バックプレーンインターフェイスを使用する UCS-E シリーズには、Cisco SD-WAN リリース 20.1.1 以降のリリースから、Cisco Catalyst SD-WAN Manager CLI テンプレートのみを使用して設定可能な制限付き機能サポートがあります。
- Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 1000 デバイスは、証明書有効期限切れインシデントの影響を受けます。詳細については、[証明書有効期限切れインシデントのトラブルシューティングに関するドキュメント](#)を参照してください。
- Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN デバイス で Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 16.12.x および 17.2.x を実行しており、Cisco Catalyst SD-WAN Manager の Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.12.1 へのアップグレードを検討している場合は、Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN デバイスを Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.3.x にアップグレードする必要があります。
- Cisco vEdge デバイスで Cisco SD-WAN リリース 20.1.x を実行しており、Cisco Catalyst SD-WAN Manager の Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.12.1 へのアップグレードを検討している場合は、Cisco vEdge デバイスを Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.3.x にアップグレードする必要があります。



## 第 4 章

# Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.11.x の互換性マトリックス



- (注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage** から **Cisco Catalyst SD-WAN Manager** への変更、**Cisco vAnalytics** から **Cisco Catalyst SD-WAN Analytics** への変更、**Cisco vBond** から **Cisco Catalyst SD-WAN Validator** への変更、**Cisco vSmart** から **Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ** への変更、および **Cisco コントローラ** から **Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント** への変更。すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。

表 25: Cisco Catalyst SD-WANISR1000、ISR4000 および ASR 1000 プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR1000/ISR4000/ASR1000
20.11.1、20.11.1.1、および 20.11.1.2	17.11.1a、17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、 17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、 17.6.4、17.6.3a、17.6.2、および 17.6.1a

表 26 : Cisco Catalyst SD-WAN Catalyst 8000 シリーズ プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	Catalyst 8300/Catalyst 8500	Catalyst 8200	Catalyst 8500L	Catalyst 8200L	Catalyst C8500-20X6C
20.11.1、 20.11.1.1、お よび 20.11.1.2	17.11.1a、 17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.4、 17.9.3a、 17.9.2a、 17.9.1a、 17.8.1a、 17.7.2、 17.7.1a、 17.6.6a、 17.6.6、 17.6.5a、 17.6.5、 17.6.4、 17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a	17.11.1a、 17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.4、 17.9.2a、 17.9.3a、 17.9.1a、 17.8.1a、 17.7.2、 17.7.1a、 17.6.6a、 17.6.6、 17.6.5a、 17.6.5、 17.6.4、 17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a	17.11.1a、 17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.4、 17.9.3a、 17.9.2a、 17.9.1a、 17.8.1a、 17.7.2、 17.7.1a、 17.6.6a、 17.6.6、 17.6.5a、 17.6.5、 17.6.4、 17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a	17.11.1a、 17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.4、 17.9.3a、 17.9.2a、 17.9.1a、 17.8.1a、 17.7.2、 17.7.1a、 17.6.6a、 17.6.6、 17.6.5a、 17.6.5、 17.6.4、 17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a	17.11.1a およ び 17.10.1a

表 27 : Cisco Catalyst SD-WAN 仮想プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	C8000v
20.11.1、20.11.1.1、および 20.11.1.2	17.11.1a、17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3、 17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、 17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、 17.6.3a、17.6.2、および 17.6.1a

表 28 : Cisco Catalyst SD-WAN IOT IR プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	IR-1101-K9 およ び IR-1101-A-K9	ESR-6300-NCP-K9	IR1821-K9、 IR1831-K9、 IR1833-K9、 IR1835-K9	IR8140H および IR8140H-P	IR8340-K9
20.11.1、 20.11.1.1、お よび 20.11.1.2	17.3.1 以降	17.6.1a 以降	17.6.1a 以降	17.7.1 以降	17.7.1 以降

## Cisco Catalyst SD-WAN vEdge プラットフォームの互換性マトリックス

## Cisco vEdge 5000 および Cisco vEdge Cloud の互換性マトリックス

表 29: Cisco vEdge 5000 および Cisco vEdge Cloud の互換性マトリックス

制御コンポーネント	Cisco vEdge 5000	Cisco vEdge Cloud
20.11.1、20.11.1.1、および 20.11.1.2	20.3.1、20.3.2、20.3.3、 20.3.4、20.4.1、20.4.2、 20.5.1、20.6.5、20.6.4、 20.6.3、20.6.1、20.7.1、 20.8.1、20.9.1、20.9.2、 20.9.3、および 20.9.4	20.3.1、20.3.2、20.3.3、 20.3.4、20.4.1、20.4.2、 20.5.1、20.6.5、20.6.4、 20.6.3、20.6.1、20.7.1、 20.8.1、20.9.1、20.9.2、 20.9.3、および 20.9.4

## Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 1000、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 2000 の互換性マトリックス

表 30: Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 1000、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 2000 の互換性マトリックス

制御コンポーネント	vEdge 100M、vEdge 100B、vEdge 100wm、および vEdge 1000	Cisco vEdge 2000
20.11.1、20.11.1.1、および 20.11.1.2	20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、 20.6.4.1、20.6.5.2、および 20.6.5.3	20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、 20.6.4.1、20.6.5.2、20.6.5.3、お よび 20.9.3.1

表 31: *ISR1100* プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	<b>ISR 1100-4G および ISR 1100-6G</b>	<b>ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB</b>
20.11.1、20.11.1.1、および 20.11.1.2	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.11.1a、17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.18.1a、17.8.1、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.11.1a、17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.8.1、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>

**Cisco SD-WAN 制御コンポーネント および Cisco NFVIS プラットフォームの互換性マトリックス**表 32: *Cisco SD-WAN* 制御コンポーネント および *Cisco NFVIS* プラットフォームの *Cisco Catalyst SD-WAN* 互換性マトリックス

制御コンポーネント	<b>ENCS 5400</b>	<b>Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE</b>
20.11.1、20.11.1.1、および 20.11.1.2	<p>Cisco NFVIS リリース 4.11.1、4.10.1、4.9.4、4.9.3、4.9.2、4.9.1、4.8.1、4.7.1、4.6.4、4.6.3、4.6.2、および 4.6.1</p>	<p>Cisco NFVIS リリース 4.11.1、4.10.1、4.9.4、4.9.3、4.9.2、4.9.1、4.8.1、4.7.1、4.6.4、4.6.3、4.6.2、および 4.6.1</p>



- (注) 次の表に、Cisco NFVIS プラットフォームリリースとこれらのプラットフォームリリースでサポートされている Cisco SD-WAN 制御コンポーネントリリース間の互換性を示します。たとえば、Cisco Catalyst シリーズ エッジ uCPE が Cisco NFVIS リリース 4.12.1 を実行している場合、Cisco SD-WAN Manager では Cisco SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.12.1 を実行している必要があります。

表 33: Cisco NFVIS プラットフォームおよび Cisco SD-WAN 制御コンポーネントの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE	制御コンポーネント
Cisco NFVIS リリース 4.11.1	20.11.1



- (注) 同じ Cisco Catalyst SD-WAN ネットワーク内にある Cisco NFVIS プラットフォームリリースとこれらのプラットフォームリリースの Cisco Catalyst 8000V リリース間の互換性については、次の表を参照してください。たとえば、Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ uCPE が Cisco NFVIS リリース 4.11.1 を実行している場合、Cisco Catalyst 8000V では Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.11.1a 以前のリリースを実行している必要があります。

表 34: Cisco NFVIS プラットフォームおよび Cisco Catalyst 8000V の Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE	Cisco Catalyst 8000V
Cisco NFVIS リリース 4.11.1	17.11.1a、17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、および 17.4.2



- (注) 同じ Cisco Catalyst SD-WAN ネットワーク内にある Cisco Catalyst 8000V リリースと Cisco NFVIS プラットフォームリリース間の互換性については、次の表を参照してください。たとえば、Cisco Catalyst 8000V が Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.11.1a を実行している場合、Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE では Cisco NFVIS リリース 4.11.1 を実行している必要があります。

表 35: Cisco Catalyst 8000V および Cisco NFVIS プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

Cisco Catalyst 8000V	Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE
17.11.1a	Cisco NFVIS リリース 4.11.1

## Cisco SD-WAN 制御コンポーネント および Cisco セルラーゲートウェイの互換性マトリックス

表 36: Cisco SD-WAN 制御コンポーネント および Cisco セルラーゲートウェイの互換性マトリックス

制御コンポーネント	CG418-E	CG522-E
20.11.1、20.11.1.1、および 20.11.1.2	Cisco IOS CG リリース 17.11.1a、17.10.1a、17.9.4、 17.9.3a、17.9.2a、および 17.9.1	Cisco IOS CG リリース 17.11.1a



- (注)
- Cisco vManage リリース 20.9.1 以降、コントローラソフトウェアのバージョンは、WAN エッジデバイスのソフトウェアバージョンと同じかそれ以上である必要があります。WAN エッジデバイスのソフトウェアバージョンがコントローラソフトウェアのバージョンよりも高い場合、デバイスへのポリシーのダウンロードは失敗します。
  - この表に記載されているすべてのデバイスとコントローラの組み合わせは検証済みです。ただし、このコントローラソフトウェアのリリースには、表に記載されていない以前のリリースのデバイスとコントローラの下位互換性に影響を与えるソフトウェアの変更はありません。
  - 外部インターフェイスを使用する UCS-E シリーズは、Cisco SD-WAN リリース 19.2.1 以降のリリースでサポートされています。
  - ucse x/y/0 および ucse x/y/1 などの内部バックプレーンインターフェイスを使用する UCS-E シリーズには、Cisco SD-WAN リリース 20.1.1 以降のリリースから、Cisco SD-WAN Manager CLI テンプレートのみを使用して設定可能な制限付き機能サポートがあります。
  - Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 1000 デバイスは、証明書有効期限切れインシデントの影響を受けます。詳細については、[証明書有効期限切れインシデントのトラブルシューティングに関するドキュメント](#)を参照してください。





## 第 5 章

# Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.10.x の互換性マトリックス



- (注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage から Cisco Catalyst SD-WAN Manager への変更、Cisco vAnalytics から Cisco Catalyst SD-WAN Analytics への変更、Cisco vBond から Cisco Catalyst SD-WAN Validator への変更、Cisco vSmart から Cisco Catalyst SD-WAN コントローラへの変更、および Cisco コントローラから Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントへの変更。**すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。

表 37: Cisco Catalyst SD-WAN ISR1000、ISR4000、および ASR 1000 プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR1000/ISR4000/ASR1000
20.10.1、20.10.1.1、および 20.10.1.2	17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、 17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a

表 38 : Cisco Catalyst SD-WAN Catalyst 8000 シリーズ プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	Catalyst 8300/Catalyst 8500	Catalyst 8200	Catalyst 8500L	Catalyst 8200L	Catalyst C8500-20X6C
20.10.1、 20.10.1.1、お よび 20.10.1.2	17.10.1a、 17.9.2a、 17.9.1a、 17.9.4a、 17.9.4、 17.9.3a、 17.9.2a、 17.9.1a、 17.9.2a、 17.9.1a、 17.7.2、 17.7.1a、 17.6.6a、 17.6.6、 17.6.5a、 17.6.5、 17.6.4、 17.6.5、 17.6.4、 17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a	17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.4、 17.9.3a、 17.9.2a、 17.9.1a、 17.8.1a、 17.7.2、 17.7.1a、 17.6.6a、 17.6.6、 17.6.5a、 17.6.5、 17.6.4、 17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a	17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.4、 17.9.3a、 17.9.2a、 17.9.1a、 17.8.1a、 17.7.2、 17.7.1a、 17.6.6a、 17.6.6、 17.6.5a、 17.6.5、 17.6.4、 17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a	17.10.1a、 17.9.4a、 17.9.4、 17.9.3a、 17.9.2a、 17.9.1a、 17.8.1a、 17.7.2、 17.7.1a、 17.6.6a、 17.6.6、 17.6.5a、 17.6.5、 17.6.4、 17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a	17.10.1a

表 39 : Cisco Catalyst SD-WAN 仮想プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	C8000v
20.10.1、20.10.1.1、および 20.10.1.2	17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、 17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、および 17.6.1a

表 40 : Cisco Catalyst SD-WAN IOT IR プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	IR-1101-K9 およ び IR-1101-A-K9	ESR-6300-NCP-K9	IR1821-K9、 IR1831-K9、 IR1833-K9、 IR1835-K9	IR8140H および IR8140H-P	IR8340-K9
20.10.1、 20.10.1.1、お よび 20.10.1.2	17.6.1a 以降	17.6.1a 以降	17.6.1a 以降	17.7.1a 以降	17.7.1a 以降

**Cisco Catalyst SD-WAN vEdge プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス**

**Cisco Catalyst SD-WAN Cisco vEdge 5000 および Cisco vEdge Cloud の互換性マトリックス**

表 41 : Cisco Catalyst SD-WAN Cisco vEdge 5000 および Cisco vEdge Cloud の互換性マトリックス

制御コンポーネント	Cisco vEdge 5000	Cisco vEdge Cloud
20.10.1、20.10.1.1、および 20.10.1.2	20.3.1、20.3.2、20.3.3、 20.3.4、20.4.1、20.4.2、 20.5.1、20.6.5、20.6.4、 20.6.3、20.6.1、20.7.1、 20.8.1、20.9.1、20.9.2、 20.9.3、および 20.9.4	20.3.1、20.3.2、20.3.3、 20.3.4、20.4.1、20.4.2、 20.5.1、20.6.5、20.6.4、 20.6.3、20.6.1、20.7.1、 20.8.1、20.9.1、20.9.2、 20.9.3、および 20.9.4

**Cisco Catalyst SD-WAN Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 1000、Cisco vEdge 100wm、  
および Cisco vEdge 2000 の互換性マトリックス**

表 42 : Cisco Catalyst SD-WAN Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 1000、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 2000 の互換性マトリックス

制御コンポーネント	vEdge 100M、vEdge 100B、vEdge 100wm、および vEdge 1000	Cisco vEdge 2000
20.10.1、20.10.1.1、および 20.10.1.2	20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、 20.6.4.1、20.6.5.2、および 20.6.5.3	20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、 20.6.4.1、20.6.5.2、20.6.5.3、お よび 20.9.3.1

表 43: Cisco Catalyst SD-WAN ISR1100 プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.10.1、20.10.1.1、および 20.10.1.2	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.9.4、20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.9.4、20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>

### Cisco SD-WAN 制御コンポーネント および Cisco NFVIS プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

表 44: Cisco SD-WAN 制御コンポーネント および Cisco NFVIS プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

制御コンポーネント	ENCS 5400	Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE
20.10.1	<p>Cisco NFVIS リリース 4.10.1、4.9.4、4.9.3、4.9.2、4.9.1、4.8.1、4.7.1、4.6.4、4.6.3、4.6.2、および 4.6.1</p>	<p>Cisco NFVIS リリース 4.10.1、4.9.4、4.9.3、4.9.2、4.9.1、4.8.1、4.7.1、4.6.4、4.6.3、4.6.2、および 4.6.1</p>

制御コンポーネント	ENCS 5400	Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE
20.10.1.1	Cisco NFVIS リリース 4.10.1、 4.9.4、4.9.3、4.9.2、4.9.1、 4.8.1、4.7.1、4.6.4、4.6.3、 4.6.2、および 4.6.1	Cisco NFVIS リリース 4.10.1、 4.9.4、4.9.3、4.9.2、4.9.1、 4.8.1、4.7.1、4.6.4、4.6.3、 4.6.2、および 4.6.1
20.10.1.2	Cisco NFVIS リリース 4.10.1、 4.9.4、4.9.3、4.9.2、4.9.1、 4.8.1、4.7.1、4.6.4、4.6.3、 4.6.2、および 4.6.1	Cisco NFVIS リリース 4.10.1、 4.9.4、4.9.3、4.9.2、4.9.1、 4.8.1、4.7.1、4.6.4、4.6.3、 4.6.2、および 4.6.1



- (注) 次の表に、Cisco NFVIS プラットフォームリリースとこれらのプラットフォームリリースでサポートされている Cisco SD-WAN 制御コンポーネントリリース間の互換性を示します。たとえば、Cisco Catalyst シリーズ エッジ uCPE が Cisco NFVIS リリース 4.10.1 を実行している場合、Cisco SD-WAN Manager では Cisco SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.10.1 を実行する必要があります。

表 45: Cisco NFVIS プラットフォームおよび Cisco SD-WAN 制御コンポーネントの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE	制御コンポーネント
Cisco NFVIS リリース 4.10.1	20.10.1、20.10.1.1、および 20.10.1.2



- (注) 同じ Cisco Catalyst SD-WAN ネットワーク内にある Cisco NFVIS プラットフォームリリースとこれらのプラットフォームリリースの Cisco Catalyst 8000V リリース間の互換性については、次の表を参照してください。たとえば、Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ uCPE が Cisco NFVIS リリース 4.10.1 を実行している場合、Cisco Catalyst 8000V では Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.10.1 以前のリリースを実行する必要があります。

表 46: Cisco NFVIS プラットフォームおよび Cisco Catalyst 8000V の Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE	Cisco Catalyst 8000V
Cisco NFVIS リリース 4.10.1	17.10.1a、17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、 17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、および 17.4.2



- (注) 同じ Cisco Catalyst SD-WAN ネットワーク内にある Cisco Catalyst 8000V リリースと Cisco NFVIS プラットフォームリリース間の互換性については、次の表を参照してください。たとえば、Cisco Catalyst 8000V が Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.10.1a を実行している場合、Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE では Cisco NFVIS リリース 4.10.1 を実行している必要があります。

表 47: Cisco Catalyst 8000V および Cisco NFVIS プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

Cisco Catalyst 8000V	Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE
17.10.1a	Cisco NFVIS リリース 4.10.1

#### Cisco SD-WAN 制御コンポーネント および Cisco セルラーゲートウェイの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

表 48: Cisco SD-WAN 制御コンポーネント および Cisco セルラーゲートウェイの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

制御コンポーネント	CG418-E	CG522-E
20.10.1、20.10.1.1、および 20.10.1.2	Cisco IOS CG リリース 17.10.1a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、および 17.9.1	Cisco IOS CG リリース 17.9.1 以降。



(注)

- Cisco vManage リリース 20.9.1 以降、コントローラソフトウェアのバージョンは、WAN エッジデバイスのソフトウェアバージョンと同じかそれ以上である必要があります。WAN エッジデバイスのソフトウェアバージョンがコントローラソフトウェアのバージョンよりも高い場合、デバイスへのポリシーのダウンロードは失敗します。
- この表に記載されているすべてのデバイスとコントローラの組み合わせは検証済みです。ただし、このコントローラソフトウェアのリリースには、表に記載されていない以前のリリースのデバイスとコントローラの下位互換性に影響を与えるソフトウェアの変更はありません。
- 外部インターフェイスを使用する UCS-E シリーズは、Cisco SD-WAN リリース 19.2.1 以降のリリースでサポートされています。
- ucse x/y/0 および ucse x/y/1 などの内部バックプレーンインターフェイスを使用する UCS-E シリーズには、Cisco SD-WAN リリース 20.1.1 以降のリリースから、Cisco SD-WAN Manager CLI テンプレートのみを使用して設定可能な制限付き機能サポートがあります。
- Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 1000 デバイスは、証明書有効期限切れインシデントの影響を受けます。詳細については、[証明書有効期限切れインシデントのトラブルシューティングに関するドキュメント](#)を参照してください。







## 第 6 章

# Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.9.x の互換性マトリックス



- (注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage から Cisco Catalyst SD-WAN Manager への変更、Cisco vAnalytics から Cisco Catalyst SD-WAN Analytics への変更、Cisco vBond から Cisco Catalyst SD-WAN Validator への変更、Cisco vSmart から Cisco Catalyst SD-WAN コントローラへの変更、および Cisco コントローラから Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントへの変更。**すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。

表 49: Cisco Catalyst SD-WAN ISR1000、ISR4000、および ASR 1000 プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR1000/ISR4000/ASR1000
20.9.1	17.9.1a、17.8.1a、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.1b、17.3.5、17.4.1a、17.3.4a、17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.2、17.2.1v、および 17.2.1r
20.9.2	17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.1b、17.3.5、17.4.1a、17.3.6、17.3.4a、17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.2、17.2.1v、および 17.2.1r

制御コンポーネント	ISR1000/ISR4000/ASR1000
20.9.3、20.9.3.1 および 20.9.3.2	17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、 17.5.1a、17.4.1b、17.3.5、17.4.2、17.4.1a、17.3.6、17.3.4a、 17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.2、17.2.1v、および17.2.1r
20.9.4 および 20.9.4.1	17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、 17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.1b、17.3.5、17.4.2、17.4.1a、 17.3.6、17.3.4a、17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.2、17.2.1v、およ び17.2.1r

表 50: Cisco Catalyst SD-WAN Catalyst 8000 シリーズ プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネン ト	Catalyst 8300/Catalyst 8500	Catalyst 8200	Catalyst 8500L	Catalyst 8200L
20.9.1	17.9.1a、17.8.1a、 17.7.2、17.7.1a、 17.6.6a、17.6.6、 17.6.5a、17.6.5、 17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、17.6.1a、 17.5.1a、17.4.1b、 17.4.1a、17.3.5、 17.3.4a、17.3.3、 および17.3.2	17.9.1a、17.8.1a、 17.7.2、17.7.1a、 17.6.6a、17.6.6、 17.6.5a、17.6.5、 17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、17.6.1a、 17.5.1a、17.4.1b、 および17.4.1a	17.9.1a、17.8.1a、 17.7.2、17.7.1a、 17.6.6a、17.6.6、 17.6.5a、17.6.5、 17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、17.6.1a、 17.5.1a、17.4.1b、 および17.4.1a	17.9.1a、17.8.1a、 17.7.2、17.7.1a、 17.6.6a、17.6.6、 17.6.5a、17.6.5、 17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、17.6.1a、 および17.5.1a
20.9.2	17.9.2a、17.9.1a、 17.8.1a、17.7.2、 17.7.1a、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、 17.6.5、17.6.4、 17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、17.5.1a、 17.4.1b、17.4.1a、 17.3.6、17.3.5、 17.3.4a、17.3.3、 および17.3.2	17.9.2a、17.9.1a、 17.8.1a、17.7.2、 17.7.1a、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、 17.6.5、17.6.4、 17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、17.5.1a、 17.4.1b、および 17.4.1a	17.9.2a、17.9.1a、 17.8.1a、17.7.2、 17.7.1a、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、 17.6.5、17.6.4、 17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、17.5.1a、 17.4.1b、および 17.4.1a	17.9.2a、17.9.1a、 17.8.1a、17.7.2、 17.7.1a、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、 17.6.5、17.6.4、 17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、および 17.5.1a

制御コンポーネント	Catalyst 8300/Catalyst 8500	Catalyst 8200	Catalyst 8500L	Catalyst 8200L
20.9.3、20.9.3.1 および 20.9.3.2	17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、17.3.6、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、および 17.3.2	17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.1b、および 17.4.1a	17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.1b、および 17.4.1a	17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、および 17.5.1a
20.9.4 および 20.9.4.1	17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、17.3.6、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、および 17.3.2	17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.1b、および 17.4.1a	17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.1b、および 17.4.1a	17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、および 17.5.1a

表 51 : Cisco Catalyst SD-WAN 仮想プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	CSR1000v	C8000v	ISRv (ENCS)
20.9.1	17.3.5、17.3.4a、および 17.3.3	17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、および 17.4.2	NFVIS 4.9.1 FC3 を使用した 17.3.4a および 17.3.3

制御コンポーネント	CSR1000v	C8000v	ISRv (ENCS)
20.9.2	17.3.6、17.3.5、 17.3.4a、および 17.3.3	17.9.2a、17.9.1a、 17.8.1a、17.7.2、 17.7.1a、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、 17.6.5、17.6.4、 17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、17.5.1a、およ び 17.4.2	NFVIS 4.9.2 FC5 を使 用した 17.3.4a および 17.3.3
20.9.3、20.9.3.1 および 20.9.3.2	17.3.6、17.3.5、 17.3.4a、および 17.3.3	17.9.3a、17.9.2a、 17.9.1a、17.8.1a、 17.7.2、17.7.1a、 17.6.6a、17.6.6、 17.6.5a、17.6.5、 17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、17.6.1a、 17.5.1a、および 17.4.2	NFVIS 4.9.3 FC1 を使 用した 17.3.4a および 17.3.3
20.9.4 および 20.9.4.1	17.3.7、17.3.6、 17.3.5、17.3.4a、およ び 17.3.3	17.9.4、17.9.3a、 17.9.2a、17.9.1a、 17.8.1a、17.7.2、 17.7.1a、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、 17.6.5、17.6.4、 17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、17.5.1a、およ び 17.4.2	NFVIS 4.9.4 FC1 を使 用した 17.3.4a および 17.3.3

### Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco NFVIS プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

表 52: Cisco SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco NFVIS プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ENCS 5400	Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE
20.9.1	Cisco NFVIS リリース 4.9.1、 4.8.1、4.7.1、4.6.4、4.6.3、 4.6.2、および 4.6.1	Cisco NFVIS リリース 4.9.1、 4.8.1、4.7.1、4.6.4、4.6.3、 4.6.2、および 4.6.1
20.9.2	Cisco NFVIS リリース 4.9.2、 4.9.1、4.8.1、4.7.1、4.6.4、 4.6.3、4.6.2、および 4.6.1	Cisco NFVIS リリース 4.9.2、 4.9.1、4.8.1、4.7.1、4.6.4、 4.6.3、4.6.2、および 4.6.1

制御コンポーネント	ENCS 5400	Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE
20.9.3	Cisco NFVIS リリース 4.9.3、 4.9.2、4.9.1、4.8.1、4.7.1、 4.6.4、4.6.3、4.6.2、および 4.6.1	Cisco NFVIS リリース 4.9.3、 4.9.2、4.9.1、4.8.1、4.7.1、 4.6.4、4.6.3、4.6.2、および 4.6.1
20.9.3.1	Cisco NFVIS リリース 4.9.3、 4.9.2、4.9.1、4.8.1、4.7.1、 4.6.4、4.6.3、4.6.2、および 4.6.1	Cisco NFVIS リリース 4.9.3、 4.9.2、4.9.1、4.8.1、4.7.1、 4.6.4、4.6.3、4.6.2、および 4.6.1
20.9.4 および 20.9.4.1	Cisco NFVIS リリース 4.9.4、 4.9.3、4.9.2、4.9.1、4.8.1、 4.7.1、4.6.4、4.6.3、4.6.2、お よび 4.6.1	Cisco NFVIS リリース 4.9.4、 4.9.3、4.9.2、4.9.1、4.8.1、 4.7.1、4.6.4、4.6.3、4.6.2、お よび 4.6.1



- (注) 次の表に、Cisco NFVIS プラットフォームリリースとこれらのプラットフォームリリースでサポートされている Cisco SD-WAN 制御コンポーネントリリース間の互換性を示します。たとえば、Cisco Catalyst シリーズ エッジ uCPE が Cisco NFVIS リリース 4.9.1 を実行している場合、Cisco SD-WAN Manager では Cisco SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.9.1 を実行している必要があります。

表 53: Cisco Catalyst SD-WAN Cisco NFVIS プラットフォームおよび Cisco SD-WAN 制御コンポーネントの互換性マトリックス

Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリー ズ エッジ uCPE	制御コンポーネント
Cisco NFVIS リリース 4.9.1	20.9.1
Cisco NFVIS リリース 4.9.2	20.9.2 および 20.9.1
Cisco NFVIS リリース 4.9.3	20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、および 20.9.1
Cisco NFVIS リリース 4.9.4	20.9.4、20.9.4.1、20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、お よび 20.9.1



- (注) 同じ Cisco Catalyst SD-WAN ネットワーク内にある Cisco NFVIS プラットフォームリリースとこれらのプラットフォームリリースの Cisco Catalyst 8000V リリース間の互換性については、次の表を参照してください。たとえば、Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ uCPE が Cisco NFVIS リリース 4.9.1 を実行している場合、Cisco Catalyst 8000V では Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.9.1a 以前のリリースを実行している必要があります。

表 54: Cisco NFVIS プラットフォームおよび Cisco Catalyst 8000V の Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE	Cisco Catalyst 8000V
Cisco NFVIS リリース 4.9.1	17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、および 17.4.2
Cisco NFVIS リリース 4.9.2	17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、および 17.4.2
Cisco NFVIS リリース 4.9.3	17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、および 17.4.2
Cisco NFVIS リリース 4.9.4	17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、および 17.4.2



(注) 同じ Cisco Catalyst SD-WAN ネットワーク内にある Cisco Catalyst 8000V リリースと Cisco NFVIS プラットフォームリリース間の互換性については、次の表を参照してください。たとえば、Cisco Catalyst 8000V が Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.9.1a を実行している場合、Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE では Cisco NFVIS リリース 4.9.1 を実行している必要があります。

表 55: Cisco Catalyst 8000V および Cisco NFVIS プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

Cisco Catalyst 8000V	Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE
17.9.1a	Cisco NFVIS リリース 4.9.1
17.9.2a	Cisco NFVIS リリース 4.9.1 および 4.9.2
17.9.3a	Cisco NFVIS リリース 4.9.1、4.9.2、および 4.9.3
17.9.4	Cisco NFVIS リリース 4.9.1、4.9.2、4.9.3、および 4.9.4

## Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN vEdge プラットフォームの互換性マトリックス

## Cisco Catalyst SD-WAN Cisco vEdge 5000 および Cisco vEdge Cloud の互換性マトリックス

表 56 : Cisco Catalyst SD-WAN Cisco vEdge 5000 および Cisco vEdge Cloud の互換性マトリックス

制御コンポーネント	vEdge 5000	vEdge Cloud
20.9.1	20.3.1、20.3.2、20.3.3、 20.3.4、20.4.1、20.4.2、 20.5.1、20.6.4、20.6.3、 20.6.1、20.7.1、20.8.1、および 20.9.1	20.3.1、20.3.2、20.3.3、 20.3.4、20.4.1、20.4.2、 20.5.1、20.6.4、20.6.3、 20.6.1、20.7.1、20.8.1、および 20.9.1
20.9.2	20.3.1、20.3.2、20.3.3、 20.3.4、20.3.6、20.4.1、 20.4.2、20.5.1、20.6.4、 20.6.3、20.6.1、20.7.2、 20.7.1、20.8.1、20.9.1、および 20.9.2	20.3.1、20.3.2、20.3.3、 20.3.4、20.3.6、20.4.1、 20.4.2、20.5.1、20.6.4、 20.6.3、20.6.1、20.7.2、 20.7.1、20.8.1、20.9.1、および 20.9.2
20.9.3、20.9.3.1 および 20.9.3.2	20.3.1、20.3.2、20.3.3、 20.3.4、20.3.6、20.4.1、 20.4.2、20.5.1、20.6.4、 20.6.3、20.6.1、20.7.2、 20.7.1、20.8.1、20.9.1、 20.9.2、および 20.9.3	20.3.1、20.3.2、20.3.3、 20.3.4、20.3.6、20.4.1、 20.4.2、20.5.1、20.6.4、 20.6.3、20.6.1、20.7.2、 20.7.1、20.8.1、20.9.1、 20.9.2、および 20.9.3
20.9.4 および 20.9.4.1	20.3.1、20.3.2、20.3.3、 20.3.4、20.3.6、20.4.1、 20.4.2、20.5.1、20.6.5、 20.6.4、20.6.3、20.6.1、 20.7.2、20.7.1、20.8.1、 20.9.1、20.9.2、20.9.3、および 20.9.4	20.3.1、20.3.2、20.3.3、 20.3.4、20.3.6、20.4.1、 20.4.2、20.5.1、20.6.5、 20.6.4、20.6.3、20.6.1、 20.7.2、20.7.1、20.8.1、 20.9.1、20.9.2、20.9.3、および 20.9.4

**Cisco Catalyst SD-WAN Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 1000、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 2000 の互換性マトリックス**

表 57: Cisco Catalyst SD-WAN Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 1000、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 2000 の互換性マトリックス

制御コンポーネント	vEdge 100M、vEdge 100B、vEdge 100wm、および vEdge 1000	vEdge 2000
20.9.4.1	20.3.7.1、20.4.2.3、20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、20.6.4.1、20.6.5.2、20.6.5.3、および 20.6.6	20.3.7.1、20.4.2.3、20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、20.6.4.1、20.6.5.2、20.6.5.3、20.9.3.1、および 20.9.4
20.9.3.2	20.3.7.1、20.4.2.3、20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、20.6.4.1、20.6.5.2、20.6.5.3、および 20.6.6	20.3.7.1、20.4.2.3、20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、20.6.4.1、20.6.5.2、20.6.5.3、20.6.5.4、20.6.6、および 20.9.3.1
20.9.3.1	20.3.7.1、20.4.2.3、20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、20.6.4.1、20.6.5.2、20.6.5.3、および 20.6.6	20.3.7.1、20.4.2.3、20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、20.6.4.1、20.6.5.2、および 20.6.5.3



表 58 : Cisco Catalyst SD-WAN ISR1100 プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.9.1	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.9.1a、17.8.1、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.9.1a、17.8.1、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.9.2	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.9.2a、17.9.1a、17.8.1、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.9.2a、17.9.1a、17.8.1、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.9.3、20.9.3.1 および 20.9.3.2	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.9.4 および 20.9.4.1	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.9.4、20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.9.4a、17.9.4、17.9.3a、17.9.2a、17.9.1a、17.8.1、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.9.4、20.9.3.1、20.9.3、20.9.2、20.9.1、20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>

表 59: Cisco Catalyst SD-WAN IOT IR プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	IR-1101-K9 および IR-1101-A-K9	ESR-6300-NCP-K9	IR1821-K9、IR1831-K9、IR1833-K9、IR1835-K9	IR8140H および IR8140H-P	IR8340-K9
20.9.1	17.3.1a 以降	17.6.1a 以降	17.6.1a 以降	17.7.1a 以降	17.7.1a 以降
20.9.2	17.3.1a 以降	17.6.1a 以降	17.6.1a 以降	17.7.1a 以降	17.7.1a 以降
20.9.3、20.9.3.1、および 20.9.3.2	17.3.1a 以降	17.6.1a 以降	17.6.1a 以降	17.7.1a 以降	17.7.1a 以降
20.9.4 および 20.9.4.1	17.3.1a 以降	17.6.1a 以降	17.6.1a 以降	17.7.1a 以降	17.7.1a 以降

### Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco セルラーゲートウェイの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

表 60: Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco セルラーゲートウェイの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

制御コンポーネント	CG418-E	CG522-E
20.9.1	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。
20.9.2	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。
20.9.3、20.9.3.1、および 20.9.3.2	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。
20.9.4 および 20.9.4.1	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。



(注)

- Cisco vManage リリース 20.9.1 以降、制御コンポーネントソフトウェアのバージョンは、WAN エッジデバイスのソフトウェアバージョンと同じかそれ以上である必要があります。WAN エッジデバイスのソフトウェアバージョンが制御コンポーネントソフトウェアのバージョンよりも高い場合、デバイスへのポリシーのダウンロードは失敗します。
- この表に記載されているすべてのデバイスとコントローラの組み合わせは検証済みです。ただし、この制御コンポーネントソフトウェアのリリースには、表に記載されていない以前のリリースのデバイスと制御コンポーネントの下位互換性に影響を与えるソフトウェアの変更はありません。
- 外部インターフェイスを使用する UCS-E シリーズは、Cisco SD-WAN リリース 19.2.1 以降のリリースでサポートされています。
- ucse x/y/0 および ucse x/y/1 などの内部バックプレーンインターフェイスを使用する UCS-E シリーズには、Cisco SD-WAN リリース 20.1.1 以降のリリースから、Cisco SD-WAN Manager CLI テンプレートのみを使用して設定可能な制限付き機能サポートがあります。
- Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 1000 デバイスは、証明書有効期限切れインシデントの影響を受けます。詳細については、[証明書有効期限切れインシデントのトラブルシューティングに関するドキュメント](#)を参照してください。



## 第 7 章

# Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.8.x の互換性マトリックス



- (注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage** から **Cisco Catalyst SD-WAN Manager** への変更、**Cisco vAnalytics** から **Cisco Catalyst SD-WAN Analytics** への変更、**Cisco vBond** から **Cisco Catalyst SD-WAN Validator** への変更、**Cisco vSmart** から **Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ** への変更、および **Cisco コントローラ** から **Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント** への変更。すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。

表 61 : Cisco Catalyst SD-WAN ISR1000、ISR4000、および ASR 1000 プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR1000/ISR4000/ASR1000
20.8.1	17.8.1、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.1b、17.4.1a、17.3.4a、17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.2、17.2.1v、17.2.1r、および 16.12.x

表 62: Cisco Catalyst SD-WAN Catalyst 8000 シリーズ プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	Catalyst 8300/Catalyst 8500	Catalyst 8200	Catalyst 8500L	Catalyst 8200L
20.8.1	17.8.1、17.7.2、 17.7.1a、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、 17.6.5、17.6.4、 17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、17.5.1a、 17.4.1b、17.4.1a、 17.3.3、および 17.3.2	17.8.1、17.7.2、 17.7.1a、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、 17.6.5、17.6.4、 17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、17.5.1a、 17.4.1b、および 17.4.1a	17.8.1、17.7.2、 17.7.1a、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、 17.6.5、17.6.4、 17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、17.5.1a、 17.4.1b、および 17.4.1a	17.8.1、17.7.2、 17.7.1a、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、 17.6.5、17.6.4、 17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、および 17.5.1a

表 63: Cisco Catalyst SD-WAN 仮想プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	CSR1000v	C8000v	ISRv (ENCS/CSP)
20.8.1	17.3.3、17.3.4a および 17.3.5	17.8.1、17.7.1a、 17.6.6a、17.6.6、 17.6.5a、17.6.5、 17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、17.6.1a、 17.5.1a、および 17.4.2	NFVIS 4.7.1 FC4 を使 用した 17.3.3 および 17.3.4

表 64: Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN vEdge プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	vEdge
20.8.1	20.3.1、20.3.2、20.3.3、20.3.4、20.4.1、20.4.2、 20.5.1、20.6.3、20.6.1、20.7.1、および 20.8.1



表 65 : Cisco Catalyst SD-WAN ISR1100 プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.8.1	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.8.1、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.8.1、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.8.1、20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>

表 66 : Cisco Catalyst SD-WAN IOT IR プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	IR-1101-K9 および IR-1101-A-K9	ESR-6300-NCP-K9	IR1821-K9、IR1831-K9、IR1833-K9、IR1835-K9	IR8140H および IR8140H-P	IR8340-K9
20.8.1	17.3.1a 以降	17.6.1a 以降	17.6.1a 以降	17.7.1a 以降	17.7.1a 以降

## Cisco SD-WAN 制御コンポーネント および Cisco NFVIS プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

表 67: Cisco SD-WAN 制御コンポーネント および Cisco NFVIS プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ENCS 5400	Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE
20.8.1	Cisco NFVIS リリース 4.8.1、 4.7.1、4.6.4、4.6.3、4.6.2、お よび 4.6.1	Cisco NFVIS リリース 4.8.1、 4.7.1、4.6.4、4.6.3、4.6.2、お よび 4.6.1



- (注) 次の表に、Cisco NFVIS プラットフォームリリースとこれらのプラットフォームリリースでサポートされている Cisco SD-WAN 制御コンポーネントリリース間の互換性を示します。たとえば、Cisco Catalyst シリーズエッジ uCPE が Cisco NFVIS リリース 4.8.1 を実行している場合、Cisco SD-WAN Manager では Cisco SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.8.1 を実行している必要があります。

表 68: Cisco NFVIS プラットフォームおよび Cisco SD-WAN 制御コンポーネントの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリ ズ エッジ uCPE	制御コンポーネント
Cisco NFVIS リリース 4.8.1	20.8.1



- (注) 同じ Cisco Catalyst SD-WAN ネットワーク内にある Cisco NFVIS プラットフォームリリースとこれらのプラットフォームリリースの Cisco Catalyst 8000V リリース間の互換性については、次の表を参照してください。たとえば、Cisco Catalyst 8300 シリーズエッジ uCPE が Cisco NFVIS リリース 4.8.1 を実行している場合、Cisco Catalyst 8000V では Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.8.1a 以前のリリースを実行している必要があります。

表 69: Cisco NFVIS プラットフォームおよび Cisco Catalyst 8000V の Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリ ズ エッジ uCPE	Cisco Catalyst 8000V
Cisco NFVIS リリース 4.8.1	17.8.1a、17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、 17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、17.5.1a、および 17.4.2



- (注) 同じ Cisco Catalyst SD-WAN ネットワーク内にある Cisco Catalyst 8000V リリースと Cisco NFVIS プラットフォームリリース間の互換性については、次の表を参照してください。たとえば、Cisco Catalyst 8000V が Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.8.1a を実行している場合、Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE では Cisco NFVIS リリース 4.8.1 を実行する必要があります。

表 70: Cisco Catalyst 8000V および Cisco NFVIS プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

Cisco Catalyst 8000V	Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE
17.8.1a	Cisco NFVIS リリース 4.8.1

### Cisco SD-WAN 制御コンポーネント および Cisco セルラーゲートウェイの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

表 71: Cisco SD-WAN 制御コンポーネント および Cisco セルラーゲートウェイの互換性マトリックス

制御コンポーネント	CG418-E	CG522-E
20.8.1	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。



- (注)
- 制御コンポーネントソフトウェアのバージョンは、WAN エッジデバイスのソフトウェアバージョンと一致するか、それ以上にすることをお勧めします。
  - この表に記載されているすべてのデバイスとコントローラの組み合わせは検証済みです。ただし、このコントローラソフトウェアのリリースには、表に記載されていない以前のリリースのデバイスとコントローラの下位互換性に影響を与えるソフトウェアの変更はありません。
  - 外部インターフェイスを使用する UCS-E シリーズは、Cisco SD-WAN リリース 19.2.1 以降のリリースでサポートされています。
  - ucse x/y/0 および ucse x/y/1 などの内部バックプレーンインターフェイスを使用する UCS-E シリーズには、Cisco SD-WAN リリース 20.1.1 以降のリリースから、Cisco SD-WAN Manager CLI テンプレートのみを使用して設定可能な制限付き機能サポートがあります。





## 第 8 章

# Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.7.x の互換性マトリックス



- (注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage** から **Cisco Catalyst SD-WAN Manager** への変更、**Cisco vAnalytics** から **Cisco Catalyst SD-WAN Analytics** への変更、**Cisco vBond** から **Cisco Catalyst SD-WAN Validator** への変更、**Cisco vSmart** から **Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ** への変更、および **Cisco コントローラ** から **Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント** への変更。すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。

表 72: Cisco Catalyst SD-WAN ISR1000、ISR4000、および ASR 1000 プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR1000/ISR4000/ASR1000
20.7.1	17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.1b、17.4.1a、17.3.4a、17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.2、17.2.1v、17.2.1r、および 16.12.x
20.7.2	17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.1b、17.4.1a、17.3.4a、17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.2、17.2.1v、17.2.1r、および 16.12.x

表 73: Cisco Catalyst SD-WAN Catalyst 8000 シリーズ プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	Catalyst 8300/Catalyst 8500	Catalyst 8200	Catalyst 8500L	Catalyst 8200L
20.7.1	17.7.1a、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、 17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、17.6.1a、 17.5.1a、17.4.1b、 17.4.1a、17.3.3、 および 17.3.2	17.7.1a、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、 17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、17.6.1a、 17.5.1a、17.4.1b、 および 17.4.1a	17.7.1a、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、 17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、17.6.1a、 17.5.1a、17.4.1b、 および 17.4.1a	17.7.1a、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、 17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、17.6.1a、 および 17.5.1a
20.7.2	17.7.2、17.7.1a、 17.6.6a、17.6.6、 17.6.5a、17.6.4、 17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、17.5.1a、 17.4.1b、17.4.1a、 17.3.3、および 17.3.2	17.7.2、17.7.1a、 17.6.6a、17.6.6、 17.6.5a、17.6.4、 17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、17.5.1a、 17.4.1b、および 17.4.1a	17.7.2、17.7.1a、 17.6.2、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、 17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、17.6.1a、 17.5.1a、17.4.1b、 および 17.4.1a	17.7.2、17.7.1a、 17.6.6a、17.6.6、 17.6.5a、17.6.4、 17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、および 17.5.1a

表 74: Cisco Catalyst SD-WAN 仮想プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	CSR1000v	C8000v	ISRv (ENCS/CSP)
20.7.1	17.3.4a および 17.3.3	17.7.1a、17.6.6a、 17.6.6、17.6.5a、 17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、17.6.1a、 17.5.1a、および 17.4.2	NFVIS 4.7.1 FC4 を使 用した 17.3.3 および 17.3.4
20.7.2	17.3.4a、17.3.3 および 17.3.5	17.7.2、17.7.1a、 17.6.6a、17.6.6、 17.6.5a、17.6.4、 17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、17.5.1a、およ び 17.4.2	NFVIS 4.7.1 FC4 を使 用した 17.3.3 および 17.3.4

表 75: Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN vEdge プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	vEdge
20.7.1	20.3.1、20.3.2、20.3.3、20.3.4、20.4.1、20.4.2、 20.5.1、20.6.1、および 20.7.1

制御コンポーネント	vEdge
20.7.2	20.3.1、20.3.2、20.3.3、20.3.4、20.4.1、20.4.2、 20.5.1、20.6.1、20.7.1、および 20.7.2

表 76 : Cisco Catalyst SD-WAN ISR1100 プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.7.1	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.7.2	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.7.2、20.7.1.1、20.7.1、20.6.5.2、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>

表 77: Cisco Catalyst SD-WAN IOT IR プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	IR-1101-K9 および IR-1101-A-K9	ESR-6300-NCP-K9	IR1821-K9、IR1831-K9、IR1833-K9、IR1835-K9	IR8140H および IR8140H-P	IR8340-K9
20.7.1	17.3.1a 以降	17.6.1a 以降	17.7.1a 以降	17.7.1a 以降	17.7.1a 以降
20.7.2	17.3.1a 以降	17.6.1a 以降	17.7.1a 以降	17.7.1a 以降	17.7.1a 以降



### Cisco SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco NFVIS の Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

表 78: Cisco SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco NFVIS プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

制御コンポーネント	ENCS 5400	Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE
20.7.1	Cisco NFVIS リリース 4.7.1、4.6.4、4.6.3、4.6.2、および 4.6.1	Cisco NFVIS リリース 4.7.1、4.6.4、4.6.3、4.6.2、および 4.6.1



- (注) 次の表に、Cisco NFVIS プラットフォームリリースとこれらのプラットフォームリリースでサポートされている Cisco SD-WAN 制御コンポーネントリリース間の互換性を示します。たとえば、Cisco Catalyst シリーズ エッジ uCPE が Cisco NFVIS リリース 4.7.1 を実行している場合、Cisco SD-WAN Manager では Cisco SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.7.1 を実行する必要があります。

表 79: Cisco Catalyst SD-WAN Cisco NFVIS プラットフォームおよび Cisco SD-WAN 制御コンポーネントの互換性マトリックス

Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE	制御コンポーネント
Cisco NFVIS リリース 4.7.1	20.7.1



- (注) 同じ Cisco Catalyst SD-WAN ネットワーク内にある Cisco NFVIS プラットフォームリリースとこれらのプラットフォームリリースの Cisco Catalyst 8000V リリース間の互換性については、次の表を参照してください。たとえば、Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ uCPE が Cisco NFVIS リリース 4.7.1 を実行している場合、Cisco Catalyst 8000V では Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.7.1a 以前のリリースを実行する必要があります。

表 80: Cisco NFVIS プラットフォームおよび Cisco Catalyst 8000V の Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE	Cisco Catalyst 8000V
Cisco NFVIS リリース 4.7.1	17.7.2、17.7.1a、17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、および 17.4.2



- (注) 同じ Cisco Catalyst SD-WAN ネットワーク内にある Cisco Catalyst 8000V リリースと Cisco NFVIS プラットフォームリリース間の互換性については、次の表を参照してください。たとえば、Cisco Catalyst 8000V が Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.7.1a を実行している場合、Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE では Cisco NFVIS リリース 4.7.1 を実行している必要があります。

表 81: Cisco Catalyst 8000V および Cisco NFVIS プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

Cisco Catalyst 8000V	Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE
17.7.1a	Cisco NFVIS リリース 4.7.1

### Cisco SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco セルラーゲートウェイの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

表 82: Cisco SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco セルラーゲートウェイの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

制御コンポーネント	CG418-E	CG522-E
20.7.1	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。 Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。 Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。
20.7.2	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。



(注)

- コントローラソフトウェアのバージョンは、WANエッジデバイスのソフトウェアバージョンと一致するか、それ以上にするをお勧めします。
- この表に記載されているすべてのデバイスとコントローラの組み合わせは検証済みです。ただし、このコントローラソフトウェアのリリースには、表に記載されていない以前のリリースのデバイスとコントローラの下位互換性に影響を与えるソフトウェアの変更はありません。
- 外部インターフェイスを使用する UCS-E シリーズは、Cisco SD-WAN リリース 19.2.1 以降のリリースでサポートされています。
- ucse x/y/0 および ucse x/y/1 などの内部バックプレーンインターフェイスを使用する UCS-E シリーズには、Cisco SD-WAN リリース 20.1.1 以降のリリースから、Cisco SD-WAN Manager CLI テンプレートのみを使用して設定可能な制限付き機能サポートがあります。





## 第 9 章

# Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.6.x の互換性マトリックス



- (注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage から Cisco Catalyst SD-WAN Manager への変更、Cisco vAnalytics から Cisco Catalyst SD-WAN Analytics への変更、Cisco vBond から Cisco Catalyst SD-WAN Validator への変更、Cisco vSmart から Cisco Catalyst SD-WAN コントローラへの変更、および Cisco コントローラから Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントへの変更。**すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。

表 83: Cisco Catalyst SD-WAN ISR1000、ISR4000、および ASR 1000 プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR1000/ISR4000/ASR1000
20.6.1 および 20.6.1.2	17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、17.3.4a、17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.2、17.2.1v、17.2.1r、および 16.12.x
20.6.2、20.6.2.1、および 20.6.2.2	17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、17.3.4a、17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.2、17.2.1v、17.2.1r、および 16.12.x
20.6.3、20.6.3.1 (Cisco SD-WAN Manager のみ)、20.6.3.2、20.6.3.3、および 20.6.3.4	17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.2、17.2.1v、17.2.1r、および 16.12.x

制御コンポーネント	ISR1000/ISR4000/ASR1000
20.6.4、20.6.4.1、および 20.6.4.2	17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、 17.4.1a、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.2、 17.2.1v、17.2.1r、および 16.12.x
20.6.5、20.6.5.1 (Cisco SD-WAN Manager)、 20.6.5.2、20.6.5.3、20.6.5.4、 および 20.6.5.5	17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、 17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、17.3.2、 17.3.1a、17.2.2、17.2.1v、17.2.1r、および 16.12.x
20.6.6	17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、17.3.5、17.3.4a、 17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.2、17.2.1v、17.2.1r、および 16.12.x

表 84: Cisco Catalyst SD-WAN Catalyst 8000 シリーズ プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	Catalyst 8300/Catalyst 8500	Catalyst 8200	Catalyst 8500L	Catalyst 8200L
20.6.1 および 20.6.1.2	17.6.1a、17.5.1a、 17.4.2、17.4.1b、 17.4.1a、17.3.3、 および 17.3.2	17.6.1a、17.5.1a、 17.4.2、17.4.1b、 および 17.4.1a	17.6.1a、17.5.1a、 17.4.2、17.4.1b、 および 17.4.1a	17.6.1a および 17.5.1a
20.6.2、20.6.2.1、 および 20.6.2.2	17.6.2、17.6.1a、 17.5.1a、17.4.2、 17.4.1b、17.4.1a、 17.3.4a、17.3.3、 および 17.3.2	17.6.2、17.6.1a、 17.5.1a、17.4.2、 17.4.1b、および 17.4.1a	17.6.2、17.6.1a、 17.5.1a、17.4.2、 17.4.1b、および 17.4.1a	17.6.2、17.6.1a および 17.5.1a
20.6.3、20.6.3.1 (Cisco SD-WAN Manager)、 20.6.3.2、 20.6.3.3、および 20.6.3.4	17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、17.5.1a、 17.4.2、17.4.1b、 17.4.1a、17.3.5、 17.3.4a、17.3.3、 および 17.3.2	17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、17.5.1a、 17.4.2、17.4.1b、 および 17.4.1a	17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a、17.5.1a、 17.4.2、17.4.1b、 および 17.4.1a	17.6.3a、17.6.2、 17.6.1a および 17.5.1a
20.6.4、20.6.4.1、 および 20.6.4.2	17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、17.6.1a、 17.5.1a、17.4.2、 17.4.1b、17.4.1a、 17.3.5、17.3.4a、 17.3.3、および 17.3.2	17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、17.6.1a、 17.5.1a、17.4.2、 17.4.1b、17.4.1a、 17.3.5、17.3.4a、 17.3.3、および 17.3.2	17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、17.6.1a、 17.5.1a、17.4.2、 17.4.1b、17.4.1a、 17.3.5、17.3.4a、 17.3.3、および 17.3.2	17.6.4、17.6.3a、 17.6.2、17.6.1a、 17.5.1a、17.4.2、 17.4.1b、17.4.1a、 17.3.5、17.3.4a、 17.3.3、および 17.3.2

制御コンポーネント	Catalyst 8300/Catalyst 8500	Catalyst 8200	Catalyst 8500L	Catalyst 8200L
20.6.5、20.6.5.1 (Cisco SD-WAN Manager)、20.6.5.2、20.6.5.3、20.6.5.4、および 20.6.5.5	17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、および 17.3.2	17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、および 17.3.2	17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.1b、17.4.2、17.4.1a、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、および 17.3.2	17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、および 17.3.2
20.6.6	17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、および 17.3.2	17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、および 17.3.2	17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.1b、17.4.2、17.4.1a、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、および 17.3.2	17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、および 17.3.2

表 85: Cisco Catalyst SD-WAN 仮想プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	CSR1000v	C8000v	ISRv (ENCS/CSP)
20.6.1 および 20.6.1.2	17.3.4a、17.3.3 および 16.12.5	17.6.1a、17.5.1a および 17.4.2	NFVIS 4.6.1 FC1 を使用した 17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.1r
20.6.2、20.6.2.1、および 20.6.2.2	17.3.4a、17.3.3 および 16.12.5	17.6.2、17.6.1a、17.5.1a および 17.4.2	NFVIS 4.6.1 FC1 を使用した 17.3.4a、17.3.3、17.3.2、17.3.1a
20.6.3、20.6.3.1 (Cisco SD-WAN Manager)、20.6.3.2、20.6.3.3、および 20.6.3.4	17.3.5、17.3.4a、17.3.3 および 16.12.5	17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a および 17.4.2	NFVIS 4.6.2 FC2 を使用した 17.3.5、NFVIS 4.6.1 FC1 を使用した 17.3.4a および 17.3.3
20.6.4、20.6.4.1、および 20.6.4.2	17.3.5、17.3.4a、17.3.3 および 16.12.5	17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a および 17.4.2	NFVIS 4.6.3 FC3 を使用した 17.3.5、17.3.4a、17.3.3 および 16.12.5

制御コンポーネント	CSR1000v	C8000v	ISRV (ENCS/CSP)
20.6.5、20.6.5.1 (Cisco SD-WAN Manager)、20.6.5.2、20.6.5.3、20.6.5.4、および20.6.5.5	17.3.6、17.3.5、17.3.4a、17.3.3 および16.12.5	17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、および17.4.2	NFVIS 4.6.3 FC3 を使用した 17.3.5、17.3.4a、17.3.3 および16.12.5
20.6.6	17.3.7、17.3.6、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、および16.12.5	17.6.6a、17.6.6、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、および17.4.2	NFVIS 4.6.4 FC1 を使用した 17.3.7、17.3.6、17.3.5、17.3.4a、および17.3.3

### Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN vEdge プラットフォームの互換性マトリックス

### Cisco Catalyst SD-WAN Cisco vEdge 5000 および Cisco vEdge Cloud の互換性マトリックス

表 86: Cisco Catalyst SD-WAN Cisco vEdge 5000 および Cisco vEdge Cloud の互換性マトリックス

制御コンポーネント	vEdge 5000	vEdge Cloud
20.6.1 および 20.6.1.2	20.3.1、20.3.2、20.4.1、20.5.1、および20.6.1	20.3.1、20.3.2、20.4.1、20.5.1、および20.6.1
20.6.2、20.6.2.1、および20.6.2.2	20.3.1、20.3.2、20.3.3、20.3.4、20.4.1、20.4.2、20.5.1、20.6.1、および20.6.2	20.3.1、20.3.2、20.3.3、20.3.4、20.4.1、20.4.2、20.5.1、20.6.1、および20.6.2
20.6.3、20.6.3.1 (Cisco SD-WAN Manager)、20.6.3.2、20.6.3.3、および20.6.3.4	20.3.1、20.3.2、20.3.3、20.3.4、20.3.5、20.4.1、20.4.2、20.5.1、20.6.1、20.6.2、および20.6.3	20.3.1、20.3.2、20.3.3、20.3.4、20.3.5、20.4.1、20.4.2、20.5.1、20.6.1、20.6.2、および20.6.3
20.6.4、20.6.4.1、および20.6.4.2	20.3.1、20.3.2、20.3.3、20.3.4、20.3.5、20.4.1、20.4.2、20.5.1、20.6.1、20.6.2、20.6.3、および20.6.4	20.3.1、20.3.2、20.3.3、20.3.4、20.3.5、20.4.1、20.4.2、20.5.1、20.6.1、20.6.2、20.6.3、および20.6.4
20.6.5、20.6.5.1 (Cisco SD-WAN Manager)、20.6.5.2、20.6.5.3、20.6.5.4、および20.6.5.5	20.3.1、20.3.2、20.3.3、20.3.4、20.3.5、20.3.7.1、20.3.7.2、20.4.1、20.4.2、20.5.1、20.6.1、20.6.2、20.6.3、20.6.4、および20.6.5	20.3.1、20.3.2、20.3.3、20.3.4、20.3.5、20.4.1、20.4.2、20.5.1、20.6.1、20.6.2、20.6.3、20.6.4、および20.6.5



制御コンポーネント	vEdge 5000	vEdge Cloud
20.6.6	20.3.1、20.3.2、20.3.3、 20.3.4、20.3.5、20.3.7.1、 20.3.7.2、20.4.1、20.4.2、 20.5.1、20.6.1、20.6.2、 20.6.3、20.6.4、20.6.5、および 20.6.6	20.3.1、20.3.2、20.3.3、 20.3.4、20.3.5、20.4.1、 20.4.2、20.5.1、20.6.1、 20.6.2、20.6.3、20.6.4、 20.6.5、および 20.6.6

**Cisco Catalyst SD-WAN Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 1000、Cisco vEdge 100wm、  
および Cisco vEdge 2000 の互換性マトリックス**

表 87: Cisco Catalyst SD-WAN Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 1000、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 2000 の互換性マトリックス

制御コンポーネント	vEdge 100M、vEdge 100B、vEdge 100wm、および vEdge 1000	vEdge 2000
20.6.1.2	20.6.1.2	20.6.1.2
20.6.3.2	20.3.7.2、20.3.7.1、20.4.2.3、 20.6.1.2、および 20.6.3.2	20.3.7.2、20.3.7.1、20.4.2.3、 20.6.1.2、および 20.6.3.2
20.6.3.3	20.3.7.2、20.3.7.1、20.4.2.3、 20.6.1.2、20.6.3.2、および 20.6.3.3	20.3.7.2、20.3.7.1、20.4.2.3、 20.6.1.2、20.6.3.2、および 20.6.3.3
20.6.3.4	20.3.7.2、20.3.7.1、20.4.2.3、 20.6.1.2、20.6.3.2、および 20.6.3.3	20.3.7.2、20.3.7.1、20.4.2.3、 20.6.1.2、20.6.3.2、および 20.6.3.3
20.6.4.1	20.4.2.3、20.6.1.2、20.6.3.2、 20.6.3.3、および 20.6.4.1	20.4.2.3、20.6.1.2、20.6.3.2、 20.6.3.3、および 20.6.4.1
20.6.4.2	20.4.2.3、20.6.1.2、20.6.3.2、 20.6.3.3、および 20.6.4.1	20.4.2.3、20.6.1.2、20.6.3.2、 20.6.3.3、および 20.6.4.1
20.6.5.2	20.3.7.2、20.3.7.1、20.4.2.3、 20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、 20.6.4.1、および 20.6.5.2	20.3.7.2、20.3.7.1、20.4.2.3、 20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、 20.6.4.1、および 20.6.5.2
20.6.5.3	20.3.7.2、20.3.7.1、20.4.2.3、 20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、 20.6.4.1、20.6.5.2、および 20.6.5.3	20.3.7.2、20.3.7.1、20.4.2.3、 20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、 20.6.4.1、20.6.5.2、および 20.6.5.3

制御コンポーネント	vEdge 100M、vEdge 100B、vEdge 100wm、および vEdge 1000	vEdge 2000
20.6.5.4	20.3.7.2、20.3.7.1、20.4.2.3、 20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、 20.6.4.1、20.6.5.2、20.6.5.3、お よび 20.6.5.4	20.3.7.2、20.3.7.1、20.4.2.3、 20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、 20.6.4.1、20.6.5.2、20.6.5.3、お よび 20.6.5.4
20.6.5.5	20.3.7.2、20.3.7.1、20.4.2.3、 20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、 20.6.4.1、20.6.5.2、20.6.5.3、 20.6.5.4、および 20.6.5.5	20.3.7.2、20.3.7.1、20.4.2.3、 20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、 20.6.4.1、20.6.5.2、20.6.5.3、 20.6.5.4、および 20.6.5.5
20.6.6	20.3.7.2、20.3.7.1、20.4.2.3、 20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、 20.6.4.1、20.6.5.2、20.6.5.3、 20.6.5.4、20.6.5.5、および 20.6.6	20.3.7.2、20.3.7.1、20.4.2.3、 20.6.1.2、20.6.3.2、20.6.3.3、 20.6.4.1、20.6.5.2、20.6.5.3、 20.6.5.4、20.6.5.5、および 20.6.6

表 88 : Cisco Catalyst SD-WAN ISR1100 プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.6.1 および 20.6.1.2	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.6.1a、17.5.1a、 17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、およ び 17.3.3  Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.6.1、 20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、 20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、 20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、 20.3.7、20.3.6、20.3.5、 20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、 20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、およ び 20.3.1	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.6.1a、17.5.1a、 17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、およ び 17.3.3  Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.6.1、 20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、 20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、 20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、 20.3.7、20.3.6、20.3.5、 20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、 20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、およ び 20.3.1

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.6.2、20.6.2.1、および 20.6.2.2	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>
20.6.3、20.6.3.1 (Cisco SD-WAN Manager)、20.6.3.2、20.6.3.3、および 20.6.3.4	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.6.4、20.6.4.1、および 20.6.4.2	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>
20.6.5、20.6.5.1 (Cisco SD-WAN Manager)、20.6.5.2、20.6.5.3、20.6.5.4、および 20.6.5.5	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.6.6	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.6.6、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>	<p>Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3</p> <p>Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.6.6、20.6.5、20.6.4.1、20.6.4、20.6.3.2、20.6.3.1、20.6.3、20.6.2.2、20.6.2.1、20.6.2、20.6.1.2、20.6.1.1、20.6.1、20.5.1.2、20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、および 20.3.1</p>

表 89 : Cisco Catalyst SD-WAN IOT IR プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	IR-1101-K9 および IR-1101-A-K9	ESR-6300-NCP-K9	IR1821-K9、IR1831-K9、IR1833-K9、IR1835-K9	IR8140H および IR8140H-P	IR8340-K9
20.6.1 および 20.6.1.2	17.3.1a 以降	17.6.1a 以降	17.6.1a 以降	サポート対象外	サポート対象外
20.6.2、20.6.2.1、および 20.6.2.2	17.3.1a 以降	17.6.1a 以降	17.6.1a 以降	サポート対象外	サポート対象外
20.6.3、20.6.3.1 (Cisco SD-WAN Manager)、20.6.3.2、20.6.3.3、および 20.6.3.4	17.3.1a 以降	17.6.1a 以降	17.6.1a 以降	サポート対象外	サポート対象外

制御コンポーネント	IR-1101-K9 および IR-1101-A-K9	ESR-6300-NCP-K9	IR1821-K9、 IR1831-K9、 IR1833-K9、 IR1835-K9	IR8140H および IR8140H-P	IR8340-K9
20.6.4、 20.6.4.1、および 20.6.4.2	17.3.1a 以降	17.6.1a 以降	17.6.1a 以降	サポート対象 外	サポート対象 外
20.6.5、 20.6.5.1 (Cisco SD-WAN Manager)、 20.6.5.2、 20.6.5.3、 20.6.5.4、および 20.6.5.5	17.3.1a 以降	17.6.1a 以降	17.6.1a 以降	サポート対象 外	サポート対象 外
20.6.6	17.3.1a 以降	17.6.1a 以降	17.6.1a 以降	サポート対象 外	サポート対象 外

### Cisco SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco NFVIS プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

表 90: Cisco SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco NFVIS プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

制御コンポーネント	ENCS 5400	Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE
20.6.1 および 20.6.1.2	Cisco NFVIS リリース 4.6.1、 4.6.2、および 4.6.3	Cisco NFVIS リリース 4.6.1、 4.6.2、および 4.6.3
20.6.2、20.6.2.1、および 20.6.2.2	Cisco NFVIS リリース 4.6.1、 4.6.2、および 4.6.3	Cisco NFVIS リリース 4.6.1、 4.6.2、および 4.6.3
20.6.3、20.6.3.1 (Cisco SD-WAN Manager)、20.6.3.2、 20.6.3.3、および 20.6.3.4	Cisco NFVIS リリース 4.6.1、 4.6.2、および 4.6.3	Cisco NFVIS リリース 4.6.1、 4.6.2、および 4.6.3
20.6.4、20.6.4.1、および 20.6.4.2	Cisco NFVIS リリース 4.6.1、 4.6.2、および 4.6.3	Cisco NFVIS リリース 4.6.1、 4.6.2、および 4.6.3
20.6.5、20.6.5.1 (Cisco SD-WAN Manager)、20.6.5.2、 20.6.5.3、20.6.5.4、および 20.6.5.5	Cisco NFVIS リリース 4.6.1、 4.6.2、および 4.6.3	Cisco NFVIS リリース 4.6.1、 4.6.2、および 4.6.3

制御コンポーネント	<b>ENCS 5400</b>	<b>Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE</b>
20.6.6	Cisco NFVIS リリース 4.6.1、 4.6.2、4.6.3、および 4.6.4	Cisco NFVIS リリース 4.6.1、 4.6.2、4.6.3、および 4.6.4



- (注) 次の表に、Cisco NFVIS プラットフォームリリースとこれらのプラットフォームリリースでサポートされている Cisco SD-WAN 制御コンポーネントリリース間の互換性を示します。たとえば、Cisco Catalyst シリーズ エッジ uCPE が Cisco NFVIS リリース 4.6.1 を実行している場合、Cisco SD-WAN Manager では Cisco SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.6.1 を実行している必要があります。

表 91: Cisco Catalyst SD-WAN Cisco NFVIS プラットフォームおよび Cisco SD-WAN 制御コンポーネントの互換性マトリックス

Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE	制御コンポーネント
Cisco NFVIS リリース 4.6.1	20.6.1
Cisco NFVIS リリース 4.6.2	20.6.1 および 20.6.2
Cisco NFVIS リリース 4.6.3	20.6.1、20.6.2、および 20.6.3
Cisco NFVIS リリース 4.6.4	20.6.1、20.6.2、20.6.3、20.6.4、20.6.4.1、 20.6.4.2、20.6.5、20.6.5.2、20.6.5.3、20.6.5.4、 20.6.5.5、および 20.6.6



- (注) 同じ Cisco Catalyst SD-WAN ネットワーク内にある Cisco NFVIS プラットフォームリリースとこれらのプラットフォームリリースの Cisco Catalyst 8000V リリース間の互換性については、次の表を参照してください。たとえば、Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ uCPE が Cisco NFVIS リリース 4.6.1 を実行している場合、Cisco Catalyst 8000V では Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.6.1a 以前のリリースを実行している必要があります。

表 92: Cisco NFVIS プラットフォームおよび Cisco Catalyst 8000V の Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE	Cisco Catalyst 8000V
Cisco NFVIS リリース 4.6.1	17.6.1a、17.5.1a および 17.4.2
Cisco NFVIS リリース 4.6.2	17.6.2、17.6.1a、17.5.1a および 17.4.2
Cisco NFVIS リリース 4.6.3	17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a および 17.4.2

<b>Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE</b>	<b>Cisco Catalyst 8000V</b>
Cisco NFVIS リリース 4.6.4	17.6.6a、17.6.6、17.6.5a、17.6.5、17.6.4、17.6.3a、17.6.2、17.6.1a、17.5.1a、および17.4.2



- (注) 同じ Cisco Catalyst SD-WAN ネットワーク内にある Cisco Catalyst 8000V リリースと Cisco NFVIS プラットフォームリリース間の互換性については、次の表を参照してください。たとえば、Cisco Catalyst 8000V が Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.6.1a を実行している場合、Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE では Cisco NFVIS リリース 4.6.1 を実行している必要があります。

表 93: Cisco Catalyst 8000V および Cisco NFVIS プラットフォームの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

<b>Cisco Catalyst 8000V</b>	<b>Cisco ENCS 5400 および Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE</b>
17.6.1a	Cisco NFVIS リリース 4.6.1
17.6.2	Cisco NFVIS リリース 4.6.1 および 4.6.2
17.6.3.a	Cisco NFVIS リリース 4.6.1、4.6.2、および 4.6.3
17.6.4	Cisco NFVIS リリース 4.6.1、4.6.2、4.6.3、および 4.6.4
17.6.5	Cisco NFVIS リリース 4.6.1、4.6.2、4.6.3、および 4.6.4
17.6.5a	Cisco NFVIS リリース 4.6.1、4.6.2、4.6.3、および 4.6.4
17.6.6	Cisco NFVIS リリース 4.6.1、4.6.2、4.6.3、および 4.6.4
17.6.6a	Cisco NFVIS リリース 4.6.1、4.6.2、4.6.3、および 4.6.4



### Cisco SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco セルラーゲートウェイの Cisco Catalyst SD-WAN 互換性マトリックス

表 94: Cisco SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco セルラーゲートウェイの互換性マトリックス

制御コンポーネント	CG418-E	CG522-E
20.6.1 および 20.6.1.2	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。
20.6.2、20.6.2.1、および 20.6.2.2	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。
20.6.3、20.6.3.1 (Cisco SD-WAN Manager)、20.6.3.2、20.6.3.3、および 20.6.3.4	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。
20.6.4、20.6.4.1、および 20.6.4.2	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。
20.6.5、20.6.5.1 (Cisco SD-WAN Manager)、20.6.5.2、20.6.5.3、20.6.5.4、および 20.6.5.5	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。

制御コンポーネント	CG418-E	CG522-E
20.6.6	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。  Cisco IOS CG リリース 17.6.1 以降。



- (注)
- コントローラソフトウェアのバージョンは、WANエッジデバイスのソフトウェアバージョンと一致するか、それ以上にすることをお勧めします。
  - この表に記載されているすべてのデバイスとコントローラの組み合わせは検証済みです。ただし、このコントローラソフトウェアのリリースには、表に記載されていない以前のリリースのデバイスとコントローラの下位互換性に影響を与えるソフトウェアの変更はありません。
  - 外部インターフェイスを使用する UCS-E シリーズは、Cisco SD-WAN リリース 19.2.1 以降のリリースでサポートされています。
  - ucse x/y/0 および ucse x/y/1 などの内部バックプレーンインターフェイスを使用する UCS-E シリーズには、Cisco SD-WAN リリース 20.1.1 以降のリリースから、Cisco SD-WAN Manager CLI テンプレートのみを使用して設定可能な制限付き機能サポートがあります。
  - Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 1000 デバイスは、証明書有効期限切れインシデントの影響を受けます。詳細については、[証明書有効期限切れインシデントのトラブルシューティングに関するドキュメント](#)を参照してください。



## 第 10 章

# Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.5.x の互換性マトリックス



- (注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage から Cisco Catalyst SD-WAN Manager への変更、Cisco vAnalytics から Cisco Catalyst SD-WAN Analytics への変更、Cisco vBond から Cisco Catalyst SD-WAN Validator への変更、Cisco vSmart から Cisco Catalyst SD-WAN コントローラへの変更、および Cisco コントローラから Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントへの変更。**すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。

表 95: **ISR1000、ISR4000** および **ASR 1000** プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR1000/ISR4000/ASR1000
20.5.1	17.5.1a、17.4.1b、17.4.1a、17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.2、17.2.1v、17.2.1r および 16.12.x

表 96: **Catalyst 8000** シリーズ プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	Catalyst 8300/Catalyst 8500	Catalyst 8200	Catalyst 8500L	Catalyst 8200L
20.5.1	17.5.1a、17.4.1b、17.4.1a、17.3.3、および 17.3.2	17.5.1a、17.4.1b および 17.4.1a	17.5.1a、17.4.1b および 17.4.1a	17.5.1a

表 97: 仮想プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	CSR1000v	C8000v	ISRv (ENCS/CSP)
20.5.1	17.3.3、17.3.2、 17.3.1a、17.2.1v、 17.2.1r、16.12.5 および 16.12.4	17.5.1a、17.4.1b および 17.4.1a	NFVIS 4.5.1 FC2 を使 用した 17.3.3、17.3.2、 17.3.1a、17.2.1r

表 98: Cisco SD-WAN vEdge プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	vEdge
20.5.1	19.2、20.1、20.1.12、20.3.1、20.3.2、20.4.1 および 20.5.1

表 99: ISR1100 プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.5.1	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a、17.4.2、 17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3  Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.5.1.2、 20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、 20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、 20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、 20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、 20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、 20.3.2.1、20.3.2、20.3.1、 20.1.12、20.1.3.1、20.1.3、 20.1.2、19.2.31、19.2.4、およ び 19.2.3	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a、17.4.2、 17.4.1b、17.4.1a、および 17.3.3  Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.5.1.2、 20.5.1.1、20.5.1、20.4.2.3、 20.4.2.2、20.4.2.1、20.4.2、 20.4.1.2、20.3.7.1、20.3.7、 20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、 20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、 20.3.2.1、20.3.2、20.3.1、 20.1.12、20.1.3.1、20.1.3、 20.1.2、19.2.31、19.2.4、およ び 19.2.3

表 100: IOT IR プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	IR-1101-K9 およ び IR-1101-A-K9	ESR-6300-NCP-K9	IR1821-K9、 IR1831-K9、 IR1833-K9、 IR1835-K9	IR8140H および IR8140H-P	IR8340-K9
20.5.1	17.3.1a 以降	サポート対象 外	サポート対象 外	サポート対象 外	サポート対象 外

## Cisco SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco セルラーゲートウェイの互換性マトリックス

表 101: Cisco SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco セルラーゲートウェイの互換性マトリックス

制御コンポーネント	CG418-E	CG522-E
20.5.1	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.5.1a および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a。



- (注)
- コントローラソフトウェアのバージョンは、WAN エッジデバイスのソフトウェアバージョンと一致するか、それ以上にすることをお勧めします。
  - この表に記載されているすべてのデバイスとコントローラの組み合わせは検証済みです。ただし、このコントローラソフトウェアのリリースには、表に記載されていない以前のリリースのデバイスとコントローラの下位互換性に影響を与えるソフトウェアの変更はありません。
  - 外部インターフェイスを使用する UCS-E シリーズは、Cisco SD-WAN リリース 19.2.1 以降のリリースでサポートされています。
  - ucse x/y/0 および ucse x/y/1 などの内部バックプレーンインターフェイスを使用する UCS-E シリーズには、Cisco SD-WAN リリース 20.1.1 以降のリリースから、Cisco SD-WAN Manager CLI テンプレートのみを使用して設定可能な制限付き機能サポートがあります。





# 第 11 章

## Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.4.x の互換性マトリックス



- (注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage から Cisco Catalyst SD-WAN Manager への変更、Cisco vAnalytics から Cisco Catalyst SD-WAN Analytics への変更、Cisco vBond から Cisco Catalyst SD-WAN Validator への変更、Cisco vSmart から Cisco Catalyst SD-WAN コントローラへの変更、および Cisco コントローラから Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントへの変更。**すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。

表 102: **ISR1000、ISR4000** および **ASR 1000** プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR1000/ISR4000/ASR1000
20.4.1 および 20.4.1.2	17.4.1a、17.3.2、17.3.1a、17.2.2、17.2.1v、17.2.1r、16.12.x および 16.10.x
20.4.2 および 20.4.2.3	17.4.2、17.4.1b、17.4.1a、17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.2、17.2.1v、17.2.1r、16.12.x および 16.10.x

表 103: **Catalyst 8000** シリーズ プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	Catalyst 8300/Catalyst 8500	Catalyst 8200	Catalyst 8500L
20.4.1 および 20.4.1.2	17.4.1a および 17.3.2	17.4.1a	17.4.1a

制御コンポーネント	Catalyst 8300/Catalyst 8500	Catalyst 8200	Catalyst 8500L
20.4.2 および 20.4.2.3	17.4.2、17.4.1b、 17.4.1a、17.3.3 および 17.3.2	17.4.2、17.4.1b、 17.4.1a、17.3.3 および 17.3.2	17.4.2、17.4.1b および 17.4.1a

表 104: 仮想プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	CSR1000v	C8000v	ISRv (ENCS/CSP)
20.4.1 および 20.4.1.2	17.3.2、17.3.1a、 17.2.1v、17.2.1r および 16.12.x	17.4.1a	NFVIS 4.4.1 FC2 を使 用した 17.3.2、 17.3.1a、17.2.1r
20.4.2 および 20.4.2.3	17.3.3、17.2.1v および 16.12.5	17.4.2、17.4.1b および 17.4.1a	NFVIS 4.4.2-FC2 を使 用した 17.3.3、17.3.4、 17.2.1r

## Cisco Catalyst SD-WAN vEdge プラットフォームの互換性マトリックス

## Cisco vEdge 5000 および vEdge Cloud の互換性マトリックス

表 105: Cisco vEdge 5000 および vEdge Cloud の互換性マトリックス

制御コンポーネント	Cisco vEdge 5000、Cisco vEdge Cloud
20.4.1 および 20.4.1.2	18.3、18.4、19.2、20.1、20.1.12、20.3.1、20.3.2 および 20.4.1
20.4.2 および 20.4.2.3	18.3、18.4、19.2、20.1、20.1.12、20.3.1、 20.3.2、20.3.3、20.4.1、20.4.1.1、20.4.1.2 およ び 20.4.2

## Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 1000、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 2000 の互換性マトリックス

表 106: Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 1000、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 2000 の互換性マトリックス

制御コンポーネント	vEdge 100M、vEdge 100B、vEdge 100wm、および vEdge 1000	Cisco vEdge 2000
20.4.2.3	20.3.7.1、および 20.4.2.3	20.3.7.1、および 20.4.2.3



表 107: **ISR1100** プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	<b>ISR 1100-4G</b> および <b>ISR 1100-6G</b>	<b>ISR 1100X-4G</b> および <b>ISR 1100X-6G</b>	<b>ISR1100-4GLTENA、</b> <b>ISR1100-4GLTEGB</b>
20.4.1 および 20.4.1.2	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1b および 17.4.1a  Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.7.1、20.3.7、 20.3.6、20.3.5、 20.3.4.2、20.3.4、 20.3.3.1、20.3.3、 20.3.2.1、20.3.2、 20.3.1、20.1.12、 20.1.3.1、20.1.3、 20.1.2、19.2.31、 19.2.4、および 19.2.3	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1b および 17.4.1a  Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.7.1、20.3.7、 20.3.6、20.3.5、 20.3.4.2、20.3.4、 20.3.3.1、20.3.3、 20.3.2.1、20.3.2、 20.3.1、20.1.12、 20.1.3.1、20.1.3、 20.1.2、19.2.31、 19.2.4、および 19.2.3	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1b および 17.4.1a  Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.7.1、20.3.7、 20.3.6、20.3.5、 20.3.4.2、20.3.4、 20.3.3.1、20.3.3、 20.3.2.1、20.3.2、 20.3.1、20.1.12、 20.1.3.1、20.1.3、 20.1.2、19.2.31、 19.2.4、および 19.2.3
20.4.2 および 20.4.2.3	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.2、17.4.1b、 17.4.1a、および 17.3.3  Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.4.2、20.4.1.2、 20.3.7.1、20.3.7、 20.3.6、20.3.5、 20.3.4.2、20.3.4、 20.3.3.1、20.3.3、 20.3.2.1、20.3.2、 20.3.1、20.1.12、 20.1.3.1、20.1.3、 20.1.2、19.2.31、 19.2.4、および 19.2.3	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.2、17.4.1b、 17.4.1a、および 17.3.3  Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.4.2、20.4.1.2、 20.3.7.1、20.3.7、 20.3.6、20.3.5、 20.3.4.2、20.3.4、 20.3.3.1、20.3.3、 20.3.2.1、20.3.2、 20.3.1、20.1.12、 20.1.3.1、20.1.3、 20.1.2、19.2.31、 19.2.4、および 19.2.3	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.2、17.4.1b、 17.4.1a、および 17.3.3  Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.4.2、20.4.1.2、 20.3.7.1、20.3.7、 20.3.6、20.3.5、 20.3.4.2、20.3.4、 20.3.3.1、20.3.3、 20.3.2.1、20.3.2、 20.3.1、20.1.12、 20.1.3.1、20.1.3、 20.1.2、19.2.31、 19.2.4、および 19.2.3

表 108: **IOT IR** プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	<b>IR-1101-K9</b> および <b>IR-1101-A-K9</b>	<b>ESR-6300-NCP-K9</b>	<b>IR1821-K9、</b> <b>IR1831-K9、</b> <b>IR1833-K9、</b> <b>IR1835-K9</b>	<b>IR8140H</b> および <b>IR8140H-P</b>	<b>IR8340-K9</b>
20.4.1 および 20.4.1.2	17.3.1a 以降	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外

制御コンポーネント	IR-1101-K9 および IR-1101-A-K9	ESR-6300-NCP-K9	IR1821-K9、 IR1831-K9、 IR1833-K9、 IR1835-K9	IR8140H および IR8140H-P	IR8340-K9
20.4.2 および 20.4.2.3	17.3.1a 以降	サポート対象 外	サポート対象 外	サポート対象 外	サポート対象 外

### Cisco SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco セルラーゲートウェイの互換性マトリックス

表 109: Cisco SD-WAN 制御コンポーネントおよび Cisco セルラーゲートウェイの互換性マトリックス

制御コンポーネント	CG418-E	CG522-E
20.4.1 および 20.4.1.2	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a
20.4.2 および 20.4.2.3	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a



- (注)
- コントローラソフトウェアのバージョンは、WANエッジデバイスのソフトウェアバージョンと一致するか、それ以上にすることをお勧めします。
  - この表に記載されているすべてのデバイスとコントローラの組み合わせは検証済みです。ただし、このコントローラソフトウェアのリリースには、表に記載されていない以前のリリースのデバイスとコントローラの下位互換性に影響を与えるソフトウェアの変更はありません。
  - 外部インターフェイスを使用する UCS-E シリーズは、Cisco SD-WAN リリース 19.2.1 以降のリリースでサポートされています。
  - ucse x/y/0 および ucse x/y/1 などの内部バックプレーンインターフェイスを使用する UCS-E シリーズには、Cisco SD-WAN リリース 20.1.1 以降のリリースから、Cisco SD-WAN Manager CLI テンプレートのみを使用して設定可能な制限付き機能サポートがあります。
  - Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 1000 デバイスは、証明書有効期限切れインシデントの影響を受けます。詳細については、[証明書有効期限切れインシデントのトラブルシューティングに関するドキュメント](#)を参照してください。



## 第 12 章

# Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.3.x の互換性マトリックス



- (注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage** から **Cisco Catalyst SD-WAN Manager** への変更、**Cisco vAnalytics** から **Cisco Catalyst SD-WAN Analytics** への変更、**Cisco vBond** から **Cisco Catalyst SD-WAN Validator** への変更、**Cisco vSmart** から **Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ** への変更、および **Cisco コントローラ** から **Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント** への変更。すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。

表 110: Cisco Catalyst SD-WAN ISR1000、ISR4000、および ASR 1000 プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR1000/ISR4000/ASR1000
20.3.1	17.3.1a、17.2.1v、17.2.1r、16.12.x および 16.10.x
20.3.2 および 20.3.2.1	17.3.2、17.3.1a、17.2.1v、17.2.1r、16.12.x および 16.10.x
20.3.3 および 20.3.3.1	17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.1v、17.2.1r、16.12.x および 16.10.x
20.3.4 および 20.3.4.2	17.3.4a、17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.1v、17.2.1r、16.12.x および 16.10.x
20.3.5	17.3.5、17.3.4a、17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.1r、16.12.x および 16.10.x

制御コンポーネント	ISR1000/ISR4000/ASR1000
20.3.6	17.3.6、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.1r、16.12.x および 16.10.x
20.3.7、20.3.7.1、および 20.3.7.2	17.3.7、17.3.6、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.1r、 16.12.x、および 16.10.x
20.3.8	17.3.8、17.3.7、17.3.6、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、17.3.2、17.3.1a、 17.2.1r、16.12.x、および 16.10.x

表 111: Cisco Catalyst SD-WAN Catalyst 8000 シリーズ プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	Catalyst 8300/Catalyst 8500
20.3.1	未サポート
20.3.2 および 20.3.2.1	17.3.2
20.3.3 および 20.3.3.1	17.3.3 および 17.3.2
20.3.4 および 20.3.4.2	17.3.4a、17.3.3 および 17.3.2
20.3.5	17.3.5、17.3.4a、17.3.3 および 17.3.2
20.3.6	17.3.6、17.3.5、17.3.4a、17.3.3 および 17.3.2
20.3.7、20.3.7.1、および 20.3.7.2	17.3.7、17.3.6、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、および 17.3.2
20.3.8	17.3.8、17.3.7、17.3.6、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、 および 17.3.2

表 112: Cisco Catalyst SD-WAN 仮想プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	CSR1000v	ISRv (ENCS/CSP)
20.3.1	17.3.1a、17.2.1v、17.2.1r およ び 16.12.x	NFVIS 4.2.1 FC3 を使用した 17.3.1a、17.2.1r
20.3.2 および 20.3.2.1	17.3.2、17.3.1a、17.2.1v、 17.2.1r および 16.12.x	NFVIS 4.2.1 FC3 を使用した 17.3.2、17.3.1a、17.2.1r
20.3.3 および 20.3.3.1	17.3.3、17.3.2、17.3.1a、 17.2.1v、17.2.1r および 16.12.x	NFVIS 4.2.1 FC3 を使用した 17.3.3、17.3.2、17.3.1a、17.2.1r
20.3.4 および 20.3.4.2	17.3.4a、17.3.3、17.2.1v およ び 16.12.5	NFVIS 4.2.1 FC3 を使用した 17.3.4a、17.3.3、17.3.2、 17.3.1a、17.2.1r

制御コンポーネント	CSR1000v	ISRv (ENCS/CSP)
20.3.5	17.3.5、17.3.4a、17.3.3 および 16.12.5	NFVIS 4.2.1 FC3 を使用した 17.3.5、17.3.4a、17.3.3、17.2.1r
20.3.6	17.3.6、17.3.5、17.3.4a、17.3.3 および 16.12.5	NFVIS 4.2.1 FC3 を使用した 17.3.6、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、17.2.1r
20.3.7、20.3.7.1、および 20.3.7.2	17.3.7、17.3.6、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、および 16.12.5	NFVIS 4.2.1 FC3 を使用した 17.3.7、17.3.6、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、17.2.1r
20.3.8	17.3.8、17.3.7、17.3.6、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、および 16.12.5	NFVIS 4.2.1 FC3 を使用した 17.3.8、17.3.7、17.3.6、17.3.5、17.3.4a、17.3.3、17.2.1r

### Cisco Catalyst SD-WAN Cisco Catalyst SD-WAN vEdge プラットフォームの互換性マトリックス

#### Cisco Catalyst SD-WAN Cisco vEdge 5000 および Cisco vEdge Cloud の互換性マトリックス

表 113: Cisco Catalyst SD-WAN Cisco vEdge 5000 および Cisco vEdge Cloud の互換性マトリックス

制御コンポーネント	vEdge 5000	Cisco vEdge Cloud
20.3.1	18.3、18.4、19.2、20.1、20.1.12 および 20.3.1	18.3、18.4、19.2、20.1、20.1.12 および 20.3.1
20.3.2 および 20.3.2.1	18.3、18.4、19.2、20.1、20.1.12、20.3.1 および 20.3.2	18.3、18.4、19.2、20.1、20.1.12、20.3.1 および 20.3.2
20.3.3 および 20.3.3.1	18.3、18.4、19.2、20.1、20.1.12、20.3.1、20.3.2 および 20.3.3	18.3、18.4、19.2、20.1、20.1.12、20.3.1、20.3.2 および 20.3.3
20.3.4 および 20.3.4.2	18.3、18.4、19.2、20.1、20.1.12、20.3.1、20.3.2、20.3.3 および 20.3.4	18.3、18.4、19.2、20.1、20.1.12、20.3.1、20.3.2、20.3.3 および 20.3.4
20.3.5	18.3、18.4、19.2、20.1、20.1.12、20.3.1、20.3.2、20.3.3、20.3.4 および 20.3.5	18.3、18.4、19.2、20.1、20.1.12、20.3.1、20.3.2、20.3.3、20.3.4 および 20.3.5
20.3.6	18.3、18.4、19.2、20.1、20.1.12、20.3.1、20.3.2、20.3.3、20.3.4、20.3.5 および 20.3.6	18.3、18.4、19.2、20.1、20.1.12、20.3.1、20.3.2、20.3.3、20.3.4、20.3.5 および 20.3.6

制御コンポーネント	vEdge 5000	Cisco vEdge Cloud
20.3.7、20.3.7.1、および 20.3.7.2	18.3、18.4、19.2、20.1、 20.1.12、20.3.1、20.3.2、 20.3.3、20.3.4、20.3.5、 20.3.6、および 20.3.7	18.3、18.4、19.2、20.1、 20.1.12、20.3.1、20.3.2、 20.3.3、20.3.4、20.3.5、 20.3.6、および 20.3.7
20.3.8	18.3、18.4、19.2、20.1、 20.1.12、20.3.1、20.3.2、 20.3.3、20.3.4、20.3.5、 20.3.6、20.3.7、および 20.3.8	18.3、18.4、19.2、20.1、 20.1.12、20.3.1、20.3.2、 20.3.3、20.3.4、20.3.5、 20.3.6、20.3.7、および 20.3.8

**Cisco Catalyst SD-WAN Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 1000、Cisco vEdge 100wm、  
および Cisco vEdge 2000 の互換性マトリックス**

表 114: Cisco Catalyst SD-WAN Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 1000、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 2000 の互換性マトリックス

制御コンポーネント	vEdge 100M、vEdge 100B、vEdge 100wm、および vEdge 1000	Cisco vEdge 2000
20.3.7.1	20.3.7.1	20.3.7.1
20.3.7.2	20.3.7.2 および 20.3.7.1	20.3.7.2 および 20.3.7.1

表 115: Cisco Catalyst SD-WAN ISR1100 プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.3.1	Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.1、 20.1.12、20.1.3.1、20.1.3、 20.1.2、19.2.31、19.2.4、およ び 19.2.3	Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.1、20.1.12、 20.1.3.1、20.1.3、20.1.2、 19.2.31、19.2.4、および 19.2.3
20.3.2 および 20.3.2.1	Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.2、20.3.1、 20.1.12、20.1.3.1、20.1.3、 20.1.2、19.2.31、19.2.4、およ び 19.2.3	Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.2、20.3.1、 20.1.12、20.1.3.1、20.1.3、 20.1.2、19.2.31、19.2.4、およ び 19.2.3

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.3.3 および 20.3.3.1	Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、20.3.1、20.1.12、20.1.3.1、20.1.3、20.1.2、19.2.31、19.2.4、および 19.2.3	Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、20.3.1、20.1.12、20.1.3.1、20.1.3、20.1.2、19.2.31、19.2.4、および 19.2.3
20.3.4 および 20.3.4.2	Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、20.3.1、20.1.12、20.1.3.1、20.1.3、20.1.2、19.2.31、19.2.4、および 19.2.3	Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、20.3.1、20.1.12、20.1.3.1、20.1.3、20.1.2、19.2.31、19.2.4、および 19.2.3
20.3.5	Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、20.3.1、20.1.12、20.1.3.1、20.1.3、20.1.2、19.2.31、19.2.4、および 19.2.3	Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、20.3.1、20.1.12、20.1.3.1、20.1.3、20.1.2、19.2.31、19.2.4、および 19.2.3
20.3.6	Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、20.3.1、20.1.12、20.1.3.1、20.1.3、20.1.2、19.2.31、19.2.4、および 19.2.3	Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、20.3.1、20.1.12、20.1.3.1、20.1.3、20.1.2、19.2.31、19.2.4、および 19.2.3
20.3.7、20.3.7.1、および 20.3.7.2	Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、20.3.1、20.1.12、20.1.3.1、20.1.3、20.1.2、19.2.31、19.2.4、および 19.2.3	Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、20.3.1、20.1.12、20.1.3.1、20.1.3、20.1.2、19.2.31、19.2.4、および 19.2.3

制御コンポーネント	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、ISR1100 - 4GLTEGB
20.3.8	Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.8、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、20.3.1、20.1.12、20.1.3.1、20.1.3、20.1.2、19.2.31、19.2.4、および 19.2.3	Cisco SD-WAN リリース (Viptela OS) 20.3.8、20.3.7、20.3.6、20.3.5、20.3.4.2、20.3.4、20.3.3.1、20.3.3、20.3.2.1、20.3.2、20.3.1、20.1.12、20.1.3.1、20.1.3、20.1.2、19.2.31、19.2.4、および 19.2.3

表 116: Cisco Catalyst SD-WAN IOT IR プラットフォームの互換性マトリックス

制御コンポーネント	IR-1101-K9 および IR-1101-A-K9	ESR-6300-NCP-K9	IR1821-K9、IR1831-K9、IR1833-K9、IR1835-K9	IR8140H および IR8140H-P	IR8340-K9
20.3.1	17.3.1a 以降	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外
20.3.2 および 20.3.2.1	17.3.1a 以降	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外
20.3.3 および 20.3.3.1	17.3.1a 以降	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外
20.3.4 および 20.3.4.2	17.3.1a 以降	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外
20.3.5	17.3.1a 以降	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外
20.3.6	17.3.1a 以降	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外
20.3.7、20.3.7.1、および 20.3.7.2	17.3.1a 以降	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外
20.3.8	17.3.1a 以降	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外





(注)

- 制御コンポーネントソフトウェアのバージョンは、WAN エッジデバイスのソフトウェアバージョンと一致するか、それ以上にすることをお勧めします。
- この表に記載されているすべてのデバイスと制御コンポーネントの組み合わせは検証済みです。ただし、このコントローラソフトウェアのリリースには、表に記載されていない以前のリリースのデバイスとコントローラの下位互換性に影響を与えるソフトウェアの変更はありません。
- 外部インターフェイスを使用する UCS-E シリーズは、Cisco SD-WAN リリース 19.2.1 以降のリリースでサポートされています。
- ucse x/y/0 および ucse x/y/1 などの内部バックプレーンインターフェイスを使用する UCS-E シリーズには、Cisco SD-WAN リリース 20.1.1 以降のリリースから、Cisco SD-WAN Manager CLI テンプレートのみを使用して設定可能な制限付き機能サポートがあります。
- Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 1000 デバイスは、証明書有効期限切れインシデントの影響を受けます。詳細については、[証明書有効期限切れインシデントのトラブルシューティングに関するドキュメント](#)を参照してください。





# 第 13 章

## Cisco SD-WAN リリース 20.1.x の互換性マトリックス

表 117: Cisco SD-WAN リリース 20.1.x の互換性マトリックス

コントローラ	ISR1000/ISR4000/ASR1000	CSR1000v	ISRV (ENC/CSP)	vEdge	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100-4GLTENA、ISR1100-4GLTEGB
20.1.1	17.2.1r、16.12.x、16.10.x および 16.9.x	17.2.1r および 16.12.x	NFVIS 4.1.2 FC2 を使用した 17.2.1r	18.3、18.4、19.2 および 20.1	20.1.1 以下 19.2.099 まで	20.1.1 以下 19.2.1 まで
20.1.1.1	17.2.1r、16.12.x、16.10.x および 16.9.x	17.2.1v、17.2.1r および 16.12.x	NFVIS 4.1.2.FC2 を使用した 17.2.1r	18.3、18.4、19.2、20.1 および 20.1.1.1	20.1.1.1 以下 19.2.099 まで	20.1.1.1 以下 19.2.1 まで
20.1.12	17.2.1v、17.2.1r、16.12.x、16.10.x および 16.9.x	17.2.1v、17.2.1r および 16.12.x	NFVIS 4.1.2 FC2 を使用した 17.2.1r	18.3、18.4、19.2、20.1、20.1.12	20.1.12 以下 19.2.099 まで	20.1.12 以下 19.2.1 まで
20.1.2	17.2.2、17.2.1v、17.2.1r、16.12.x、16.10.x および 16.9.x	17.2.2、17.2.1v、17.2.1r および 16.12.x	NFVIS 4.1.2.FC2 を使用した 17.2.1r	18.3、18.4、19.2、20.1、20.1.12 および 20.1.2	20.1.2 以下 19.2.099 まで	20.1.2 以下 19.2.1 まで



(注)

- コントローラソフトウェアのバージョンは、WANエッジデバイスのソフトウェアバージョンと一致するか、それ以上にすることをお勧めします。
- この表に記載されているすべてのデバイスとコントローラの組み合わせは検証済みです。ただし、このコントローラソフトウェアのリリースには、表に記載されていない以前のリリースのデバイスとコントローラの下位互換性に影響を与えるソフトウェアの変更はありません。
- 外部インターフェイスを使用する UCS-E シリーズは、Cisco SD-WAN リリース 19.2.1 以降のリリースでサポートされています。
- ucse x/y/0 および ucse x/y/1 などの内部バックプレーンインターフェイスを使用する UCS-E シリーズには、Cisco SD-WAN リリース 20.1.1 以降のリリースから、Cisco SD-WAN Manager CLI テンプレートのみを使用して設定可能な制限付き機能サポートがあります。
- Cisco vEdge 100M、Cisco vEdge 100B、Cisco vEdge 100wm、および Cisco vEdge 1000 デバイスは、証明書有効期限切れインシデントの影響を受けます。Cisco vEdge デバイスで Cisco SD-WAN リリース 19.2.x 以前または 18.4.x 以前のリリースを実行している場合は、安定したユーザー体験のために Cisco SD-WAN リリース 20.3.7.1 にアップグレードしてください。Cisco SD-WAN リリース 20.3.7.1 へのアップグレードの詳細については、「[Perform the Upgrade](#)」を参照してください。



# 第 14 章

## Cisco SD-WAN リリース 19.2.x の互換性マトリックス

表 118: Cisco SD-WAN リリース 19.2.x の互換性マトリックス

コントローラ	ISR1000/ISR4000/ASR1000	CSR1000v	ISRv (ENC/CSP)	vEdge	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100-4GLTENA、ISR1100-4GLTEGB
19.2.099	16.12、16.10.x、および 16.9.x の 16.12.1e 以下のバージョン	16.12 の 16.12.1e 以下のバージョン	NFVIS 3.12.3FC4 を使用した 16.12.1a	18.4 および 19.2.099	19.2.099	未サポート
19.2.1	16.12、16.10.x および 16.9.x の 16.12.2r 以下のバージョン	16.12 の 16.12.2r 以下のバージョン	NFVIS 3.12.3FC4 を使用した 16.12.1a、16.12.2r	18.3、18.4、19.2.099 および 19.2.1	19.2.099 および 19.2.1	19.2.1
19.2.2	16.12、16.10.x、16.9.x の 16.12.3 以下のバージョン	16.12 の 16.12.3 以下のバージョン	NFVIS 3.12.3FC4 を使用した 16.12.3	18.3、18.4、19.2.099、19.2.1 および 19.2.2	19.2.099、19.2.1 および 19.2.2	19.2.1 および 19.2.2

コントローラ	ISR1000/ISR4000/ASR1000	CSR1000v	ISRv (ENCSCSP)	vEdge	ISR 1100-4G および ISR 1100-6G	ISR1100 - 4GLTENA、 ISR1100 - 4GLTEGB
19.2.3	16.12、16.10.x、16.9.x の 16.12.4 以下のバージョン	16.12 の 16.12.4a 以下のバージョン	NFVIS 3.12.3FC4 を使用した 16.12.4	18.3、 18.4、 19.2.099、 19.2.1、 19.2.2、 19.2.3 および 19.2.31	19.2.099、 19.2.1、 19.2.2、 19.2.3 および 19.2.31	19.2.1、 19.2.2、 19.2.3 および 19.2.31
19.2.4	16.12、16.10.x、16.9.x の 16.12.5 以下のバージョン	16.12 の 16.12.5 以下のバージョン	NFVIS 4.2.1 FC3 を使用した 16.12.5	18.3、 18.4、 19.2.099、 19.2.1、 19.2.2、 19.2.3、 19.2.31 および 19.2.4	19.2.099、 19.2.1、 19.2.2、 19.2.3、 19.2.31 および 19.2.4	19.2.1、 19.2.2、 19.2.3、 19.2.31 および 19.2.4



- (注)
- この表に記載されているすべてのデバイスとコントローラの組み合わせは検証済みです。ただし、このコントローラソフトウェアのリリースには、表に記載されていない以前のリリースのデバイスとコントローラの下位互換性に影響を与えるソフトウェアの変更はありません。
  - 外部インターフェイスを使用する UCS-E シリーズは、Cisco SD-WAN リリース 19.2.1 以降のリリースでサポートされています。
  - ucse x/y/0 および ucse x/y/1 などの内部バックプレーンインターフェイスを使用する UCS-E シリーズには、Cisco SD-WAN リリース 20.1.1 以降のリリースから、Cisco SD-WAN Manager CLI テンプレートのみを使用して設定可能な制限付き機能サポートがあります。



## 第 15 章

# Cisco SD-WAN リリース 18.4.x の互換性マトリックス

表 119: Cisco SD-WAN リリース 18.4.x の互換性マトリックス

コントローラ	ISR1000/ISR4000/ASR1000	vEdge
18.4.4	16.10.x および 16.9.x の 16.10.4 以下のバージョン	17.2.8 以上 18.4.4 まで
18.4.5	16.10.x および 16.9.x の 16.10.5 以下のバージョン	17.2.8 以上 18.4.5 まで
18.4.6	16.10.x および 16.9.x の 16.10.6 以下のバージョン	17.2.8 以上 18.4.6 まで







# 第 16 章

## Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント および vEdgeCloud のハイパーバイザ互換 性マトリックス

表 120: Cisco SD-WAN 制御コンポーネントのハイパーバイザ互換性マトリックス

制御コンポーネント のバージョン	vEdgeCloud デバイスの バージョン	Cisco SD-WAN 制御コンポーネント ハイパーバ イザのバージョン	
		ESXi	KVM
20.6	20.6	6.5/6.7/7.0	Ubuntu 20.04
20.7	20.7	6.5/6.7/7.0	Ubuntu 20.04
20.8	20.8	6.5/6.7/7.0	Ubuntu 20.04
20.9	20.9	6.5/6.7/7.0	Ubuntu 20.04
20.10	20.10	6.5/6.7/7.0	Ubuntu 20.04
20.11	20.11	6.5/6.7/7.0	Ubuntu 20.04
20.12	20.12	6.5/6.7/7.0	Ubuntu 20.04
20.13	20.13	6.5/6.7/7.0	Ubuntu 20.04

表 121: vEdgeCloud のハイパーバイザ互換性マトリックス

制御コンポーネン トのバージョン	vEdgeCloud デバイ スのバージョン	vEdgeCloud ハイパーバイザのバージョン		
		ESXi	KVM	NFVIS
20.6	20.6	6.5/6.7/7.0	RHEL 7.5/7.7	4.5.1 FC2
20.7	20.7	6.7/7.0	RHEL 7.5/7.7	4.5.1 FC2
20.8	20.8	6.7/7.0	RHEL 7.5/7.7	4.5.1 FC2

制御コンポーネントのバージョン	vEdgeCloud デバイスのバージョン	vEdgeCloud ハイパーバイザのバージョン		
		ESXi	KVM	NFVIS
20.9	20.9	6.7/7.0	RHEL 7.5/7.7	4.5.1 FC2
20.10	20.10	該当なし	該当なし	該当なし
20.11	20.11	該当なし	該当なし	該当なし
20.12	20.12	該当なし	該当なし	該当なし
20.13	20.13	該当なし	該当なし	該当なし



# 第 17 章

## クラウドルータのハイパーバイザ互換性マトリックス

表 122: CSR1000v、ISRv および C8000v のハイパーバイザ互換性マトリックス

制御コンポーネントのバージョン	CSR1000v/ISRv/C8000v-Device のバージョン	CSR1000v/ISRv/C8000v-Hypervisor のバージョン		
		ESXi	KVM	NFVIS
20.6	17.6	6.5/6.7/7.0	RHEL 7.5/7.7	4.6.1 FC1
20.7	17.7	6.7/7.0	RHEL 7.7/8.4、 Openstack RH-OSP 16.1、および Openstack CVIM 4.2	4.7.1 FC4
20.8	17.8	6.7/7.0	RHEL 7.7/8.4、 Openstack RH-OSP 16.1、および Openstack CVIM 4.2	4.8.1 FC4
20.9	17.9	6.7/7.0	RHEL 7.7/8.4、 Openstack RH-OSP 16.1、および Openstack CVIM 4.2	4.9.1 FC3
20.10	17.10	6.7/7.0	RHEL 7.7/8.4、 Openstack RH-OSP 16.1、および Openstack CVIM 4.2	4.10.1 FC3

制御コンポーネントのバージョン	CSR1000v/ISRv/C8000v-Device のバージョン	CSR1000v/ISRv/C8000v-Hypervisor のバージョン		
		ESXi	KVM	NFVIS
20.11	17.11	6.7/7.0	RHEL 7.7/8.4、 Openstack RH-OSP 16.1、および Openstack CVIM 4.2	4.11.1 FC1
20.12	17.12	6.7/7.0	RHEL 7.7/8.4、 Openstack RH-OSP 16.1、および Openstack CVIM 4.2	4.12.1 FC1
20.13	17.13	6.7/7.0	RHEL 7.7/8.4、 Openstack RH-OSP 16.1、および Openstack CVIM 4.2	4.13.1 FC1



- (注) Cisco IOS XE Cisco SD-WAN リリース 17.4.1a 以降、Cisco Catalyst 8000V は、Cisco CSR1000V および Cisco ISRv に代わる新たに承認された仮想ルータプラットフォームです。Cisco Catalyst 8000V を Cisco Catalyst SD-WAN セットアップに統合するには、Cisco vManage リリース 20.4.1 以降の最新バージョンが必要です。重要な点として、Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.4.1a 以降、Cisco CSR1000V または Cisco ISRv で使用できるインストール可能なイメージがなくなっていることに注意してください。



## 第 II 部

# 推奨コンピューティングリソース

- [推奨コンピューティングリソース \(101 ページ\)](#)
- [考慮すべき点 \(103 ページ\)](#)
- [Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.13.x の推奨コンピューティングリソース \(107 ページ\)](#)
- [Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.12.x の推奨コンピューティングリソース \(121 ページ\)](#)
- [Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.11.x の推奨コンピューティングリソース \(135 ページ\)](#)
- [Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.10.x の推奨コンピューティングリソース \(149 ページ\)](#)
- [Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.9.x の推奨コンピューティングリソース \(163 ページ\)](#)
- [Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.8.x の推奨コンピューティングリソース \(シスコホステッドクラウド展開\) \(177 ページ\)](#)
- [Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.8.x の推奨コンピューティングリソース \(Azure 展開でホストされるカスタマークラウド\) \(181 ページ\)](#)
- [Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.8.x の推奨コンピューティングリソース \(オンプレミス展開\) \(185 ページ\)](#)
- [Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.7.x の推奨コンピューティングリソース \(シスコホステッドクラウド展開\) \(193 ページ\)](#)
- [Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.7.x の推奨コンピューティングリソース \(Azure 展開でホストされるカスタマークラウド\) \(197 ページ\)](#)

- Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.7.x の推奨コンピューティングリソース (オンプレミス展開) (201 ページ)
- Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.6.x の推奨コンピューティングリソース (シスコホステッドクラウド展開) (209 ページ)
- Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.6.x の推奨コンピューティングリソース (Azure 展開でホストされるカスタマークラウド) (213 ページ)
- Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.6.x の推奨コンピューティングリソース (オンプレミス展開) (219 ページ)
- Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.5.x の推奨コンピューティングリソース (オンプレミス展開) (229 ページ)
- Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.4.x の推奨コンピューティングリソース (オンプレミス展開) (235 ページ)
- Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.3.x の推奨コンピューティングリソース (オンプレミス展開) (241 ページ)
- Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.1.x 以前のリリースに推奨されるコンピューティングリソース (247 ページ)



## 第 18 章

# 推奨コンピューティングリソース

このトピックでは、Cisco Catalyst SD-WAN Validator サーバー、vEdge Cloud ルータサーバー、Cisco SD-WAN Manager サーバー、および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ サーバーのハードウェアの推奨事項を提供します。VMware vSphere ESXi またはカーネルベースの仮想マシン (KVM) サーバーで Cisco Catalyst SD-WAN Validator、Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ および Cisco SD-WAN Manager サーバーを実行するために必要なリソースは、オーバーレイネットワークに展開するデバイスの数によって異なります。



(注) Cisco SD-WAN Manager サーバー、Cisco Catalyst SD-WAN Validator および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ はインテル サーバー プラットフォームでテストされています。







## 第 19 章

### 考慮すべき点



- (注)
- このドキュメントで詳しく説明されているサーバー構成でスケールテストを実行します。このドキュメントで指定されている技術パラメータ要件を満たすサーバーを展開する必要があります。このドキュメントで説明されている仕様と技術的に同等のサードパーティベンダーのサーバーを使用することを選択できます。ただし、サードパーティのサーバーはシスコによって認定されていません。問題が発生した場合、Cisco TAC はトリアージを行うことができますが、シスコはサードパーティベンダーに属するハードウェアに起因する問題について責任を負いません。
  - パフォーマンス係数は、ネットワークの設計と設定によって異なります。設計に関する質問については、シスコアカウントチームにお問い合わせください。
  - Cisco Catalyst SD-WAN は、次の Elastic Block Store (EBS) ボリュームタイプをサポートしています。
    - 汎用 SSD (gp2)
    - Amazon Web Services (AWS) による EBS ボリュームタイプ (gp3)
    - EBS ボリュームタイプの IOPS (入出力操作毎秒) は、通常、クラウドプロバイダーによって決定されます。Cisco Catalyst SD-WAN 展開のパフォーマンス要件に合わせて、適切な EBS ボリュームタイプを選択することをお勧めします。

#### Cisco Catalyst SD-WAN Manager 1 つのテナント

- Cisco SD-WAN Manager を実行するために選択したシステムは、上記のパフォーマンス結果に一致するストレージスループット要件を満たす必要があります。
- アプリケーションの冗長性がソリューションに組み込まれているため、最高のパフォーマンスを得るには Raid 0 を使用することをお勧めします。
- vCPU から pCPU (物理 CPU) への 2:1 のオーバーサブスクリプションは、オーバーレイのデバイス数が 250 未満の場合、Cisco SD-WAN Manager でサポートできます。

- vCPU から pCPU（物理 CPU） への 2:1 のオーバーサブスクリプションは、上記のすべての展開で Cisco SD-WAN コントローラ および Cisco SD-WAN Validator でサポートされています。
- 本番環境には 10 Gbps インターフェイスを使用することをお勧めします。
- 3 ノードおよび 6 ノードクラスタの場合、3 つのネットワーク インターフェイスを使用することをお勧めします。1 つはトンネル用、1 つは管理用、もう 1 つは Cisco SD-WAN Manager クラスタ通信用です。
- 単一サーバーでの Cisco SD-WAN Manager インスタンスの共同ホスティングはサポートされていません。ただし、Cisco SD-WAN Manager は、同じサーバー上の Cisco SD-WAN コントローラ および Cisco SD-WAN Validator インスタンスと共同ホスティングが可能です。
- SAIE が有効の場合：
  - 1 日あたり 50 GB を超えて 100 GB までの場合、構成には 3 ノードクラスタが必要です。1 日あたり 100 GB を超える場合は、6 ノードクラスタを構成します（すべてのサイズは 1 日あたりのサイズです）。
- SAIE が無効の場合：
  - ネットワークの感度と展開の種類に応じて、クラスタ内の高可用性を構成する場合は、3 つの Cisco SD-WAN Manager インスタンスのクラスタを使用することをお勧めします。



- (注)
- 暗号化されたハードドライブの使用は、ソフトウェアのパフォーマンスに影響を与える可能性があるため、Cisco Catalyst SD-WAN のオンプレミス展開ではサポートされていません。
  - Cisco vManage リリース 20.9.1 以降、「DPI」と「集約 DPI」はそれぞれ「SAIE」と「集約 SAIE」と呼ばれます。
  - Cisco vManage リリース 20.6.1 から、Cisco SD-WAN Manager で **[Administration]** > **[Settings]** > **[Statistics Setting]** を選択して、集約 DPI 統計収集を無効にすることができます。[Edit] をクリックします。スクロールして集約 DPI を見つけ、[Disable All] を選択します。
  - DPI 統計収集を無効にするには、Cisco SD-WAN Manager で **[Administration]** > **[Settings]** > **[Statistics Setting]** を選択します。[Edit] をクリックします。スクロールして DPI を見つけ、[Disable All] を選択します。

### Cisco Catalyst SD-WAN Validator 1 つのテナント

- OS ボリュームはソリッドステートドライブ（SSD）上にある必要があります。

- サポートされる DTLS セッションの最大数は、Cisco SD-WAN Validatorごとに 4000 です。

#### **Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ 1 つのテナント**

- OS ボリュームはソリッドステートドライブ (SSD) 上にある必要があります。

遅延要件の詳細については、『[Cisco SD-WAN Manager Cluster Creation and Troubleshooting White Paper](#)』を参照してください。





## 第 20 章

# Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント リリース 20.13.x の推奨コンピューティング グリソース



- (注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage** から **Cisco Catalyst SD-WAN Manager** への変更、**Cisco vAnalytics** から **Cisco Catalyst SD-WAN Analytics** への変更、**Cisco vBond** から **Cisco Catalyst SD-WAN Validator** への変更、**Cisco vSmart** から **Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ** への変更、および **Cisco コントローラ** から **Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント** への変更。すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。



- (注) Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.9.x 以降では、インスタンスタイプの定義に従って、シングルテナントとマルチテナントの推奨コンピューティングリソースが指定されます。Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.9.x より前では、展開モードに基づいて推奨コンピューティングリソースが指定されていました。

- [1つのテナント \(ST\) \(107 ページ\)](#)
- [マルチテナント \(MT\) \(117 ページ\)](#)

## 1つのテナント (ST)

Cisco Catalyst SD-WAN Manager、Cisco Catalyst SD-WAN Validator、および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ でサポートされるインスタンス仕様は次のとおりです。



- (注) ・以下のスケールを実現するには、コントローラとデバイスのソフトウェアバージョンが同じである必要があります。

表 123: インスタンスタイプの定義

インスタンスタイプ	仕様 (目安)			認定されたインスタンスタイプ	
	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	Azure	AWS
小	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB	Standard_F16s_v2	c5.4xlarge
中	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	Standard_F32s_v2	c5.9xlarge
大	32 vCPU	128 GB RAM	5 TB	Standard_D32ds_v5	c5.18xlarge

\* vCPU、RAM、およびストレージサイズの数値は、Cisco Catalyst SD-WAN Manager ベースです。ストレージサイズの数値は、オンプレミスおよび顧客のクラウドでホストされる場合に最大 10 TB のサイズにすることができます。

表 124: インスタンスタイプとデバイス、ノード、および展開モデルの数

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
Cisco Catalyst SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 無効							
<250	1ノード小規模 Cisco SD-WAN Manager	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
250 ~ 1000	1ノード中規模 Cisco SD-WAN Manager	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
1000 ~ 1500	1ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
1500 ~ 2000	3ノード中規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ (すべてのサービス)	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
2000 ~ 5000	3ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ (すべてのサービス)	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
5000 ~ 12500	6ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ (ConfigDBを備えた3ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
Cisco Catalyst SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 有効							

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
<250	1ノード中規模 Cisco SD-WAN Manager	25 GB/日	20 日間	25 GB/日	対応	該当なし	該当なし
<250	1ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager	50 GB/日	30 日間	50 GB/日	該当なし	対応	対応
250 ~ 1000	1ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager	50 GB/日	30 日間	50 GB/日	対応	対応	対応
1000 ~ 4000	3ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ (すべてのサービス)	100 GB/日	14 日間	300 GB/日	対応	対応	対応
4000 ~ 7000	6ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ (ConfigDB を備えた3ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	100 GB/日	14 日間	2 TB/日*	対応	対応	対応



デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
7000 ~ 12500	6ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ (ConfigDBを備えた3ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	100 GB/日	14 日間	1 TB/日*	対応	対応	対応

\* 1日あたりのデータセットが大きい場合は、すべてのサーバーで Stats を実行します。

表 125: Cisco HyperFlex (HX) でサポートされるスケール、SAIE 無効

デバイス	ノードおよび展開モデルとインスタンスタイプ
0 ~ 2000	3ノード中規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ
2000 ~ 5000	3ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ

上記の表に記載されている数を超える規模を実現するには、複数のオーバーレイを展開します。



- (注)
- データを Cisco Catalyst SD-WAN Manager に保存できる日数は、デバイスノードの 1 日あたりの処理量に依存します。データを長期間保存したり、1 日あたりの処理量の増加に対応したりするには、次の式を使用して必要な Cisco Catalyst SD-WAN Manager のディスクサイズを計算します。
  - 単一ノードおよびクラスタ展開に必要な Cisco Catalyst SD-WAN Manager のディスクサイズの計算式：(1 日あたりのデータ X 日数) + 500 GB バッファ。たとえば、1 日あたりのデータが 100 ギガバイトで、データを保存する必要がある日数が 10 の場合、必要な Cisco Catalyst SD-WAN Manager のディスクサイズは 1.5 テラバイトです。



- (注) オンプレミスのテスト済みの最大ディスクサイズは、インスタンスあたり 10 TB です。



- (注) Cisco vManage リリース 20.6.1 以降は、集約された SAIE サイズを変更することで、上記のストレージサイズの数値を実現できます。集約された SAIE サイズは一次元であり、展開に混合したリリース (Cisco SD-WAN リリース 20.6.x および以前のリリース) で実行されるエッジデバイスが含まれている場合には異なります。集約された SAIE は、デバイスでオンデマンドトラブルシューティングが有効になっている場合にも異なります。

SAIE と集約された SAIE インデックスサイズの両方が、オンデマンドトラブルシューティングを有効にするように構成されていることを確認します。

集約された SAIE 値を変更するには、

1. Cisco SD-WAN Manager のメニューで、**[Administration]** > **[Settings]** の順に選択します。
2. **[Statistics Database Configuration]** の横にある **[Edit]** をクリックします。
3. SAIE トラフィックに基づいて、**[Aggregated SAIE]** サイズを目的の値に変更します。デフォルトのディスクサイズ割り当ては 5 GB です。



(注) SAIE が有効になっている場合、Statistics Collection タイマーを 30 分以上に設定する必要があります。

統計収集タイマーを設定するには、

1. Cisco SD-WAN Manager のメニューで、[Administration] > [Settings] の順に選択します。
2. [Statistics Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
3. [Collection Interval] (分) を SAIE トラフィックに基づいて必要な値に変更します。デフォルトの収集間隔は 30 分です。
4. [Save] をクリックします。

表 126: Cisco Catalyst SD-WAN Validator 推奨コンピューティングリソース

デバイス	Cisco SD-WAN Validator の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
<1000	2	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F2s_v2	c5.large
1000 ~ 4000	2	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge
4000 ~ 8000	4	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge

デバイス	Cisco SD-WAN Validator の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
8000 ~ 12500	6	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge

表 127: Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ 推奨コンピューティングリソース

デバイス	Cisco SD-WAN コントローラ の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
<250	2	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge
250 ~ 1000	2	4	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_D4s_v5	c5.2xlarge
1000 ~ 2500	2	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8s_v2	c5.2xlarge

デバイス	Cisco SD-WAN コントローラの数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
2500 ~ 5000	4	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8_v2	c5.2xlarge
5000 ~ 7500	6	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8_v2	c5.2xlarge
7500 ~ 10000	8	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8_v2	c5.2xlarge
10000 ~ 12500	10	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8_v2	c5.2xlarge



- (注)
- 単一の Cisco Catalyst SD-WAN オーバーレイでサポートされる Cisco Catalyst SD-WAN Validator インスタンスのテスト済みおよび推奨される制限は 8 つです。同様に、テスト済みの Cisco SD-WAN コントローラ インスタンスの最大数は 12 です。
  - Cisco Cloud Hosted オーバーレイ用の Cisco Catalyst SD-WAN Validator および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ デバイスに必要な vCPU と RAM の数は、Cisco Cloud Ops によって決定され、それに応じてプロビジョニングされます。
  - 上記の表で推奨されている Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ および Cisco Catalyst SD-WAN Validator インスタンスの数は、冗長性のために設計された 2 つの場所（つまり、データセンター）に Cisco Catalyst SD-WAN コントローラが配置されている（半分のコントローラは 1 つのデータセンターに、半分のコントローラは別のデータセンターに）ことを前提としています。つまり、上の表では、2 つのデータセンターに展開することが推奨される Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ および Cisco Catalyst SD-WAN Validator インスタンスの数における 1:1 の冗長性は考慮していて、Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ グループ/アフィニティ構成は考慮していません。
- 3 つのデータセンターにまたがっているなどの、異なる前提で Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ および Cisco Catalyst SD-WAN Validator インスタンスを展開している場合、または展開内で Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ コントローラグループ/アフィニティを使用している場合は、「考慮すべき点」の章で追加のガイダンスについて参照してください。

表 128: UCS プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
UCSC-C240-M5SX	UCS C240 M5 24 SFF + 2 つの背面ドライブ (CPU、メモ리카ード、ハードディスク、PCIe、PS なし)。
UCS-MR-X16G1RT-H	16GB DDR4-2933-MHz RDIMM/1Rx4/1.2v
UCS-CPU-I6248R	Intel 6248R 3GHz/205W 24C/35.75MB DDR4 2933MHz
UCS-SD16T123X-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)



- (注)
- 上記の表に記載されているハードウェア仕様と同じまたはそれ以上の UCS プラットフォーム (第 5 世代以降) は、このドキュメントで言及されている同様のスケール番号を持つ Cisco Catalyst SD-WAN コントローラをサポートします。
  - CPU の仕様はどのブランドにも関連付けられておらず、上記の仕様の AMD と Intel の両方のブランドがサポートされています。

表 129: HX プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
HXAF240-M5SX	Cisco HyperFlex HX240c M5 オールフラッシュノード
HX-MR-X32G2RT-H	32GB DDR4-2933-MHz RDIMM/2Rx4/1.2v
HX-CPU-I6248	Intel 6248 2.5GHz/150W 20C/24.75MB 3DX DDR4 2933 MHz
HX-SD38T61X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-NVMEXPB-I375	375GB 2.5 インチ Intel Optane NVMe Extreme Performance SSD



- (注)
- テストされた複製係数は 3 です。
  - HX システムのデフォルトの圧縮は、すべての場合に適用されます。この圧縮はシステムによって自動的に決定され、構成することはできません。

## マルチテナント (MT)

Cisco Catalyst SD-WAN Manager、Cisco Catalyst SD-WAN Validator、および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ でサポートされるインスタンス仕様は次のとおりです。

表 130: インスタンスタイプの定義

インスタンスタイプ	仕様 (目安)			認定されたインスタンスタイプ	
	vCPU	RAM	ストレージのサイズ	Azure	AWS
大	32 vCPU*	128 GB RAM	5 TB	Standard_F64s_v2	c5.18xlarge

\* 2500 を超えるデバイスを展開するには、Cisco Catalyst SD-WAN Manager 仕様表のマルチテナント展開に 64 vCPU が必要です。

表 131: Cisco Catalyst SD-WAN Manager の仕様

最大テナント (T) およびデバイス (D)	ノードと導入モデルおよびインスタンスタイプ	データ処理の要素	データを保存できる日数	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
24 (T) と 1,000 (D) *	1 ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager	50 GB/日	14 日間	対応	対応	対応
75 (T) と 2500 (D) *	3 ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager	100 GB/日	14 日間	対応	対応	対応
150 (T) と 7500 (D) *	6 ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager (64 vCPU が必要)	100 GB/日	14 日間	非対応	対応	対応



(注) \* は、Cisco SD-WAN コントローラのペアが 24 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートすることを示しています。

表 132: Cisco Catalyst SD-WAN Validator 推奨コンピューティングリソース

デバイス	Cisco Catalyst SD-WAN Validator の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	AWS	Azure
<1000	2	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.large	Standard_F2s_v2



デバイス	Cisco Catalyst SD-WAN Validator の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	AWS	Azure
1000 ~ 4000	2	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.xlarge	Standard_F4s_v2
4000 ~ 7500	4	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.xlarge	Standard_F4s_v2

表 133: Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ 推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	AWS	Azure
< 250	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.xlarge	Standard_F4s_v2
250 ~ 2500	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.2xlarge	Standard_F8_v2
2500 ~ 5000	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.2xlarge	Standard_F8_v2

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	AWS	Azure
5000 ~ 7500	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.2xlarge	Standard_F8_v2

表 134: Cisco Catalyst SD-WAN Validator および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラの仕様

デバイス	必要な Cisco Catalyst SD-WAN Validator の数	必要な Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ の数
24 テナントまたは 1,000 デバイス	2	24 テナントごとに 1 ペア
75 テナントまたは 2500 デバイス	2	24 テナントごとに 1 ペア
150 テナントまたは 7500 デバイス	2 (展開が 4000 デバイスを超える場合はさらに 2)	24 テナントごとに 1 ペア



- (注)
- Cisco Catalyst SD-WAN コントローラのペアは、24 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートします。たとえば、24 のテナントには 2 つの Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ、50 のテナントには 6 つの Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ、150 のテナントには 14 の Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ が必要です。
  - SAIE 番号は、マルチテナント (クラスタ) 展開全体に対するものであり、テナントごとの SAIE の制限はありません。
  - SAIE が有効になっている場合、(マルチテナントシステム内のすべての Cisco Catalyst SD-WAN Manager ノードとすべてのテナント全体で) 集約された SAIE データが 1 日あたり 350 GB を超えないようにすることをお勧めします。SAIE データが 1 日あたり 350 GB を超える場合は、各 Cisco Catalyst SD-WAN Manager ノードのハードディスク容量を最大 10 TB に増やします。
  - Cisco Catalyst SD-WAN コントローラのペアは、24 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートします。
  - テナントは、最大 1000 台のデバイスを追加できます。
  - 単一の Cisco Catalyst SD-WAN Manager オーバーレイでサポートされる Cisco Catalyst SD-WAN Validator インスタンスのテスト済みおよび推奨される制限は 8 つです。



## 第 21 章

# Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント リリース 20.12.x の推奨コンピューティング グリソース



- (注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage** から **Cisco Catalyst SD-WAN Manager** への変更、**Cisco vAnalytics** から **Cisco Catalyst SD-WAN Analytics** への変更、**Cisco vBond** から **Cisco Catalyst SD-WAN Validator** への変更、**Cisco vSmart** から **Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ** への変更、および **Cisco コントローラ** から **Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント** への変更。すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。



- (注) Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.9.x 以降では、インスタンスタイプの定義に従って、シングルテナントとマルチテナントの推奨コンピューティングリソースが指定されます。Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.9.x より前では、展開モードに基づいて推奨コンピューティングリソースが指定されていました。

- [1つのテナント \(ST\)](#) (121 ページ)
- [マルチテナント \(MT\)](#) (131 ページ)

## 1つのテナント (ST)

Cisco Catalyst SD-WAN Manager、Cisco Catalyst SD-WAN Validator、および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ でサポートされるインスタンス仕様は次のとおりです。



- (注) • 以下のスケールを実現するには、コントローラとデバイスのソフトウェアバージョンが同じである必要があります。

表 135: インスタンスタイプの定義

インスタンスタイプ	仕様 (目安)			認定されたインスタンスタイプ	
	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	Azure	AWS
小	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB	Standard_F16s_v2	c5.4xlarge
中	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	Standard_F32s_v2	c5.9xlarge
大	32 vCPU	128 GB RAM	5 TB	Standard_D32ds_v5	c5.18xlarge

\* vCPU、RAM、およびストレージサイズの数値は、Cisco Catalyst SD-WAN Manager ベースです。ストレージサイズの数値は、オンプレミスおよび顧客のクラウドでホストされる場合に最大 10 TB のサイズにすることができます。

表 136: インスタンスタイプとデバイス、ノード、および展開モデルの数

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
Cisco Catalyst SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 無効							
<250	1ノード小規模 Cisco SD-WAN Manager	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
250 ~ 1000	1ノード中規模 Cisco SD-WAN Manager	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
1000 ~ 1500	1ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
1500 ~ 2000	3ノード中規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ (すべてのサービス)	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
2000 ~ 5000	3ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ (すべてのサービス)	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
5000 ~ 12500	6ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ (ConfigDBを備えた3ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
Cisco Catalyst SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 有効							

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
<250	1ノード中規模 Cisco SD-WAN Manager	25 GB/日	20 日間	25 GB/日	対応	該当なし	該当なし
<250	1ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager	50 GB/日	30 日間	50 GB/日	該当なし	対応	対応
250 ~ 1000	1ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager	50 GB/日	30 日間	50 GB/日	対応	対応	対応
1000 ~ 4000	3ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ (すべてのサービス)	100 GB/日	14 日間	300 GB/日	対応	対応	対応
4000 ~ 7000	6ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ (ConfigDBを備えた3ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	100 GB/日	14 日間	2 TB/日*	対応	対応	対応

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
7000 ~ 12500	6ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ (ConfigDBを備えた3ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	100 GB/日	14 日間	1 TB/日*	対応	対応	対応

\* 1日あたりのデータセットが大きい場合は、すべてのサーバーで Stats を実行します。

表 137: Cisco HyperFlex (HX) でサポートされるスケール、SAIE 無効

デバイス	ノードおよび展開モデルとインスタンスタイプ
0 ~ 2000	3ノード中規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ
2000 ~ 5000	3ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ

上記の表に記載されている数を超える規模を実現するには、複数のオーバーレイを展開します。



- (注)
- データを Cisco Catalyst SD-WAN Manager に保存できる日数は、デバイスノードの1日あたりの処理量に依存します。データを長期間保存したり、1日あたりの処理量の増加に対応したりするには、次の式を使用して必要な Cisco Catalyst SD-WAN Manager のディスクサイズを計算します。
  - 単一ノード展開に必要な Cisco Catalyst SD-WAN Manager のディスクサイズの計算式：(1日あたりのデータ × 日数) + 500 GB バッファ。たとえば、1日あたりのデータが100ギガバイトで、データを保存する必要がある日数が10の場合、必要な Cisco Catalyst SD-WAN Manager のディスクサイズは1.5テラバイトです。
  - クラスタ展開に必要な Cisco Catalyst SD-WAN Manager のディスクサイズの計算式：(1日あたりのデータ × 日数 × 3) + 500 GB バッファ。たとえば、1日あたりのデータが100ギガバイトで、データを保存する必要がある日数が10の場合、必要な Cisco Catalyst SD-WAN Manager のディスクサイズは3.5テラバイトです。



- (注) オンプレミスのテスト済みの最大ディスクサイズは、インスタンスあたり10TBです。



- (注) Cisco vManage リリース 20.6.1 以降は、集約された SAIE サイズを変更することで、上記のストレージサイズの数値を実現できます。集約された SAIE サイズは一次元であり、展開に混合したリリース (Cisco SD-WAN リリース 20.6.x および以前のリリース) で実行されるエッジデバイスが含まれている場合には異なります。集約された SAIE は、デバイスでオンデマンドトラブルシューティングが有効になっている場合にも異なります。

SAIE と集約された SAIE インデックスサイズの両方が、オンデマンドトラブルシューティングを有効にするように構成されていることを確認します。

集約された SAIE 値を変更するには、

- Cisco SD-WAN Manager のメニューで、**[Administration]** > **[Settings]** の順に選択します。
- [Statistics Database Configuration]** の横にある **[Edit]** をクリックします。
- SAIE トラフィックに基づいて、**[Aggregated SAIE]** サイズを目的の値に変更します。デフォルトのディスクサイズ割り当ては5GBです。





(注) SAIE が有効になっている場合、Statistics Collection タイマーを 30 分以上に設定する必要があります。

統計収集タイマーを設定するには、

1. Cisco SD-WAN Manager のメニューで、[Administration] > [Settings] の順に選択します。
2. [Statistics Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
3. [Collection Interval] (分) を SAIE トラフィックに基づいて必要な値に変更します。デフォルトの収集間隔は 30 分です。
4. [Save] をクリックします。

表 138: Cisco Catalyst SD-WAN Validator 推奨コンピューティングリソース

デバイス	Cisco SD-WAN Validator の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
<1000	2	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F2s_v2	c5.large
1000 ~ 4000	2	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge
4000 ~ 8000	4	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge

デバイス	Cisco SD-WAN Validator の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
8000 ~ 12500	6	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge

表 139: Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ 推奨コンピューティングリソース

デバイス	Cisco SD-WAN コントローラ の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
<250	2	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge
250 ~ 1000	2	4	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_D4s_v5	c5.2xlarge
1000 ~ 2500	2	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8s_v2	c5.2xlarge

デバイス	Cisco SD-WAN コントローラの数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
2500 ~ 5000	4	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8_v2	c5.2xlarge
5000 ~ 7500	6	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8_v2	c5.2xlarge
7500 ~ 10000	8	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8_v2	c5.2xlarge
10000 ~ 12500	10	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8_v2	c5.2xlarge



- (注)
- 単一の Cisco Catalyst SD-WAN オーバーレイでサポートされる Cisco Catalyst SD-WAN Validator インスタンスのテスト済みおよび推奨される制限は 8 つです。同様に、テスト済みの Cisco SD-WAN コントローラ インスタンスの最大数は 12 です。
  - Cisco Cloud Hosted オーバーレイ用の Cisco Catalyst SD-WAN Validator および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ デバイスに必要な vCPU と RAM の数は、Cisco Cloud Ops によって決定され、それに応じてプロビジョニングされます。
  - 上記の表で推奨されている Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ および Cisco Catalyst SD-WAN Validator インスタンスの数は、冗長性のために設計された 2 つの場所（つまり、データセンター）に Cisco Catalyst SD-WAN コントローラが配置されている（半分のコントローラは 1 つのデータセンターに、半分のコントローラは別のデータセンターに）ことを前提としています。つまり、上の表では、2 つのデータセンターに展開することが推奨される Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ および Cisco Catalyst SD-WAN Validator インスタンスの数における 1:1 の冗長性は考慮していて、Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ グループ/アフィニティ構成は考慮していません。
- 3 つのデータセンターにまたがっているなどの、異なる前提で Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ および Cisco Catalyst SD-WAN Validator インスタンスを展開している場合、または展開内で Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ コントローラグループ/アフィニティを使用している場合は、「考慮すべき点」の章で追加のガイダンスについて参照してください。

表 140: UCS プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
UCSC-C240-M5SX	UCS C240 M5 24 SFF + 2 つの背面ドライブ (CPU、メモ리카ード、ハードディスク、PCIe、PS なし)。
UCS-MR-X16G1RT-H	16GB DDR4-2933-MHz RDIMM/1Rx4/1.2v
UCS-CPU-I6248R	Intel 6248R 3GHz/205W 24C/35.75MB DDR4 2933MHz
UCS-SD16T123X-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)



- (注)
- 上記の表に記載されているハードウェア仕様と同じまたはそれ以上の UCS プラットフォーム (第 5 世代以降) は、このドキュメントで言及されている同様のスケール番号を持つ Cisco Catalyst SD-WAN コントローラをサポートします。
  - CPU の仕様はどのブランドにも関連付けられておらず、上記の仕様の AMD と Intel の両方のブランドがサポートされています。

表 141: HX プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
HXAF240-M5SX	Cisco HyperFlex HX240c M5 オールフラッシュノード
HX-MR-X32G2RT-H	32GB DDR4-2933-MHz RDIMM/2Rx4/1.2v
HX-CPU-I6248	Intel 6248 2.5GHz/150W 20C/24.75MB 3DX DDR4 2933 MHz
HX-SD38T61X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-NVMEXPB-I375	375GB 2.5 インチ Intel Optane NVMe Extreme Performance SSD



- (注)
- テストされた複製係数は 3 です。
  - HX システムのデフォルトの圧縮は、すべての場合に適用されます。この圧縮はシステムによって自動的に決定され、構成することはできません。

## マルチテナント (MT)

Cisco Catalyst SD-WAN Manager、Cisco Catalyst SD-WAN Validator、および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ でサポートされるインスタンス仕様は次のとおりです。

表 142: インスタンスタイプの定義

インスタンスタイプ	仕様 (目安)			認定されたインスタンスタイプ	
	vCPU	RAM	ストレージのサイズ	Azure	AWS
大	32 vCPU*	128 GB RAM	5 TB	Standard_F64s_v2	c5.18xlarge

\* 2500 を超えるデバイスを展開するには、Cisco Catalyst SD-WAN Manager 仕様表のマルチテナント展開に 64 vCPU が必要です。

表 143: Cisco Catalyst SD-WAN Manager の仕様

最大テナント (T) およびデバイス (D)	ノードと導入モデルおよびインスタンスタイプ	データ処理の要素	データを保存できる日数	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
75 (T) と 2500 (D) *	3 ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager	100 GB/日	14 日間	対応	対応	対応
150 (T) と 7500 (D) *	6 ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager (64 vCPU が必要)	100 GB/日	14 日間	非対応	対応	対応



(注) \* は、Cisco SD-WAN コントローラのペアが 24 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートすることを示しています。

表 144: Cisco Catalyst SD-WAN Validator 推奨コンピューティングリソース

デバイス	Cisco Catalyst SD-WAN Validator の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	AWS	Azure
<1000	2	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)	c5.large	Standard_F2s_v2

デバイス	Cisco Catalyst SD-WAN Validator の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	AWS	Azure
1000 ~ 4000	2	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.xlarge	Standard_F4s_v2
4000 ~ 7500	4	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.xlarge	Standard_F4s_v2

表 145: Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ 推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	AWS	Azure
< 250	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.xlarge	Standard_F4s_v2
250 ~ 2500	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.2xlarge	Standard_F8_v2
2500 ~ 5000	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.2xlarge	Standard_F8_v2

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	AWS	Azure
5000 ~ 7500	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.2xlarge	Standard_F8_v2

表 146: Cisco Catalyst SD-WAN Validator および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラの仕様

デバイス	必要な Cisco Catalyst SD-WAN Validator の数	必要な Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ の数
75 テナントまたは 2500 デバイス	2	24 テナントごとに 1 ペア
150 テナントまたは 7500 デバイス	2 (展開が 4000 デバイスを超える場合はさらに 2)	24 テナントごとに 1 ペア



- (注)
- Cisco Catalyst SD-WAN コントローラのペアは、24 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートします。たとえば、24 のテナントには 2 つの Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ、50 のテナントには 6 つの Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ、150 のテナントには 14 の Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ が必要です。
  - SAIE 番号は、マルチテナント (クラスター) 展開全体に対するものであり、テナントごとの SAIE の制限はありません。
  - SAIE が有効になっている場合、(マルチテナントシステム内のすべての Cisco Catalyst SD-WAN Manager ノードとすべてのテナント全体で) 集約された SAIE データが 1 日あたり 350 GB を超えないようにすることをお勧めします。SAIE データが 1 日あたり 350 GB を超える場合は、各 Cisco Catalyst SD-WAN Manager ノードのハードディスク容量を最大 10 TB に増やします。
  - Cisco Catalyst SD-WAN コントローラのペアは、24 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートします。
  - テナントは、最大 1000 台のデバイスを追加できます。
  - 単一の Cisco Catalyst SD-WAN Manager オーバーレイでサポートされる Cisco Catalyst SD-WAN Validator インスタンスのテスト済みおよび推奨される制限は 8 つです。





## 第 22 章

# Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント リリース 20.11.x の推奨コンピューティング グリソース



(注) Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.9.x 以降では、インスタンスタイプの定義に従って、シングルテナントとマルチテナントの推奨コンピューティングリソースが指定されます。Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.9.x より前では、展開モードに基づいて推奨コンピューティングリソースが指定されていました。

- [1つのテナント \(ST\) \(135 ページ\)](#)
- [マルチテナント \(MT\) \(144 ページ\)](#)

## 1つのテナント (ST)

Cisco vManage、Cisco vBond Orchestrator、および Cisco vSmart Controller でサポートされるインスタンスの仕様は次のとおりです。



(注) 以下のスケールを実現するには、コントローラとデバイスのソフトウェアバージョンが同じである必要があります。

表 147: インスタンスタイプの定義

インスタンスタイプ	仕様 (目安)			認定されたインスタンスタイプ	
	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	Azure	AWS
小	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB	Standard_F16s_v2	c5.4xlarge

インスタンスタイプ	仕様 (目安)			認定されたインスタンスタイプ	
	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	Azure	AWS
中	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	Standard_F32s_v2	c5.9xlarge
大	32 vCPU	128 GB RAM	5 TB	Standard_D32ds_v5	c5.18xlarge

\*vCPU、RAM、およびストレージサイズの数値は、Cisco vManage ベースです。ストレージサイズの数値は、オンプレミスおよび顧客のクラウドでホストされる場合に最大 10 TB のサイズにすることができます。

表 148: インスタンスタイプとデバイス、ノード、および展開モデルの数

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
Cisco SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 無効							
<250	1 ノード小規模 Cisco vManage	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
250 ~ 1000	1 ノード中規模 vManage	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
1000 ~ 1500	1 ノード大規模 vManage	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
1500 ~ 2000	3 ノード中規模 vManage クラスタ (すべてのサービス)	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
2000 ~ 5000	3 ノード大規模 vManage クラスタ (すべてのサービス)	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
5000 ~ 10000	6ノード大規模 vManage クラスタ (ConfigDBを備えた3ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、およびAppServer	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
Cisco SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 有効							
<250	1ノード中規模 vManage	25 GB/日	20 日間	25 GB/日	対応	該当なし	該当なし
<250	1ノード大規模 vManage	50 GB/日	30 日間	50 GB/日	該当なし	対応	対応
250 ~ 1000	1ノード大規模 vManage	50 GB/日	30 日間	50 GB/日	対応	対応	対応
1000 ~ 4000	3ノード大規模 vManage クラスタ (すべてのサービス)	100 GB/日	14 日間	300 GB/日	対応	対応	対応

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
4000 ~ 7000	6ノード大規模 vManage クラスタ (ConfigDB を備えた3ノード) およびすべてのノードのメッセージング サーバー、Stats、および AppServer	100 GB/日	14 日間	2 TB/日*	対応	対応	対応
7000 ~ 10000	6ノード大規模 vManage クラスタ (ConfigDB を備えた3ノード) およびすべてのノードのメッセージング サーバー、Stats、および AppServer	100 GB/日	14 日間	1 TB/日*	対応	対応	対応

\* 1日あたりのデータセットが大きい場合は、すべてのサーバーで Stats を実行します。

表 149: Cisco HyperFlex (HX) でサポートされるスケール、SAIE無効

デバイス	ノードおよび展開モデルとインスタンスタイプ
0 ~ 2000	3 ノード中規模 Cisco vManage クラスタ
2000 ~ 5000	3 ノード大規模 Cisco vManage クラスタ

上記の表に記載されている数を超える規模を実現するには、複数のオーバーレイを展開します。



- (注)
- データを Cisco SD-WAN Manager に保存できる日数は、デバイスノードの 1 日あたりの処理量に依存します。データを長期間保存したり、1 日あたりの処理量の増加に対応したりするには、次の式を使用して必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズを計算します。
  - 単一ノード展開に必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズの計算式：(1 日あたりのデータ × 日数) + 500 GB バッファ。たとえば、1 日あたりのデータが 100 ギガバイトで、データを保存する必要がある日数が 10 の場合、必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズは 1.5 テラバイトです。
  - クラスタ展開に必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズの計算式：(1 日あたりのデータ × 日数 × 3) + 500 GB バッファ。たとえば、1 日あたりのデータが 100 ギガバイトで、データを保存する必要がある日数が 10 の場合、必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズは 3.5 テラバイトです。



- (注) オンプレミスのテスト済みの最大ディスクサイズは、インスタンスあたり 10 TB です。



(注) Cisco vManage リリース 20.6.1 以降は、集約された SAIE サイズを変更することで、上記のストレージサイズの数値を実現できます。集約された SAIE サイズは一次元であり、展開に混合したリリース (Cisco SD-WAN リリース 20.6.x および以前のリリース) で実行されるエッジデバイスが含まれている場合には異なります。集約された SAIE は、デバイスでオンデマンドトラブルシューティングが有効になっている場合にも異なります。

SAIE と集約された SAIE インデックスサイズの両方が、オンデマンドトラブルシューティングを有効にするように構成されていることを確認します。

集約された SAIE 値を変更するには、

1. [Cisco vManage] メニューで、[Administration] > [Settings] を選択します。
2. [Statistics Database Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
3. SAIE トラフィックに基づいて、[Aggregated SAIE] サイズを目的の値に変更します。デフォルトのディスクサイズ割り当ては 5 GB です。



(注) SAIE が有効になっている場合、Statistics Collection タイマーを 30 分以上に設定する必要があります。

統計収集タイマーを設定するには、

1. [Cisco vManage] メニューで、[Administration] > [Settings] を選択します。
2. [Statistics Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
3. [Collection Interval] (分) を SAIE トラフィックに基づいて必要な値に変更します。デフォルトの収集間隔は 30 分です。
4. [Save] をクリックします。

表 150: Cisco vBond Orchestrator の推奨コンピューティングリソース

デバイス	Cisco vBond の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
<1000	2	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)	Standard_F2s_v2	c5.large

デバイス	Cisco vBondの数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
1000 ~ 4000	2	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge
4000 ~ 8000	4	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge
8000 ~ 10000	6	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge

表 151 : Cisco vSmart コントローラの推奨コンピューティングリソース

デバイス	Cisco vSmartの数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
<250	2	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge

1つのテナント (ST)

デバイス	Cisco vSmart の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
250 ~ 1000	2	4	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_D4s_v5	c5.2xlarge
1000 ~ 2500	2	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8_v2	c5.2xlarge
2500 ~ 5000	4	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8_v2	c5.2xlarge
5000 ~ 7500	6	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8_v2	c5.2xlarge
7500 ~ 10000	8	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8_v2	c5.2xlarge





- (注)
- 単一の Cisco SD-WAN オーバーレイでサポートされる Cisco vBond Orchestrator インスタンスのテスト済みおよび推奨される制限は 8 つです。同様に、テスト済みの vSmart インスタンスの最大数は 12 です。
  - Cisco Cloud Hosted オーバーレイ用の Cisco vSmart Controller および Cisco vBond Orchestrator に必要な vCPU と RAM の数は、Cisco Cloud Ops によって決定され、それに応じてプロビジョニングされます。
  - 上記の表で推奨されている Cisco vSmart および Cisco vBond インスタンスの数は、冗長性のために設計された 2 つの場所 (つまり、データセンター) に Cisco SD-WAN コントローラが配置されている (半分のコントローラは 1 つのデータセンターに、半分のコントローラは別のデータセンターに) ことを前提としています。つまり、上の表では、2 つのデータセンターに展開することが推奨される Cisco vSmart および Cisco vBond インスタンスの数における 1:1 の冗長性は考慮していて、Cisco vSmart コントローラグループ/アフィニティ構成は考慮していません。
- 3 つのデータセンターにまたがっているなどの、異なる前提で Cisco vSmart および Cisco vBond インスタンスを展開している場合、または展開内で Cisco vSmart コントローラグループ/アフィニティを使用している場合は、「考慮すべき点」の章で追加のガイダンスについて参照してください。

表 152: UCS プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
UCSC-C240-M5SX	UCS C240 M5 24 SFF + 2 つの背面ドライブ (CPU、メモリカード、ハードディスク、PCIe、PS なし)。
UCS-MR-X16G1RT-H	16GB DDR4-2933-MHz RDIMM/1Rx4/1.2v
UCS-CPU-I6248R	Intel 6248R 3GHz/205W 24C/35.75MB DDR4 2933MHz
UCS-SD16T123X-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)



- (注)
- 上記の表に記載されているハードウェア仕様と同じまたはそれ以上の UCS プラットフォーム (第 5 世代以降) は、このドキュメントで言及されている同様のスケール番号を持つ Cisco SD-WAN コントローラをサポートします。
  - CPU の仕様はどのブランドにも関連付けられておらず、上記の仕様の AMD と Intel の両方のブランドがサポートされています。

表 153: HXプラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
HXAF240-M5SX	Cisco HyperFlex HX240c M5 オールフラッシュノード
HX-MR-X32G2RT-H	32GB DDR4-2933-MHz RDIMM/2Rx4/1.2v
HX-CPU-I6248	Intel 6248 2.5GHz/150W 20C/24.75MB 3DX DDR4 2933 MHz
HX-SD38T61X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-NVMEXPB-I375	375GB 2.5 インチ Intel Optane NVMe Extreme Performance SSD



- (注)
- テストされた複製係数は 3 です。
  - HX システムのデフォルトの圧縮は、すべての場合に適用されます。この圧縮はシステムによって自動的に決定され、構成することはできません。

## マルチテナント (MT)

Cisco vManage、Cisco vBond Orchestrator、および Cisco vSmart Controller でサポートされるインスタンスの仕様は次のとおりです。

表 154: インスタンスタイプの定義

インスタンスタイプ	仕様 (目安)			認定されたインスタンスタイプ	
	vCPU	RAM	ストレージのサイズ	Azure	AWS
大	32 vCPU*	128 GB RAM	5 TB	Standard_F64s_v2	c5.18xlarge

\* 2500 を超えるデバイスを展開するには、Cisco vManage 仕様表のマルチテナント展開に 64 vCPU が必要です。

表 155: Cisco vManage の仕様

最大テナント (T) およびデバイス (D) *	ノードと導入モデルおよびインスタンスタイプ	データ処理の要素	データを保存できる日数	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
75 (T) と 2500 (D) *	3 ノードの大規模 vManage	100 GB/日	14 日間	対応	対応	対応
150 (T) と 7500 (D) *	6 ノードの大規模 vManage (64 vCPU が必要)	100 GB/日	14 日間	非対応	対応	対応



(注) \* は、Cisco vSmart コントローラのペアが 24 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートすることを示しています。

表 156: Cisco vBond Orchestrator の推奨コンピューティングリソース

デバイス	Cisco vBond の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	AWS	Azure
<1000	2	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.large	Standard_F2s_v2
1000 ~ 4000	2	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.xlarge	Standard_F4s_v2

デバイス	Cisco vBondの数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	AWS	Azure
4000 ~ 7500	4	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.xlarge	Standard_F4s_v2

表 157: Cisco vSmart コントローラの推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	AWS	Azure
< 250	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.xlarge	Standard_F4s_v2
250 ~ 2500	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.2xlarge	Standard_F8_v2
2500 ~ 5000	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.2xlarge	Standard_F8_v2
5000 ~ 7500	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.2xlarge	Standard_F8_v2

表 158: Cisco vBond および vSmart の仕様

デバイス	必要な Cisco vBond Orchestrator の数	必要な Cisco vSmart コントローラの数
75 テナントまたは 2500 デバイス	2	24 テナントごとに 1 ペア
150 テナントまたは 7500 デバイス	2 (展開が 4000 デバイスを超える場合はさらに 2)	24 テナントごとに 1 ペア



- (注)
- Cisco vSmart コントローラのペアは、24 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートします。たとえば、24 のテナントには 2 つの vSmart コントローラ、50 のテナントには 6 つの vSmart コントローラ、150 のテナントには 14 の vSmart コントローラが必要です。
  - SAIE 番号は、マルチテナント (クラスター) 展開全体に対するものであり、テナントごとの SAIE の制限はありません。
  - SAIE が有効になっている場合、(マルチテナントシステム内のすべての Cisco vManage ノードとすべてのテナント全体で) 集約された SAIE データが 1 日あたり 350 GB を超えないようにすることをお勧めします。SAIE データが 1 日あたり 350 GB を超える場合は、各 Cisco vManage ノードのハードディスク容量を最大 10 TB に増やします。
  - Cisco vSmart コントローラのペアは、24 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートします。
  - テナントは、最大 1000 台のデバイスを追加できます。
  - 単一の Cisco SD-WAN オーバーレイでサポートされる Cisco vBond Orchestrator インスタンスのテスト済みおよび推奨される制限は 8 つです。





## 第 23 章

# Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント リリース 20.10.x の推奨コンピューティン グリソース



- (注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage** から **Cisco Catalyst SD-WAN Manager** への変更、**Cisco vAnalytics** から **Cisco Catalyst SD-WAN Analytics** への変更、**Cisco vBond** から **Cisco Catalyst SD-WAN Validator** への変更、**Cisco vSmart** から **Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ** への変更、および **Cisco コントローラ** から **Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント** への変更。すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。



- (注) Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.9.x 以降では、インスタンスタイプの定義に従って、シングルテナントとマルチテナントの推奨コンピューティングリソースが指定されます。Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.9.x より前では、展開モードに基づいて推奨コンピューティングリソースが指定されていました。

- [1つのテナント \(ST\) \(149 ページ\)](#)
- [マルチテナント \(MT\) \(159 ページ\)](#)

## 1つのテナント (ST)

Cisco vManage、Cisco vBond Orchestrator、および Cisco vSmart Controller でサポートされるインスタンスの仕様は次のとおりです。



(注) 以下のスケールを実現するには、コントローラとデバイスのソフトウェアバージョンが同じである必要があります。

表 159: インスタンスタイプの定義

インスタンスタイプ	仕様 (目安)			認定されたインスタンスタイプ	
	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	Azure	AWS
小	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB	Standard_F16s_v2	c5.4xlarge
中	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	Standard_F32s_v2	c5.9xlarge
大	32 vCPU	128 GB RAM	5 TB	Standard_D32ds_v5	c5.18xlarge

\* vCPU、RAM、およびストレージサイズの数値は、Cisco vManage ベースです。ストレージサイズの数値は、オンプレミスおよび顧客のクラウドでホストされる場合に最大 10 TB のサイズにすることができます。

表 160: インスタンスタイプとデバイス、ノード、および展開モデルの数

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
Cisco SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 無効							
<250	1 ノード小規模 Cisco vManage	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
250 ~ 1000	1 ノード中規模 vManage	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
1000 ~ 1500	1 ノード大規模 vManage	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応



デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
1500 ~ 2000	3ノード中規模 vManage クラスタ (すべてのサービス)	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
2000 ~ 5000	3ノード大規模 vManage クラスタ (すべてのサービス)	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
5000 ~ 10000	6ノード大規模 vManage クラスタ (ConfigDBを備えた3ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、およびAppServer	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
Cisco SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 有効							
<250	1ノード中規模 vManage	25 GB/日	20 日間	25 GB/日	対応	該当なし	該当なし

1つのテナント (ST)

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
<250	1ノード大規模 vManage	50 GB/日	30 日間	50 GB/日	該当なし	対応	対応
250 ~ 1000	1ノード大規模 vManage	50 GB/日	30 日間	50 GB/日	対応	対応	対応
1000 ~ 4000	3ノード大規模 vManage クラスタ (すべてのサービス)	100 GB/日	14 日間	300 GB/日	対応	対応	対応
4000 ~ 7000	6ノード大規模 vManage クラスタ (ConfigDBを備えた3ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、およびAppServer	100 GB/日	14 日間	2 TB/日*	対応	対応	対応

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
7000 ~ 10000	6ノード大規模 vManage クラスタ (ConfigDBを備えた3ノード) およびすべてのノードのメッセージング サーバー、Stats、および AppServer	100 GB/日	14 日間	1 TB/日*	対応	対応	対応

\* 1日あたりのデータセットが大きい場合は、すべてのサーバーで Stats を実行します。

表 161 : Cisco HyperFlex (HX) でサポートされるスケール、SAIE無効

デバイス	ノードおよび展開モデルとインスタンスタイプ
0 ~ 2000	3 ノード中規模 Cisco vManage クラスタ
2000 ~ 5000	3 ノード大規模 Cisco vManage クラスタ

上記の表に記載されている数を超える規模を実現するには、複数のオーバーレイを展開します。



- (注)
- データを Cisco SD-WAN Manager に保存できる日数は、デバイスノードの 1 日あたりの処理量に依存します。データを長期間保存したり、1 日あたりの処理量の増加に対応したりするには、次の式を使用して必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズを計算します。
  - 単一ノード展開に必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズの計算式：(1 日あたりのデータ × 日数) + 500 GB バッファ。たとえば、1 日あたりのデータが 100 ギガバイトで、データを保存する必要がある日数が 10 の場合、必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズは 1.5 テラバイトです。
  - クラスタ展開に必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズの計算式：(1 日あたりのデータ × 日数 × 3) + 500 GB バッファ。たとえば、1 日あたりのデータが 100 ギガバイトで、データを保存する必要がある日数が 10 の場合、必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズは 3.5 テラバイトです。



- (注) オンプレミスのテスト済みの最大ディスクサイズは、インスタンスあたり 10 TB です。



- (注) Cisco vManage リリース 20.6.1 以降は、集約された SAIE サイズを変更することで、上記のストレージサイズの数値を実現できます。集約された SAIE サイズは一次元であり、展開に混合したリリース (Cisco SD-WAN リリース 20.6.x および以前のリリース) で実行されるエッジデバイスが含まれている場合には異なります。集約された SAIE は、デバイスでオンデマンドトラブルシューティングが有効になっている場合にも異なります。

SAIE と集約された SAIE インデックスサイズの両方が、オンデマンドトラブルシューティングを有効にするように構成されていることを確認します。

集約された SAIE 値を変更するには、

- [Cisco vManage] メニューで、[Administration] > [Settings] を選択します。
- [Statistics Database Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
- SAIE トラフィックに基づいて、[Aggregated SAIE] サイズを目的の値に変更します。デフォルトのディスクサイズ割り当ては 5 GB です。



(注) SAIE が有効になっている場合、Statistics Collection タイマーを 30 分以上に設定する必要があります。

統計収集タイマーを設定するには、

1. [Cisco vManage] メニューで、[Administration] > [Settings] を選択します。
2. [Statistics Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
3. [Collection Interval] (分) を SAIE トラフィックに基づいて必要な値に変更します。デフォルトの収集間隔は 30 分です。
4. [Save] をクリックします。

表 162: Cisco vBond Orchestrator の推奨コンピューティングリソース

デバイス	Cisco vBond の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
<1000	2	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F2s_v2	c5.large
1000 ~ 4000	2	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge
4000 ~ 8000	4	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge

デバイス	Cisco vBondの数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
8000 ~ 10000	6	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge

表 163: Cisco vSmart コントローラの推奨コンピューティングリソース

デバイス	Cisco vSmart の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
<250	2	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge
250 ~ 1000	2	4	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_D4s_v5	c5.2xlarge
1000 ~ 2500	2	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8s_v2	c5.2xlarge

デバイス	Cisco vSmart の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
2500 ~ 5000	4	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8_v2	c5.2xlarge
5000 ~ 7500	6	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8_v2	c5.2xlarge
7500 ~ 10000	8	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8_v2	c5.2xlarge



- (注)
- 単一の Cisco SD-WAN オーバーレイでサポートされる Cisco vBond Orchestrator インスタンスのテスト済みおよび推奨される制限は 8 つです。同様に、テスト済みの vSmart インスタンスの最大数は 12 です。
  - Cisco Cloud Hosted オーバーレイ用の Cisco vSmart Controller および Cisco vBond Orchestrator に必要な vCPU と RAM の数は、Cisco Cloud Ops によって決定され、それに応じてプロビジョニングされます。
  - 上記の表で推奨されている Cisco vSmart および Cisco vBond インスタンスの数は、冗長性のために設計された 2 つの場所 (つまり、データセンター) に Cisco SD-WAN コントローラが配置されている (半分のコントローラは 1 つのデータセンターに、半分のコントローラは別のデータセンターに) ことを前提としています。つまり、上の表では、2 つのデータセンターに展開することが推奨される Cisco vSmart および Cisco vBond インスタンスの数における 1:1 の冗長性は考慮していて、Cisco vSmart コントローラグループ/アフィニティ構成は考慮していません。
- 3 つのデータセンターにまたがっているなどの、異なる前提で Cisco vSmart および Cisco vBond インスタンスを展開している場合、または展開内で Cisco vSmart コントローラグループ/アフィニティを使用している場合は、「考慮すべき点」の章で追加のガイダンスについて参照してください。

表 164: UCS プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
UCSC-C240-M5SX	UCS C240 M5 24 SFF + 2 つの背面ドライブ (CPU、メモリカード、ハードディスク、PCIe、PS なし)。
UCS-MR-X16G1RT-H	16GB DDR4-2933-MHz RDIMM/1Rx4/1.2v
UCS-CPU-I6248R	Intel 6248R 3GHz/205W 24C/35.75MB DDR4 2933MHz
UCS-SD16T123X-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)



- (注)
- 上記の表に記載されているハードウェア仕様と同じまたはそれ以上の UCS プラットフォーム (第 5 世代以降) は、このドキュメントで言及されている同様のスケール番号を持つ Cisco SD-WAN コントローラをサポートします。
  - CPU の仕様はどのブランドにも関連付けられておらず、上記の仕様の AMD と Intel の両方のブランドがサポートされています。



表 165: HX プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
HXAF240-M5SX	Cisco HyperFlex HX240c M5 オールフラッシュノード
HX-MR-X32G2RT-H	32GB DDR4-2933-MHz RDIMM/2Rx4/1.2v
HX-CPU-I6248	Intel 6248 2.5GHz/150W 20C/24.75MB 3DX DDR4 2933 MHz
HX-SD38T61X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-NVMEXPB-I375	375GB 2.5 インチ Intel Optane NVMe Extreme Performance SSD



- (注)
- テストされた複製係数は 3 です。
  - HX システムのデフォルトの圧縮は、すべての場合に適用されます。この圧縮はシステムによって自動的に決定され、構成することはできません。

## マルチテナント (MT)

Cisco vManage、Cisco vBond Orchestrator、および Cisco vSmart Controller でサポートされるインスタンスの仕様は次のとおりです。

表 166: インスタンスタイプの定義

インスタンスタイプ	仕様 (目安)			認定されたインスタンスタイプ	
	vCPU	RAM	ストレージのサイズ	Azure	AWS
大	32 vCPU*	128 GB RAM	5 TB	Standard_F64s_v2	c5.18xlarge

\* 2500 を超えるデバイスを展開するには、Cisco vManage 仕様表のマルチテナント展開に 64 vCPU が必要です。

表 167: Cisco vManage の仕様

最大テナント (T) およびデバイス (D)	ノードと導入モデルおよびインスタンスタイプ	データ処理の要素	データを保存できる日数	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
75 (T) と 2500 (D) *	3 ノードの大規模 vManage	100 GB/日	14 日間	対応	対応	対応
150 (T) と 7500 (D) *	6 ノードの大規模 vManage (64 vCPU が必要)	100 GB/日	14 日間	非対応	対応	対応



(注) \* は、Cisco vSmart コントローラのペアが 24 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートすることを示しています。

表 168: Cisco vBond Orchestrator の推奨コンピューティングリソース

デバイス	Cisco vBond の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	AWS	Azure
<1000	2	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)	c5.large	Standard_F2s_v2
1000 ~ 4000	2	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)	c5.xlarge	Standard_F4s_v2

デバイス	Cisco vBondの数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	AWS	Azure
4000 ~ 7500	4	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.xlarge	Standard_F4s_v2

表 169: Cisco vSmart コントローラの推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	AWS	Azure
< 250	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.xlarge	Standard_F4s_v2
250 ~ 2500	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.2xlarge	Standard_F8_v2
2500 ~ 5000	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.2xlarge	Standard_F8_v2
5000 ~ 7500	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.2xlarge	Standard_F8_v2

表 170: Cisco vBond および vSmart の仕様

デバイス	必要な Cisco vBond Orchestrator の数	必要な Cisco vSmart コントローラの数
75 テナントまたは 2500 デバイス	2	24 テナントごとに 1 ペア
150 テナントまたは 7500 デバイス	2 (展開が 4000 デバイスを超える場合はさらに 2)	24 テナントごとに 1 ペア



(注)

- Cisco vSmart コントローラのペアは、24 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートします。たとえば、24 のテナントには 2 つの vSmart コントローラ、50 のテナントには 6 つの vSmart コントローラ、150 のテナントには 14 の vSmart コントローラが必要です。
- SAIE 番号は、マルチテナント (クラスター) 展開全体に対するものであり、テナントごとの SAIE の制限はありません。
- SAIE が有効になっている場合、(マルチテナントシステム内のすべての Cisco vManage ノードとすべてのテナント全体で) 集約された SAIE データが 1 日あたり 350 GB を超えないようにすることをお勧めします。SAIE データが 1 日あたり 350 GB を超える場合は、各 Cisco vManage ノードのハードディスク容量を最大 10 TB に増やします。
- Cisco vSmart コントローラのペアは、24 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートします。
- テナントは、最大 1000 台のデバイスを追加できます。
- 単一の Cisco SD-WAN オーバーレイでサポートされる Cisco vBond Orchestrator インスタンスのテスト済みおよび推奨される制限は 8 つです。



## 第 24 章

# Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント リリース 20.9.x の推奨コンピューティング リソース



(注) Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.9.x 以降では、インスタンスタイプの定義に従って、シングルテナントとマルチテナントの推奨コンピューティングリソースが指定されます。Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.9.x より前では、展開モードに基づいて推奨コンピューティングリソースが指定されていました。

- [1つのテナント \(ST\)](#) (163 ページ)
- [マルチテナント \(MT\)](#) (173 ページ)

## 1つのテナント (ST)



(注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage** から **Cisco Catalyst SD-WAN Manager** への変更、**Cisco vAnalytics** から **Cisco Catalyst SD-WAN Analytics** への変更、**Cisco vBond** から **Cisco Catalyst SD-WAN Validator** への変更、**Cisco vSmart** から **Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ** への変更、および **Cisco コントローラ** から **Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント** への変更。すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。

Cisco SD-WAN Manager、Cisco SD-WAN Validator、および Cisco SD-WAN コントローラ でサポートされるインスタンス仕様は次のとおりです。



(注) 以下のスケールを実現するには、制御コンポーネントとデバイスのソフトウェアバージョンが同じである必要があります。

表 171: インスタンスタイプの定義

インスタンスタイプ	仕様 (目安)			認定されたインスタンスタイプ	
	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	Azure	AWS
小	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB	Standard_F16s_v2	c5.4xlarge
中	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	Standard_F32s_v2	c5.9xlarge
大	32 vCPU	128 GB RAM	5 TB	Standard_D32ds_v5	c5.18xlarge

\* vCPU、RAM、およびストレージサイズの数値は、Cisco SD-WAN Manager ベースです。ストレージサイズの数値は、オンプレミスおよび顧客のクラウドでホストされる場合に最大 10 TB のサイズにすることができます。

表 172: インスタンスタイプとデバイス、ノード、および展開モデルの数

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
Cisco Catalyst SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 無効							
<250	1 ノード小規模 Cisco SD-WAN Manager	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
250 ~ 1000	1 ノード中規模 Cisco SD-WAN Manager	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
1000 ~ 1500	1 ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
1500 ~ 2000	3 ノード中規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ (すべてのサービス)	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
2000 ~ 5000	3 ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ (すべてのサービス)	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
5000 ~ 10000	6 ノード Cisco SD-WAN Manager クラスタ (ConfigDB を備えた 3 ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	該当なし	該当なし	該当なし	対応	対応	対応
Cisco Catalyst SD-WAN アプリケーションインテリジェンス エンジン (SAIE) 有効							

1つのテナント (ST)

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
<250	1ノード中規模 Cisco SD-WAN Manager	25 GB/日	20 日間	25 GB/日	対応	該当なし	該当なし
<250	1ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager	50 GB/日	30 日間	50 GB/日	該当なし	対応	対応
250 ~ 1000	1ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager	50 GB/日	30 日間	50 GB/日	対応	対応	対応
1000 ~ 4000	3ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ (すべてのサービス)	100 GB/日	14 日間	300 GB/日	対応	対応	対応
4000 ~ 7000	6ノード Cisco SD-WAN Manager クラスタ (ConfigDBを備えた3ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	100 GB/日	14 日間	2 TB/日*	対応	対応	対応



デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数	1日あたりの最大処理量	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
7000 ~ 10000	6 ノード Cisco SD-WAN Manager クラスタ (ConfigDB を備えた 3 ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	100 GB/日	14 日間	1 TB/日*	対応	対応	対応

\* 1日あたりのデータセットが大きい場合は、すべてのサーバーで Stats を実行します。

表 173: Cisco HyperFlex (HX) でサポートされるスケール、SAIE 無効

デバイス	ノードおよび展開モデルとインスタンスタイプ
0 ~ 2000	3 ノード中規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ
2000 ~ 5000	3 ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ

上記の表に記載されている数を超える規模を実現するには、複数のオーバーレイを展開します。



- (注)
- データを Cisco SD-WAN Manager に保存できる日数は、デバイスノードの 1 日あたりの処理量に依存します。データを長期間保存したり、1 日あたりの処理量の増加に対応したりするには、次の式を使用して必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズを計算します。
  - 単一ノード展開に必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズの計算式：(1 日あたりのデータ × 日数) + 500 GB バッファ。たとえば、1 日あたりのデータが 100 ギガバイトで、データを保存する必要がある日数が 10 の場合、必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズは 1.5 テラバイトです。
  - クラスタ展開に必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズの計算式：(1 日あたりのデータ × 日数 × 3) + 500 GB バッファ。たとえば、1 日あたりのデータが 100 ギガバイトで、データを保存する必要がある日数が 10 の場合、必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズは 3.5 テラバイトです。



- (注) オンプレミスのテスト済みの最大ディスクサイズは、インスタンスあたり 10 TB です。



- (注) Cisco vManage リリース 20.6.1 以降は、集約された SAIE サイズを変更することで、上記のストレージサイズの数値を実現できます。集約された SAIE サイズは一次元であり、展開に混合したリリース (Cisco SD-WAN リリース 20.6.x および以前のリリース) で実行されるエッジデバイスが含まれている場合には異なります。集約された SAIE は、デバイスでオンデマンドトラブルシューティングが有効になっている場合にも異なります。

SAIE と集約された SAIE インデックスサイズの両方が、オンデマンドトラブルシューティングを有効にするように構成されていることを確認します。

集約された SAIE 値を変更するには、

- Cisco SD-WAN Manager のメニューで、**[Administration]** > **[Settings]** の順に選択します。
- [Statistics Database Configuration]** の横にある **[Edit]** をクリックします。
- SAIE トラフィックに基づいて、**[Aggregated SAIE]** サイズを目的の値に変更します。デフォルトのディスクサイズ割り当ては 5 GB です。



(注) SAIE が有効になっている場合、Statistics Collection タイマーを 30 分以上に設定する必要があります。

統計収集タイマーを設定するには、

1. Cisco SD-WAN Manager のメニューで、[Administration] > [Settings] の順に選択します。
2. [Statistics Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
3. [Collection Interval] (分) を SAIE トラフィックに基づいて必要な値に変更します。デフォルトの収集間隔は 30 分です。
4. [Save] をクリックします。

表 174: Cisco SD-WAN Validator 推奨コンピューティングリソース

デバイス	Cisco SD-WAN Validator の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
<1000	2	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F2s_v2	c5.large
1000 ~ 4000	2	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge
4000 ~ 8000	4	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge

デバイス	Cisco SD-WAN Validator の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
8000 ~ 10000	6	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge

表 175: Cisco SD-WAN コントローラ 推奨コンピューティングリソース

デバイス	Cisco vSmart の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
<250	2	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2	c5.xlarge
250 ~ 1000	2	4	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_D4s_v5	c5.2xlarge
1000 ~ 2500	2	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8s_v2	c5.2xlarge

デバイス	Cisco vSmart の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure	AWS
2500 ~ 5000	4	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8_v2	c5.2xlarge
5000 ~ 7500	6	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8_v2	c5.2xlarge
7500 ~ 10000	8	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8_v2	c5.2xlarge



- (注)
- 単一の Cisco Catalyst SD-WAN オーバーレイでサポートされる Cisco SD-WAN Validator インスタンスのテスト済みおよび推奨される制限は 8 つです。同様に、テスト済みの Cisco SD-WAN コントローラ インスタンスの最大数は 12 です。
  - Cisco Cloud Hosted オーバーレイ用の Cisco SD-WAN Validator および Cisco SD-WAN コントローラに必要な vCPU と RAM の数は、Cisco Cloud Ops によって決定され、それに応じてプロビジョニングされます。
  - 上記の表で推奨されている Cisco SD-WAN コントローラ および Cisco SD-WAN Validator インスタンスの数は、冗長性のために設計された 2 つの場所 (つまり、データセンター) に Cisco SD-WAN 制御コンポーネントが配置されている (半分のコントローラは 1 つのデータセンターに、半分のコントローラは別のデータセンターに) ことを前提としています。つまり、上の表では、2 つのデータセンターに展開することが推奨される Cisco SD-WAN コントローラ および Cisco SD-WAN Validator インスタンスの数における 1:1 の冗長性は考慮して、Cisco SD-WAN コントローラグループ/アフィニティ構成は考慮していません。
- 3 つのデータセンターにまたがっているなどの、異なる前提で Cisco SD-WAN コントローラ および Cisco SD-WAN Validator インスタンスを展開している場合、または展開内で Cisco SD-WAN コントローラグループ/アフィニティを使用している場合は、「考慮すべき点」の章で追加のガイダンスについて参照してください。

表 176: UCS プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
UCSC-C240-M5SX	UCS C240 M5 24 SFF + 2 つの背面ドライブ (CPU、メモ리카ード、ハードディスク、PCIe、PS なし)。
UCS-MR-X16G1RT-H	16GB DDR4-2933-MHz RDIMM/1Rx4/1.2v
UCS-CPU-I6248R	Intel 6248R 3GHz/205W 24C/35.75MB DDR4 2933MHz
UCS-SD16T123X-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)



- (注)
- 上記の表に記載されているハードウェア仕様と同じまたはそれ以上の UCS プラットフォーム (第 5 世代以降) は、このドキュメントで言及されている同様のスケール番号を持つ Cisco SD-WAN 制御コンポーネントをサポートします。
  - CPU の仕様はどのブランドにも関連付けられておらず、上記の仕様の AMD と Intel の両方のブランドがサポートされています。

表 177: HX プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
HXAF240-M5SX	Cisco HyperFlex HX240c M5 オールフラッシュノード
HX-MR-X32G2RT-H	32GB DDR4-2933-MHz RDIMM/2Rx4/1.2v
HX-CPU-I6248	Intel 6248 2.5GHz/150W 20C/24.75MB 3DX DDR4 2933 MHz
HX-SD38T61X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-NVMEXPB-I375	375GB 2.5 インチ Intel Optane NVMe Extreme Performance SSD



- (注)
- テストされた複製係数は 3 です。
  - HX システムのデフォルトの圧縮は、すべての場合に適用されます。この圧縮はシステムによって自動的に決定され、構成することはできません。

## マルチテナント (MT)

Cisco SD-WAN Manager、Cisco SD-WAN Validator、および Cisco SD-WAN コントローラ でサポートされるインスタンス仕様は次のとおりです。

表 178: インスタンスタイプの定義

インスタンスタイプ	仕様 (目安)			認定されたインスタンスタイプ
	vCPU	RAM	ストレージのサイズ	AWS
大	32 vCPU*	128 GB RAM	5 TB	c5.18xlarge

\* 2500 を超えるデバイスを展開するには、Cisco SD-WAN Manager 仕様表のマルチテナント展開に 64 vCPU が必要です。

表 179: Cisco SD-WAN Manager の仕様

最大テナント (T) およびデバイス (D)	ノードと導入モデルおよびインスタンスタイプ	データ処理の要素	データを保存できる日数	シスコクラウド	オンプレミス (UCS)	カスタマークラウド
75 (T) と 2500 (D) *	3 ノードの大規模 Cisco SD-WAN Manager	100 GB/日	14 日間	対応	対応	対応
150 (T) と 7500 (D) *	6 ノードの大規模 Cisco SD-WAN Manager (64 vCPU が必要)	100 GB/日	14 日間	非対応	対応	対応



(注) \* は、Cisco SD-WAN コントローラのペアが 24 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートすることを示しています。

表 180: Cisco SD-WAN Validator 推奨コンピューティングリソース

デバイス	Cisco SD-WAN Validator の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	AWS
<1000	2	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)	c5.large
1000 ~ 4000	2	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)	c5.xlarge



デバイス	Cisco SD-WAN Validator の数	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	AWS
4000 ~ 7500	4	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.xlarge

表 181: Cisco SD-WAN コントローラ 推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	AWS
< 250	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.xlarge
250 ~ 2500	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.2xlarge
2500 ~ 5000	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.2xlarge
5000 ~ 7500	8	16 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	c5.2xlarge

表 182: Cisco SD-WAN Validator および Cisco SD-WAN コントローラの仕様

デバイス	必要な Cisco SD-WAN Validator の数	必要な Cisco SD-WAN コントローラ の数
75 テナントまたは 2500 デバイス	2	24 テナントごとに 1 ペア

デバイス	必要な Cisco SD-WAN Validator の数	必要な Cisco SD-WAN コントローラ の数
150 テナントまたは 7500 デバイス	2 (展開が 4000 デバイスを超える場合はさらに 2)	24 テナントごとに 1 ペア



- (注)
- Cisco SD-WAN コントローラのペアは、24 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートします。たとえば、24 のテナントには 2 つの Cisco SD-WAN コントローラ、50 のテナントには 6 つの Cisco SD-WAN コントローラ、150 のテナントには 14 の Cisco SD-WAN コントローラ が必要です。
  - SAIE 番号は、マルチテナント (クラスター) 展開全体に対するものであり、テナントごとの SAIE の制限はありません。
  - SAIE が有効になっている場合、(マルチテナントシステム内のすべての Cisco SD-WAN Manager ノードとすべてのテナント全体で) 集約された SAIE データが 1 日あたり 350 GB を超えないようにすることをお勧めします。SAIE データが 1 日あたり 350 GB を超える場合は、各 Cisco SD-WAN Manager ノードのハードディスク容量を最大 10 TB に増やします。
  - Cisco SD-WAN コントローラのペアは、24 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートします。
  - テナントは、最大 1000 台のデバイスを追加できます。
  - 単一の Cisco Catalyst SD-WAN オーバーレイでサポートされる Cisco SD-WAN Validator インスタンスのテスト済みおよび推奨される制限は 8 つです。



# 第 25 章

## Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.8.x の推奨コンピューティングリソース（シスコホステッドクラウド展開）

Cisco SD-WAN Manager リリース 20.6.x 以降、新しいクラウドコントローラ インスタンスが導入されています。これらのインスタンスには、コンピューティングリソースに基づいて、小規模、中規模、大規模の3つのタイプがあります。次の表は、各インスタンスタイプに関連する仕様を示しています。

インスタンス タイプ	仕様（目安）		
	vCPU	RAM	ストレージのサイズ
小	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB
中	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB
大	32 vCPU	128 GB RAM	5 TB

表 183: インスタンスタイプ、デバイスとノードの数、および展開モデル

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数
<b>Cisco SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 無効</b>			
<250	1 ノード小規模 vManage	該当なし	該当なし
250 ~ 1000	1 ノード中規模 vManage	該当なし	該当なし
1000 ~ 1500	1 ノード大規模 vManage	該当なし	該当なし

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数
1500 ~ 2000	3 ノード中規模 vManage クラスタ	該当なし	該当なし
2000 ~ 5000	3 ノード大規模 vManage クラスタ	該当なし	該当なし
5000 ~ 7000	6 ノード大規模 vManage クラスタ	該当なし	該当なし
<b>Cisco SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 有効</b>			
<250	1 ノード中規模 vManage	25 GB/日	20 日間
250 ~ 1000	1 ノード大規模 vManage (すべてのサービス)	50 GB/日	30 日間
1000-2000	3 ノード大規模 vManage クラスタ	100 GB/日	14 日間
2000 ~ 7000	6 ノード大規模 vManage クラスタ	100 GB/日	14 日間



(注) データを Cisco SD-WAN Manager に保存できる日数は、デバイスノードの 1 日あたりの処理量に依存します。データを長期間保存したり、1 日あたりの処理量の増加に対応したりするには、次の式を使用して必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズを計算します。

単一ノード展開に必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズの計算式：(1 日あたりのデータ × 日数) + 500 GB バッファ。たとえば、1 日あたりのデータが 100 ギガバイトで、データを保存する必要がある日数が 10 の場合、必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズは 1.5 テラバイトです。

クラスタ展開に必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズの計算式：(1 日あたりのデータ × 日数 × 3) + 500 GB バッファ。たとえば、1 日あたりのデータが 100 ギガバイトで、データを保存する必要がある日数が 10 の場合、必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズは 3.5 テラバイトです。

表 184: 各デバイス範囲に必要な Cisco Catalyst SD-WAN Validator および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラの数

デバイス	必要な Cisco Catalyst SD-WAN Validator の数	必要な Cisco Catalyst SD-WAN コントローラの数
<250	2	2

デバイス	必要な Cisco Catalyst SD-WAN Validator の数	必要な Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ の数
250 ~ 1000	2	2
1000 ~ 1500	2	2
1500 ~ 2000	4	4
2000 ~ 5000	6	6
5000 ~ 7000	8	8



(注) Cisco Catalyst SD-WAN Validator および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ に必要な vCPU および RAM の数は、Cloud Ops によって決定され、それに応じてプロビジョニングされます。

#### マルチテナント

Cisco vBond Orchestrator、Cisco vManage、および Cisco vSmart Controller でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。

表 185: 50 テナントと 1000 デバイスをサポートするハードウェア仕様

サーバー	Cisco vManage	Cisco vBond Orchestrator	Cisco vSmart Controller
デプロイメントモデル	クラウドホスト	クラウドホスト	クラウドホスト
インスタンス数	3 個のインスタンス	2 個のインスタンス	6 個のインスタンス
インスタンス タイプ	大	該当なし	該当なし



(注) Cisco Catalyst SD-WAN Validator および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ に必要な vCPU および RAM の数は、Cloud Ops によって決定され、それに応じてプロビジョニングされます。





## 第 26 章

# Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.8.x の推奨コンピューティングリソース (Azure 展開でホストされるカスタマークラウド)

### 1つのテナント

Cisco vBond Orchestrator、Cisco vManage、および Azure 用 Cisco vSmart Controller でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。



(注) 以下のスケールを実現するには、コントローラとデバイスのバージョンが同じである必要があります。

表 186: Cisco SD-WAN Manager 推奨コンピューティングリソース

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	Azure インスタンスのサイズ設定
<b>Cisco SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 無効</b>						
<250	ディセーブル	1 ノード vManage (すべてのサービス)	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB	Standard_F16s_v2
250 ~ 1000	ディセーブル	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	Standard_F32s_v2
1000 ~ 1500	ディセーブル	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	Standard_F64s_v2
1500 ~ 2000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	Standard_F32s_v2

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	Azure インスタンスのサイズ設定
2000 ～ 5000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	Standard_F64s_v2
5000 ～ 7000	ディセーブル	6 ノード vManage クラスタ (ConfigDB を備えた 3 ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	Standard_F64s_v2
<b>Cisco SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 有効</b>						
< 500	50 GB/日	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	Standard_F64s_v2
500 ~ 2000	100 GB/日	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	Standard_F64s_v2
2000 ～ 7000	2.0 TB/日**	6 ノード vManage クラスタ (ConfigDB を備えた 3 ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	Standard_F64s_v2

\* vCPU、RAM、およびストレージサイズの数値は、Cisco vManage ベースです。ストレージサイズの数値は、シスコがテストした最大値であり、より小さなストレージサイズを割り当てることができます。

\*\* 1 日あたりのデータセットが大きい場合は、すべてのサーバーで Stats を実行します。

上記の数を超える規模を実現するには、複数のオーバーレイを展開します。



(注) Cisco vManage リリース 20.5.1 および以前のリリースでは、[DPI] サイズを目的の値に変更して、上記のストレージサイズの数値を実現できます。





(注) Cisco vManage リリース 20.6.1 以降は、集約された DPI サイズを変更することで、上記のストレージサイズの数値を実現できます。集約された DPI サイズは一次元であり、展開に混合したリリース (Cisco SD-WAN リリース 20.6.x および以前のリリース) で実行されるエッジデバイスが含まれている場合には異なります。集約された DPI は、デバイスでオンデマンドトラブルシューティングが有効になっている場合にも異なります。

DPI と集約された DPI インデックスサイズの両方が、オンデマンドトラブルシューティングを有効にするように構成されていることを確認します。

集約された DPI 値を変更するには、

1. [Cisco vManage] メニューで、[Administration] > [Settings] を選択します。
2. [Statistics Database Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
3. DPI トラフィックに基づいて、[Aggregated DPI] サイズを目的の値に変更します。デフォルトのディスクサイズ割り当ては 5 GB です。



(注) DPI が有効になっている場合、統計収集タイマーを 30 分以上に設定する必要があります。

統計収集タイマーを設定するには、

1. [Cisco vManage] メニューで、[Administration] > [Settings] を選択します。
2. [Statistics Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
3. [Collection Interval] (分) を DPI トラフィックに基づいて必要な値に変更します。デフォルトの収集間隔は 30 分です。
4. [Save] をクリックします。

表 187: Cisco Catalyst SD-WAN Validator 推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure インスタンスのサイズ設定
1 ~ 50	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)	Standard_F4s_v2
51 ~ 250	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)	Standard_F4s_v2
251 ~ 1000	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)	Standard_F4s_v2

1001 ~ 1500	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2
-------------	---	------	-------	-----------------------------	-----------------

表 188: Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ 推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure インスタンスのサイズ設定
1 ~ 50	2	4 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F2s_v2
51 ~ 250	4	8 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2
251 ~ 1000	4	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8s_v2
1001 ~ 1500	8	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8s_v2



## 第 27 章

# Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.8.x の推奨コンピューティングリソース（オン プレミス展開）

### 1つのテナント

Cisco vBond Orchestrator、Cisco vManage、および Cisco vSmart Controller でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。



(注) クラウド展開の場合、シスコの運用チームは顧客の展開を積極的にモニターし、顧客と協力してリソースを追加します。このトピックには、シスコのクラウド展開に関する推奨事項は含まれていません。



(注) 以下のスケールを実現するには、コントローラとデバイスのバージョンが同じである必要があります。

表 189: Cisco SD-WAN Manager 推奨コンピューティングリソース

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	展開タイプ
オンプレミス						
SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 無効						
<250	ディセーブル	1 ノード vManage (すべてのサービス)	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB	UCS
250 ~ 1000	ディセーブル	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	UCS

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	展開タイプ
1000 ~ 1500	ディセーブル	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	UCS
1500 ~ 2000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	UCS
2000 ~ 5000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	UCS
5000 ~ 7000	ディセーブル	6 ノード vManage クラスタ (ConfigDB を備えた 3 ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	UCS
0 ~ 2000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	HX
2000 ~ 5000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	HX
<b>SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 有効</b>						
< 500	50 GB/日	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	UCS
500 ~ 2000	100 GB/日	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	UCS
2000 ~ 7000	2.0 TB/日**	6 ノード vManage クラスタ (ConfigDB を備えた 3 ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	UCS

\* vCPU、RAM、およびストレージサイズの数値は、Cisco vManage ベースです。ストレージサイズの数値は、シスコがテストした最大値であり、より小さなストレージサイズを割り当てることができます。

\*\* 1 日あたりのデータセットが大きい場合は、すべてのサーバーで Stats を実行します。

上記の数を超える規模を実現するには、複数のオーバーレイを展開します。



(注) Cisco vManage リリース 20.5.1 および以前のリリースでは、[DPI] サイズを目的の値に変更して、上記のストレージサイズの数値を実現できます。



(注) Cisco vManage リリース 20.6.1 以降は、集約された DPI サイズを変更することで、上記のストレージサイズの数値を実現できます。集約された DPI サイズは次元であり、展開に混合したリリース (Cisco SD-WAN リリース 20.6.x および以前のリリース) で実行されるエッジデバイスが含まれている場合には異なります。集約された DPI は、デバイスでオンデマンドトラブルシューティングが有効になっている場合にも異なります。

DPI と集約された DPI インデックスサイズの両方が、オンデマンドトラブルシューティングを有効にするように構成されていることを確認します。

集約された DPI 値を変更するには、

1. [Cisco vManage] メニューで、[Administration] > [Settings] を選択します。
2. [Statistics Database Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
3. DPI トラフィックに基づいて、[Aggregated DPI] サイズを目的の値に変更します。デフォルトのディスクサイズ割り当ては 5 GB です。



(注) DPI が有効になっている場合、統計収集タイマーを 30 分以上に設定する必要があります。統計収集タイマーを設定するには、

1. [Cisco vManage] メニューで、[Administration] > [Settings] を選択します。
2. [Statistics Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
3. [Collection Interval] (分) を DPI トラフィックに基づいて必要な値に変更します。デフォルトの収集間隔は 30 分です。
4. [Save] をクリックします。

表 190: Cisco Catalyst SD-WAN Validator の HX/UCS 向け推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC
------	------	-----	----------	------

1 ~ 50	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
51 ~ 250	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
251 ~ 1000	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
1001 以上	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)



(注) 単一の Cisco SD-WAN オーバーレイでサポートされる Cisco vBond Orchestrator インスタンスのテスト済みおよび推奨される制限は 8 つです。

表 191: Cisco Catalyst SD-WAN コントローラの HX/UCS 向け推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC
1 ~ 50	2	4 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
51 ~ 250	4	8 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
251 ~ 1000	4	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
1001 以上	8	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)

### テストベッド仕様

表 192: UCS プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
UCSC-C240-M5SX	UCS C240 M5 24 SFF + 2 つの背面ドライブ (CPU、メモ리카ード、ハードディスク、PCIe、PS なし)
UCS-MR-X16G1RT-H	16GB DDR4-2933-MHz RDIMM/1Rx4/1.2v

ハードウェア SKU	仕様
UCS-CPU-I6248R	Intel 6248R 3GHz/205W 24C/35.75MB DDR4 2933MHz
UCS-SD16T123X-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)



(注) 上記の表に記載されているハードウェア仕様と同じまたはそれ以上の UCS プラットフォーム (第 5 世代以降) は、このドキュメントで言及されている同様のスケール番号を持つ Cisco SD-WAN コントローラをサポートします。

ドライブ仕様 :

- インターフェイス速度 - 12.0 ギガビット/秒
- 読み取り速度 (64KB) - 1800 MB/秒
- 書き込み速度 (64KB) - 850 MB/秒



(注)

- 推奨される数値は、テストセットアップの仕様に基づいています。これらの要件を満たしていないシステムでは、SAIE のような大量の統計データを処理することが難しい場合があります。
- 10 TB ボリューム (8 X 1.6 TB SSD ドライブ Raid 0) でテストされています。
- デフォルトのハイパースレディングが有効になっています。
- 低速のディスクは、処理速度に影響を与える可能性があります。

表 193: HX プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
HXAF240-M5SX	Cisco HyperFlex HX240c M5 オールフラッシュ ノード
HX-MR-X32G2RT-H	32GB DDR4-2933-MHz RDIMM/2Rx4/1.2v
HX-CPU-I6248	Intel 6248 2.5GHz/150W 20C/24.75MB 3DX DDR4 2933 MHz
HX-SD38T61X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-NVMEXPB-I375	375GB 2.5 インチ Intel Optane NVMe Extreme Performance SSD

ドライブ仕様：

- テストされた複製係数は3です。
- HX システムのデフォルトの圧縮は、すべての場合に適用されます。この圧縮はシステムによって自動的に決定され、構成することはできません。

### マルチテナント

Cisco vBond Orchestrator、Cisco vManage、および Cisco vSmart Controller でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。

表 194: 50 テナントと 1000 デバイスをサポートするハードウェア仕様

サーバー	Cisco vManage	Cisco vBond Orchestrator	Cisco vSmart Controller
デプロイメントモデル	オンプレミスクラスター	オンプレミス展開	オンプレミス展開
インスタンス数	3 つのコンピューティング + データノード	2 個のインスタンス	24 テナントあたり 2 インスタンス  50 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートするには、6 つの Cisco vSmart Controller インスタンスを展開します。
CPU	32 vCPU	4 vCPU	8 vCPU
DRAM	128 GB	4 GB	16 GB
ハード ディスク	最小 : 1 TB。推奨 : 10 TB	10 GB	10 GB
帯域幅	1 Gbps	10 Mbps	100 Mbps

表 195: 100 テナントと 5000 デバイスをサポートするハードウェア仕様

サーバー	Cisco vManage	Cisco vBond Orchestrator	Cisco vSmart Controller
デプロイメントモデル	オンプレミスクラスター	オンプレミス展開	オンプレミス展開



インスタンス数	6 ノード : 3つのコンピューティング+データノードと3つのデータノード	2 個のインスタンス	24 テナントあたり 2 インスタンス  100 のテナントと 5000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートするには、10 の Cisco vSmart コントローラを展開します。
CPU	64 vCPU	4 vCPU	8 vCPU
DRAM	128 GB	4 GB	16 GB
ハード ディスク	最小 : 2 TB。推奨 : 10 TB	10 GB	10 GB
帯域幅	1 Gbps	10 Mbps	100 Mbps



- (注)
- DPI が有効になっている場合、(マルチテナントシステム内のすべての Cisco vManage ノードとすべてのテナント全体で) 集約された DPI データが 1 日あたり 350 GB を超えないようにすることをお勧めします。DPI データが 1 日あたり 350 GB を超える場合は、各 Cisco vManage ノードのハードディスク容量を最大 10 TB に増やします。
  - Cisco vSmart コントローラのペアは、24 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートします。
  - テナントは、最大 1000 台のデバイスを追加できます。
  - 単一の Cisco SD-WAN オーバーレイでサポートされる Cisco vBond Orchestrator インスタンスのテスト済みおよび推奨される制限は 8 つです。





# 第 28 章

## Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.7.x の推奨コンピューティングリソース（シスコホステッドクラウド展開）

Cisco SD-WAN Manager リリース 20.6.x 以降、新しいクラウドコントローラ インスタンスが導入されています。これらのインスタンスには、コンピューティングリソースに基づいて、小規模、中規模、大規模の3つのタイプがあります。次の表は、各インスタンスタイプに関連する仕様を示しています。

インスタンス タイプ	仕様（目安）		
	vCPU	RAM	ストレージのサイズ
小	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB
中	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB
大	32 vCPU	128 GB RAM	5 TB

表 196: インスタンスタイプ、デバイスとノードの数、および展開モデル

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数
<b>Cisco SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 無効</b>			
<250	1 ノード小規模 vManage	該当なし	該当なし
250 ~ 1000	1 ノード中規模 vManage	該当なし	該当なし
1000 ~ 1500	1 ノード大規模 vManage	該当なし	該当なし

デバイス	インスタンスタイプ、 ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日 数
1500 ~ 2000	3 ノード中規模 vManage クラスタ	該当なし	該当なし
2000 ~ 5000	3 ノード大規模 vManage クラスタ	該当なし	該当なし
5000 ~ 7000	6 ノード大規模 vManage クラスタ	該当なし	該当なし
<b>Cisco SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 有効</b>			
<250	1 ノード中規模 vManage	25 GB/日	20 日間
250 ~ 1000	1 ノード大規模 vManage (すべての サービス)	50 GB/日	30 日間
1000-2000	3 ノード大規模 vManage クラスタ	100 GB/日	14 日間
2000 ~ 7000	6 ノード大規模 vManage クラスタ	100 GB/日	14 日間



(注) データを Cisco SD-WAN Manager に保存できる日数は、デバイスノードの 1 日あたりの処理量に依存します。データを長期間保存したり、1 日あたりの処理量の増加に対応したりするには、次の式を使用して必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズを計算します。

単一ノード展開に必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズの計算式：(1 日あたりのデータ × 日数) + 500 GB バッファ。たとえば、1 日あたりのデータが 100 ギガバイトで、データを保存する必要がある日数が 10 の場合、必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズは 1.5 テラバイトです。

クラスタ展開に必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズの計算式：(1 日あたりのデータ × 日数 × 3) + 500 GB バッファ。たとえば、1 日あたりのデータが 100 ギガバイトで、データを保存する必要がある日数が 10 の場合、必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズは 3.5 テラバイトです。

表 197: 各デバイス範囲に必要な Cisco Catalyst SD-WAN Validator および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラの数

デバイス	必要な Cisco Catalyst SD-WAN Validator の数	必要な Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ の数
<250	2	2

デバイス	必要な Cisco Catalyst SD-WAN Validator の数	必要な Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ の数
250 ~ 1000	2	2
1000 ~ 1500	2	2
1500 ~ 2000	4	4
2000 ~ 5000	6	6
5000 ~ 7000	8	8



(注) Cisco Catalyst SD-WAN Validator および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラに必要な vCPU および RAM の数は、Cloud Ops によって決定され、それに応じてプロビジョニングされます。

#### マルチテナント

Cisco vBond Orchestrator、Cisco vManage、および Cisco vSmart Controller でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。

表 198: 50 テナントと 1000 デバイスをサポートするハードウェア仕様

サーバー	Cisco vManage	Cisco vBond Orchestrator	Cisco vSmart Controller
デプロイメントモデル	クラウドホスト	クラウドホスト	クラウドホスト
インスタンス数	3 個のインスタンス	2 個のインスタンス	6 個のインスタンス
インスタンスタイプ	大	該当なし	該当なし



(注) Cisco Catalyst SD-WAN Validator および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラに必要な vCPU および RAM の数は、Cloud Ops によって決定され、それに応じてプロビジョニングされます。





## 第 29 章

# Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.7.x の推奨コンピューティングリソース (Azure 展開でホストされるカスタマークラウド)

### 1つのテナント

Cisco vBond Orchestrator、Cisco vManage、および Azure 用 Cisco vSmart Controller でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。



(注) 以下のスケールを実現するには、コントローラとデバイスのバージョンが同じである必要があります。

表 199: Cisco SD-WAN Manager 推奨コンピューティングリソース

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	Azure インスタンスのサイズ設定
<b>Cisco SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 無効</b>						
<250	ディセーブル	1 ノード vManage (すべてのサービス)	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB	<del>SM16</del>
250 ~ 1000	ディセーブル	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	<del>SM32</del>
1000 ~ 1500	ディセーブル	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	<del>SM64</del>

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	Azure インスタンスのサイズ設定
1500 ~ 2000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	<del>3M62</del>
2000 ~ 5000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	<del>3M62</del>
5000 ~ 7000	ディセーブル	6 ノード vManage クラスタ (ConfigDB を備えた 3 ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	<del>3M62</del>
<b>Cisco SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 有効</b>						
< 500	50 GB/日	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	<del>3M62</del>
500 ~ 2000	100 GB/日	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	<del>3M62</del>
2000 ~ 7000	2.0 TB/日**	6 ノード vManage クラスタ (ConfigDB を備えた 3 ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	<del>3M62</del>

\*vCPU、RAM、およびストレージサイズの数値は、Cisco vManage ベースです。ストレージサイズの数値は、シスコがテストした最大値であり、より小さなストレージサイズを割り当てることができます。

\*\* 1 日あたりのデータセットが大きい場合は、すべてのサーバーで Stats を実行します。

上記の数を超える規模を実現するには、複数のオーバーレイを展開します。





(注) Cisco vManage リリース 20.5.1 および以前のリリースでは、[DPI] サイズを目的の値に変更して、上記のストレージサイズの数値を実現できます。



(注) Cisco vManage リリース 20.6.1 以降は、集約された DPI サイズを変更することで、上記のストレージサイズの数値を実現できます。集約された DPI サイズは一次元であり、展開に混合したリリース (Cisco SD-WAN リリース 20.6.x および以前のリリース) で実行されるエッジデバイスが含まれている場合には異なります。集約された DPI は、デバイスでオンデマンドトラブルシューティングが有効になっている場合にも異なります。

DPI と集約された DPI インデックスサイズの両方が、オンデマンドトラブルシューティングを有効にするように構成されていることを確認します。

集約された DPI 値を変更するには、

1. [Cisco vManage] メニューで、[Administration] > [Settings] を選択します。
2. [Statistics Database Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
3. DPI トラフィックに基づいて、[Aggregated DPI] サイズを目的の値に変更します。デフォルトのディスクサイズ割り当ては 5 GB です。



(注) DPI が有効になっている場合、統計収集タイマーを 30 分以上に設定する必要があります。統計収集タイマーを設定するには、

1. [Cisco vManage] メニューで、[Administration] > [Settings] を選択します。
2. [Statistics Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
3. [Collection Interval] (分) を DPI トラフィックに基づいて必要な値に変更します。デフォルトの収集間隔は 30 分です。
4. [Save] をクリックします。

表 200: Cisco Catalyst SD-WAN Validator 推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure インスタンスのサイズ設定
1 ~ 50	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)	Standard_F4s_v2
51 ~ 250	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)	Standard_F4s_v2

251 ~ 1000	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2
1001 ~ 1500	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2

表 201: Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ 推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure インスタンスのサイズ設定
1 ~ 50	2	4 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F2s_v2
51 ~ 250	4	8 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2
251 ~ 1000	4	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8s_v2
1001 ~ 1500	8	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8s_v2



## 第 30 章

# Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.7.x の推奨コンピューティングリソース（オン プレミス展開）

### 1つのテナント

Cisco vBond Orchestrator、Cisco vManage、および Cisco vSmart Controller でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。



(注) クラウド展開の場合、シスコの運用チームは顧客の展開を積極的にモニターし、顧客と協力してリソースを追加します。このトピックには、シスコのクラウド展開に関する推奨事項は含まれていません。



(注) 以下のスケールを実現するには、コントローラとデバイスのバージョンが同じである必要があります。

表 202: Cisco SD-WAN Manager 推奨コンピューティングリソース

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	展開タイプ
オンプレミス						
SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 無効						
<250	ディセーブル	1 ノード vManage (すべてのサービス)	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB	UCS
250 ~ 1000	ディセーブル	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	UCS

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	展開タイプ
1000 ~ 1500	ディセーブル	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	UCS
1500 ~ 2000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	UCS
2000 ~ 5000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	UCS
5000 ~ 7000	ディセーブル	6 ノード vManage クラスタ (ConfigDB を備えた 3 ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	UCS
0 ~ 2000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	HX
2000 ~ 5000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	HX
<b>SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 有効</b>						
< 500	50 GB/日	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	UCS
500 ~ 2000	100 GB/日	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	UCS
2000 ~ 7000	2.0 TB/日**	6 ノード vManage クラスタ (ConfigDB を備えた 3 ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	UCS

\* vCPU、RAM、およびストレージサイズの数値は、Cisco vManage ベースです。ストレージサイズの数値は、シスコがテストした最大値であり、より小さなストレージサイズを割り当てることができます。

\*\* 1 日あたりのデータセットが大きい場合は、すべてのサーバーで Stats を実行します。

上記の数を超える規模を実現するには、複数のオーバーレイを展開します。



(注) Cisco vManage リリース 20.5.1 および以前のリリースでは、[DPI] サイズを目的の値に変更して、上記のストレージサイズの数値を実現できます。



(注) Cisco vManage リリース 20.6.1 以降は、集約された DPI サイズを変更することで、上記のストレージサイズの数値を実現できます。集約された DPI サイズは次元であり、展開に混合したリリース (Cisco SD-WAN リリース 20.6.x および以前のリリース) で実行されるエッジデバイスが含まれている場合には異なります。集約された DPI は、デバイスでオンデマンドトラブルシューティングが有効になっている場合にも異なります。

DPI と集約された DPI インデックスサイズの両方が、オンデマンドトラブルシューティングを有効にするように構成されていることを確認します。

集約された DPI 値を変更するには、

1. [Cisco vManage] メニューで、[Administration] > [Settings] を選択します。
2. [Statistics Database Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
3. DPI トラフィックに基づいて、[Aggregated DPI] サイズを目的の値に変更します。デフォルトのディスクサイズ割り当ては 5 GB です。



(注) DPI が有効になっている場合、統計収集タイマーを 30 分以上に設定する必要があります。

統計収集タイマーを設定するには、

1. [Cisco vManage] メニューで、[Administration] > [Settings] を選択します。
2. [Statistics Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
3. [Collection Interval] (分) を DPI トラフィックに基づいて必要な値に変更します。デフォルトの収集間隔は 30 分です。
4. [Save] をクリックします。

表 203: Cisco Catalyst SD-WAN Validator の HX/UCS 向け推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC
------	------	-----	----------	------

1 ~ 50	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
51 ~ 250	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
251 ~ 1000	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
1001 以上	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)



(注) 単一の Cisco SD-WAN オーバーレイでサポートされる Cisco vBond Orchestrator インスタンスのテスト済みおよび推奨される制限は 8 つです。

表 204: Cisco Catalyst SD-WAN コントローラの HX/UCS 向け推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC
1 ~ 50	2	4 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
51 ~ 250	4	8 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
251 ~ 1000	4	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
1001 以上	8	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)

### テストベッド仕様

表 205: UCS プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
UCSC-C240-M5SX	UCS C240 M5 24 SFF + 2 つの背面ドライブ (CPU、メモ리카ード、ハードディスク、PCIe、PS なし)
UCS-MR-X16G1RT-H	16GB DDR4-2933-MHz RDIMM/1Rx4/1.2v

ハードウェア SKU	仕様
UCS-CPU-I6248R	Intel 6248R 3GHz/205W 24C/35.75MB DDR4 2933MHz
UCS-SD16T123X-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)



(注) 上記の表に記載されているハードウェア仕様と同じまたはそれ以上の UCS プラットフォーム (第 5 世代以降) は、このドキュメントで言及されている同様のスケール番号を持つ Cisco SD-WAN コントローラをサポートします。

ドライブ仕様 :

- インターフェイス速度 - 12.0 ギガビット/秒
- 読み取り速度 (64KB) - 1800 MB/秒
- 書き込み速度 (64KB) - 850 MB/秒



(注)

- 推奨される数値は、テストセットアップの仕様に基づいています。これらの要件を満たしていないシステムでは、SAIE のような大量の統計データを処理することが難しい場合があります。
- 10 TB ボリューム (8 X 1.6 TB SSD ドライブ Raid 0) でテストされています。
- デフォルトのハイパースレッディングが有効になっています。
- 低速のディスクは、処理速度に影響を与える可能性があります。

表 206: HX プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
HXAF240-M5SX	Cisco HyperFlex HX240c M5 オールフラッシュ ノード
HX-MR-X32G2RT-H	32GB DDR4-2933-MHz RDIMM/2Rx4/1.2v
HX-CPU-I6248	Intel 6248 2.5GHz/150W 20C/24.75MB 3DX DDR4 2933 MHz
HX-SD38T61X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-NVMEXPB-I375	375GB 2.5 インチ Intel Optane NVMe Extreme Performance SSD

ドライブ仕様：

- テストされた複製係数は3です。
- HX システムのデフォルトの圧縮は、すべての場合に適用されます。この圧縮はシステムによって自動的に決定され、構成することはできません。

### マルチテナント

Cisco vBond Orchestrator、Cisco vManage、および Cisco vSmart Controller でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。

表 207: 50 テナントと 1000 デバイスをサポートするハードウェア仕様

サーバー	Cisco vManage	Cisco vBond Orchestrator	Cisco vSmart Controller
デプロイメントモデル	オンプレミスクラスター	オンプレミス展開	オンプレミス展開
インスタンス数	3 つのコンピューティング + データノード	2 個のインスタンス	24 テナントあたり 2 インスタンス  50 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートするには、6 つの Cisco vSmart Controller インスタンスを展開します。
CPU	32 vCPU	4 vCPU	8 vCPU
DRAM	128 GB	4 GB	16 GB
ハード ディスク	最小 : 1 TB。推奨 : 10 TB	10 GB	10 GB
帯域幅	1 Gbps	10 Mbps	100 Mbps

表 208: 100 テナントと 5000 デバイスをサポートするハードウェア仕様

サーバー	Cisco vManage	Cisco vBond Orchestrator	Cisco vSmart Controller
デプロイメントモデル	オンプレミスクラスター	オンプレミス展開	オンプレミス展開



インスタンス数	6 ノード : 3つのコンピューティング+データノードと3つのデータノード	2 個のインスタンス	24 テナントあたり 2 インスタンス  100 のテナントと 5000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートするには、10 の Cisco vSmart コントローラを展開します。
CPU	64 vCPU	4 vCPU	8 vCPU
DRAM	128 GB	4 GB	16 GB
ハード ディスク	最小 : 2 TB。推奨 : 10 TB	10 GB	10 GB
帯域幅	1 Gbps	10 Mbps	100 Mbps



- (注)
- DPI が有効になっている場合、(マルチテナントシステム内のすべての Cisco vManage ノードとすべてのテナント全体で) 集約された DPI データが 1 日あたり 350 GB を超えないようにすることをお勧めします。DPI データが 1 日あたり 350 GB を超える場合は、各 Cisco vManage ノードのハードディスク容量を最大 10 TB に増やします。
  - Cisco vSmart コントローラのペアは、24 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートします。
  - テナントは、最大 1000 台のデバイスを追加できます。
  - 単一の Cisco SD-WAN オーバーレイでサポートされる Cisco vBond Orchestrator インスタンスのテスト済みおよび推奨される制限は 8 つです。





# 第 31 章

## Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント リリース 20.6.x の推奨コンピューティング リソース（シスコホステッドクラウド展 開）



- (注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage** から **Cisco Catalyst SD-WAN Manager** への変更、**Cisco vAnalytics** から **Cisco Catalyst SD-WAN Analytics** への変更、**Cisco vBond** から **Cisco Catalyst SD-WAN Validator** への変更、**Cisco vSmart** から **Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ** への変更、および **Cisco コントローラ** から **Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント** への変更。すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。

Cisco vManage リリース 20.6.x 以降、新しいクラウドコントローラインスタンスが導入されています。これらのインスタンスには、コンピューティングリソースに基づいて、小規模、中規模、大規模の3つのタイプがあります。次の表は、各インスタンスタイプに関連する仕様を示しています。

インスタンス タイプ	仕様（目安）		
	vCPU	RAM	ストレージのサイズ
小	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB
中	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB
大	32 vCPU	128 GB RAM	5 TB

表 209: インスタンスタイプ、デバイスとノードの数、および展開モデル

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数
<b>Cisco Catalyst SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 無効</b>			
<250	1 ノード小規模 Cisco SD-WAN Manager	該当なし	該当なし
250 ~ 1000	1 ノード中規模 Cisco SD-WAN Manager	該当なし	該当なし
1000 ~ 1500	1 ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager	該当なし	該当なし
1500 ~ 2000	3 ノード中規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ	該当なし	該当なし
2000 ~ 5000	3 ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ	該当なし	該当なし
5000 ~ 7000	6 ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ	該当なし	該当なし
<b>Cisco Catalyst SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 有効</b>			
<250	1 ノード中規模 Cisco SD-WAN Manager	25 GB/日	20 日間
250 ~ 1000	1 ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager (すべてのサービス)	50 GB/日	30 日間
1000-2000	3 ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ	100 GB/日	14 日間
2000 ~ 7000	6 ノード大規模 Cisco SD-WAN Manager クラスタ	100 GB/日	14 日間



(注) データを Cisco SD-WAN Manager に保存できる日数は、デバイスノードの 1 日あたりの処理量に依存します。データを長期間保存したり、1 日あたりの処理量の増加に対応したりするには、次の式を使用して必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズを計算します。

単一ノード展開に必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズの計算式：(1 日あたりのデータ × 日数) + 500 GB バッファ。たとえば、1 日あたりのデータが 100 ギガバイトで、データを保存する必要がある日数が 10 の場合、必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズは 1.5 テラバイトです。

クラスタ展開に必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズの計算式：(1 日あたりのデータ × 日数 × 3) + 500 GB バッファ。たとえば、1 日あたりのデータが 100 ギガバイトで、データを保存する必要がある日数が 10 の場合、必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズは 3.5 テラバイトです。

表 210: 各デバイス範囲に必要な Cisco Catalyst SD-WAN Validator および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラの数

デバイス	必要な Cisco Catalyst SD-WAN Validator の数	必要な Cisco Catalyst SD-WAN コントローラの数
<250	2	2
250 ~ 1000	2	2
1000 ~ 1500	2	2
1500 ~ 2000	4	4
2000 ~ 5000	6	6
5000 ~ 7000	8	8



(注) Cisco Catalyst SD-WAN Validator および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラに必要な vCPU および RAM の数は、Cloud Ops によって決定され、それに応じてプロビジョニングされます。

### マルチテナント

Cisco Catalyst SD-WAN Validator、Cisco SD-WAN Manager および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラでサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。

表 211: 50 テナントと 1000 デバイスをサポートするハードウェア仕様

サーバー	Cisco SD-WAN Manager	Cisco Catalyst SD-WAN Validator	Cisco SD-WAN コントローラ
デプロイメントモデル	クラウドホスト	クラウドホスト	クラウドホスト

インスタンス数	3 個のインスタンス	2 個のインスタンス	6 個のインスタンス
インスタンス タイプ	大	該当なし	該当なし



(注) Cisco Catalyst SD-WAN Validator および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラに必要な vCPU および RAM の数は、Cloud Ops によって決定され、それに応じてプロビジョニングされます。



## 第 32 章

# Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント リリース 20.6.x の推奨コンピューティング リソース (Azure 展開でホストされるカス タマークラウド)



- (注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage** から **Cisco Catalyst SD-WAN Manager** への変更、**Cisco vAnalytics** から **Cisco Catalyst SD-WAN Analytics** への変更、**Cisco vBond** から **Cisco Catalyst SD-WAN Validator** への変更、**Cisco vSmart** から **Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ** への変更、および **Cisco コントローラ** から **Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント** への変更。すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。

### 1つのテナント

Cisco SD-WAN Validator、Cisco SD-WAN Manager、および Cisco SD-WAN コントローラ for Azure でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。



- (注) 以下のスケールを実現するには、コントローラとデバイスのバージョンが同じである必要があります。

表 212: Cisco SD-WAN Manager 推奨コンピューティングリソース

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	Azure インスタンスのサイズ設定
<b>Cisco Catalyst SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 無効</b>						
<250	ディセーブル	1 ノード Cisco SD-WAN Manager (すべてのサービス)	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB	<del>31F2</del>
250 ~ 1000	ディセーブル	1 ノード Cisco SD-WAN Manager (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	<del>31F2</del>
1000 ~ 1500	ディセーブル	1 ノード Cisco SD-WAN Manager (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	<del>31F2</del>
1500 ~ 2000	ディセーブル	3 ノード Cisco SD-WAN Manager クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	<del>31F2</del>
2000 ~ 5000	ディセーブル	3 ノード Cisco SD-WAN Manager クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	<del>31F2</del>
5000 ~ 7000	ディセーブル	6 ノード Cisco SD-WAN Manager クラスタ (ConfigDB を備えた 3 ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	<del>31F2</del>
<b>Cisco SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 有効</b>						
< 500	50 GB/日	1 ノード Cisco SD-WAN Manager (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	<del>31F2</del>



デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	Azure インスタンスのサイズ設定
500 ~ 2000	100 GB/日	3 ノード Cisco SD-WAN Manager クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	<a href="#">S1v42</a>
2000 ~ 7000	2.0 TB/日**	6 ノード Cisco SD-WAN Manager クラスタ (ConfigDB を備えた 3 ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	<a href="#">S1v42</a>

\* vCPU、RAM、およびストレージサイズの数値は、Cisco SD-WAN Manager ベースです。ストレージサイズの数値は、シスコがテストした最大値であり、より小さなストレージサイズを割り当てることができます。

\*\* 1 日あたりのデータセットが大きい場合は、すべてのサーバーで Stats を実行します。上記の数を超える規模を実現するには、複数のオーバーレイを展開します。



(注) Cisco vManage リリース 20.5.1 および以前のリリースでは、[DPI] サイズを目的の値に変更して、上記のストレージサイズの数値を実現できます。



(注) Cisco vManage リリース 20.6.1 以降は、集約された DPI サイズを変更することで、上記のストレージサイズの数値を実現できます。集約された DPI サイズは一次元であり、展開に混合したリリース (Cisco SD-WAN リリース 20.6.x および以前のリリース) で実行されるエッジデバイスが含まれている場合には異なります。集約された DPI は、デバイスでオンデマンドトラブルシューティングが有効になっている場合にも異なります。

DPI と集約された DPI インデックスサイズの両方が、オンデマンドトラブルシューティングを有効にするように構成されていることを確認します。

集約された DPI 値を変更するには、

1. Cisco SD-WAN Manager のメニューで、**[Administration]** > **[Settings]** の順に選択します。
2. **[Statistics Database Configuration]** の横にある **[Edit]** をクリックします。
3. DPI トラフィックに基づいて、**[Aggregated DPI]** サイズを目的の値に変更します。デフォルトのディスクサイズ割り当ては 5 GB です。



(注) DPI が有効になっている場合、統計収集タイマーを 30 分以上に設定する必要があります。

統計収集タイマーを設定するには、

1. Cisco SD-WAN Manager のメニューで、**[Administration]** > **[Settings]** の順に選択します。
2. **[Statistics Configuration]** の横にある **[Edit]** をクリックします。
3. **[Collection Interval]** (分) を DPI トラフィックに基づいて必要な値に変更します。デフォルトの収集間隔は 30 分です。
4. **[Save]** をクリックします。

表 213: Cisco Catalyst SD-WAN Validator 推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure インスタンスのサイズ設定
1 ~ 50	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)	Standard_F4s_v2
51 ~ 250	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)	Standard_F4s_v2
251 ~ 1000	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)	Standard_F4s_v2

1001 ~ 1500	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2
-------------	---	------	-------	-----------------------------	-----------------

表 214: Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ 推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure インスタンスのサイズ設定
1 ~ 50	2	4 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F2s_v2
51 ~ 250	4	8 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2
251 ~ 1000	4	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8s_v2
1001 ~ 1500	8	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8s_v2





## 第 33 章

# Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント リリース 20.6.x の推奨コンピューティング リソース（オンプレミス展開）



- (注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage** から **Cisco Catalyst SD-WAN Manager** への変更、**Cisco vAnalytics** から **Cisco Catalyst SD-WAN Analytics** への変更、**Cisco vBond** から **Cisco Catalyst SD-WAN Validator** への変更、**Cisco vSmart** から **Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ** への変更、および **Cisco コントローラ** から **Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント** への変更。すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。

### 1つのテナント

Cisco SD-WAN Validator、Cisco SD-WAN Manager および Cisco SD-WAN コントローラ でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。



- (注) クラウド展開の場合、シスコの運用チームは顧客の展開を積極的にモニターし、顧客と協力してリソースを追加します。このトピックには、シスコのクラウド展開に関する推奨事項は含まれていません。



- (注) 以下のスケールを実現するには、コントローラとデバイスのバージョンが同じである必要があります。

表 215: Cisco SD-WAN Manager 推奨コンピューティングリソース

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	展開タイプ
オンプレミス						
Cisco Catalyst SD-WAN アプリケーションインテリジェンス エンジン (SAIE) 無効						
<250	ディセーブル	1 ノード Cisco Catalyst SD-WAN Manager (すべてのサービス)	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB	UCS
250 ~ 1000	ディセーブル	1 ノード Cisco Catalyst SD-WAN Manager (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	UCS
1000 ~ 1500	ディセーブル	1 ノード Cisco Catalyst SD-WAN Manager (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	UCS
1500 ~ 2000	ディセーブル	3 ノード Cisco Catalyst SD-WAN Manager クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	UCS
2000 ~ 5000	ディセーブル	3 ノード Cisco Catalyst SD-WAN Manager クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	UCS
5000 ~ 7000	ディセーブル	6 ノード Cisco Catalyst SD-WAN Manager クラスタ (ConfigDB を備えた 3 ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	UCS
0 ~ 2000	ディセーブル	3 ノード Cisco Catalyst SD-WAN Manager クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	HX

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	展開タイプ
2000 ~ 5000	ディセーブル	3 ノード Cisco Catalyst SD-WAN Manager クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	HX
<b>Cisco Catalyst SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 有効</b>						
< 500	50 GB/日	1 ノード Cisco Catalyst SD-WAN Manager (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	UCS
500 ~ 2000	100 GB/日	3 ノード Cisco Catalyst SD-WAN Manager クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	UCS
2000 ~ 7000	2.0 TB/日**	6 ノード Cisco Catalyst SD-WAN Manager クラスタ (ConfigDB を備えた 3 ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	UCS

\* vCPU、RAM、およびストレージサイズの数値は、Cisco Catalyst SD-WAN Manager ベースです。ストレージサイズの数値は、シスコがテストした最大値であり、より小さなストレージサイズを割り当てることができます。

\*\* 1 日あたりのデータセットが大きい場合は、すべてのサーバーで Stats を実行します。

上記の数を超える規模を実現するには、複数のオーバーレイを展開します。



(注) Cisco vManage リリース 20.5.1 および以前のリリースでは、[DPI] サイズを目的の値に変更して、上記のストレージサイズの数値を実現できます。



(注) Cisco vManage リリース 20.6.1 以降は、集約された DPI サイズを変更することで、上記のストレージサイズの数値を実現できます。集約された DPI サイズは一次元であり、展開に混合したリリース (Cisco SD-WAN リリース 20.6.x および以前のリリース) で実行されるエッジデバイスが含まれている場合には異なります。集約された DPI は、デバイスでオンデマンドトラブルシューティングが有効になっている場合にも異なります。

DPI と集約された DPI インデックスサイズの両方が、オンデマンドトラブルシューティングを有効にするように構成されていることを確認します。

集約された DPI 値を変更するには、

1. [Cisco Catalyst SD-WAN Manager] メニューから、[Administration] > [Settings] の順に選択します。
2. [Statistics Database Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
3. DPI トラフィックに基づいて、[Aggregated DPI] サイズを目的の値に変更します。デフォルトのディスクサイズ割り当ては 5 GB です。



(注) DPI が有効になっている場合、統計収集タイマーを 30 分以上に設定する必要があります。

統計収集タイマーを設定するには、

1. [Cisco Catalyst SD-WAN Manager] メニューから、[Administration] > [Settings] の順に選択します。
2. [Statistics Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
3. [Collection Interval] (分) を DPI トラフィックに基づいて必要な値に変更します。デフォルトの収集間隔は 30 分です。
4. [Save] をクリックします。

表 216: Cisco Catalyst SD-WAN Validator の HX/UCS 向け推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC
1 ~ 50	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)
51 ~ 250	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)
251 ~ 1000	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)



1001 以上	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
---------	---	------	-------	-----------------------------



(注) 単一の Cisco Catalyst SD-WAN オーバーレイでサポートされる Cisco SD-WAN Validator インスタンスのテスト済みおよび推奨される制限は 8 つです。

表 217: Cisco Catalyst SD-WAN コントローラの HX/UCS 向け推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC
1 ~ 50	2	4 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
51 ~ 250	4	8 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
251 ~ 1000	4	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
1001 以上	8	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)

### テストベッド仕様

表 218: UCS プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
UCSC-C240-M5SX	UCS C240 M5 24 SFF + 2 つの背面ドライブ (CPU、メモ리카ード、ハードディスク、PCIe、PS なし)
UCS-MR-X16G1RT-H	16GB DDR4-2933-MHz RDIMM/1Rx4/1.2v
UCS-CPU-I6248R	Intel 6248R 3GHz/205W 24C/35.75MB DDR4 2933MHz
UCS-SD16T123X-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)



(注) 上記の表に記載されているハードウェア仕様と同じまたはそれ以上の UCS プラットフォーム (第 5 世代以降) は、このドキュメントで言及されている同様のスケール番号を持つ Cisco SD-WAN 制御コンポーネントをサポートします。

ドライブ仕様 :

- インターフェイス速度 - 12.0 ギガビット/秒
- 読み取り速度 (64KB) - 1800 MB/秒
- 書き込み速度 (64KB) - 850 MB/秒



(注)

- 推奨される数値は、テストセットアップの仕様に基づいています。これらの要件を満たしていないシステムでは、SAIE のような大量の統計データを処理することが難しい場合があります。
- 10 TB ボリューム (8 X 1.6 TB SSD ドライブ Raid 0) でテストされています。
- デフォルトのハイパースレッディングが有効になっています。
- 低速のディスクは、処理速度に影響を与える可能性があります。

表 219: HX プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
HXAF240-M5SX	Cisco HyperFlex HX240c M5 オールフラッシュ ノード
HX-MR-X32G2RT-H	32GB DDR4-2933-MHz RDIMM/2Rx4/1.2v
HX-CPU-I6248	Intel 6248 2.5GHz/150W 20C/24.75MB 3DX DDR4 2933 MHz
HX-SD38T61X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-NVMEXPB-I375	375GB 2.5 インチ Intel Optane NVMe Extreme Performance SSD

ドライブ仕様 :

- テストされた複製係数は 3 です。
- HX システムのデフォルトの圧縮は、すべての場合に適用されます。この圧縮はシステムによって自動的に決定され、構成することはできません。

マルチテナント

Cisco SD-WAN Validator、Cisco SD-WAN Manager および Cisco SD-WAN コントローラ でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。

表 220: 50 テナントと 1000 デバイスをサポートするハードウェア仕様

サーバー	Cisco SD-WAN Manager	Cisco SD-WAN Validator	Cisco SD-WAN コントローラ
デプロイメントモデル	オンプレミスクラスタ	オンプレミス展開	オンプレミス展開
インスタンス数	3 つのコンピューティング+データノード	2 個のインスタンス	24 テナントあたり 2 インスタンス  50 のテナントと 1000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートするには、6 つの Cisco vSmart Controller インスタンスを展開します。
CPU	32 vCPU	4 vCPU	8 vCPU
DRAM	128 GB	4 GB	16 GB
ハードディスク	最小: 1 TB。推奨: 10 TB	10 GB	10 GB
帯域幅	1 Gbps	10 Mbps	100 Mbps

表 221: 100 テナントと 5000 デバイスをサポートするハードウェア仕様

サーバー	Cisco SD-WAN Manager	Cisco SD-WAN Validator	Cisco SD-WAN コントローラ
デプロイメントモデル	オンプレミスクラスタ	オンプレミス展開	オンプレミス展開
インスタンス数	6 ノード: 3 つのコンピューティング+データノードと 3 つのデータノード	2 個のインスタンス	24 テナントあたり 2 インスタンス  100 のテナントと 5000 のデバイス (すべてのテナント全体で) をサポートするには、10 の Cisco vSmart コントローラを展開します。

CPU	64 vCPU	4 vCPU	8 vCPU
<b>DRAM</b>	128 GB	4 GB	16 GB
ハード ディスク	最小 : 2TB。推奨 : 10 TB	10 GB	10 GB
帯域幅	1 Gbps	10 Mbps	100 Mbps

表 222: 150 テナントと 7500 デバイスをサポートするハードウェア仕様

サーバー	Cisco SD-WAN Manager	Cisco SD-WAN Validator	Cisco SD-WAN コントローラ
デプロイメントモデル	オンプレミスクラスター	オンプレミス展開	オンプレミス展開
インスタンス数	6 ノード : 3つのコンピューティング+データノードと3つのデータノード	4 個のインスタンス	24 テナント/1000 デバイスあたり 2 インスタンス  すべてのテナントで 150 のテナントと 7500 のデバイスをサポートするには、16 の Cisco SD-WAN コントローラを展開します。
CPU	64 vCPU	4 vCPU	8 vCPU
<b>DRAM</b>	128 GB	4 GB	16 GB
ハード ディスク	最小 : 2TB。推奨 : 10 TB	10 GB	10 GB
帯域幅	1 Gbps	10 Mbps	100 Mbps



(注)

- Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.6.3a、Cisco SD-WAN リリース 20.6.3、および Cisco vManage リリース 20.6.3 から、最大 150 のテナントと、テナント全体で最大 7500 のデバイスによる展開がサポートされています。
- DPI が有効になっている場合、（マルチテナントシステム内のすべての Cisco Catalyst SD-WAN Manager ノードとすべてのテナント全体で）集約された DPI データが 1 日あたり 350 GB を超えないようにすることをお勧めします。
- Cisco SD-WAN コントローラのペアは、24 のテナントと 1000 のデバイス（すべてのテナント全体で）をサポートします。
- テナントは、最大 1000 台のデバイスを追加できます。
- 単一の Cisco Catalyst SD-WAN オーバーレイでサポートされる Cisco SD-WAN Validator インスタンスのテスト済みおよび推奨される制限は 8 つです。





## 第 34 章

# Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.5.x の推奨コンピューティングリソース（オン プレミス展開）

### 1つのテナント

Cisco vBond Orchestrator、Cisco vManage、および Cisco vSmart Controller でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。



- (注) クラウド展開の場合、シスコの運用チームは顧客の展開を積極的にモニターし、顧客と協力してリソースを追加します。このトピックには、シスコのクラウド展開に関する推奨事項は含まれていません。

表 223: Cisco SD-WAN Manager 推奨コンピューティングリソース

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	展開タイプ
オンプレミス						
DPI 無効						
<250	ディセーブル	1 ノード vManage (すべてのサービス)	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB	UCS
250 ~ 1000	ディセーブル	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	UCS
1000 ~ 1500	ディセーブル	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	UCS

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	展開タイプ
1500 ~ 2000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	UCS
2000 ~ 5000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	UCS
0 ~ 2000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	HX
2000 ~ 5000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	HX
<b>DPI 有効</b>						
<250	50 GB/日	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	UCS
250 ~ 1000	100 GB/日	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	UCS
1000-2000	1.2 TB/日**	6 ノード vManage クラスタ (ConfigDB、AppServer を備えた 3 ノード)、3 ノード (Stats、AppServer) すべてのノードのメッセージングサーバー	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	UCS
2000 ~ 5000	1.8 TB/日**	6 ノード vManage クラスタ (ConfigDB を備えた 3 ノード)、すべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、AppServer	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	UCS



\* vCPU、RAM、およびストレージサイズの数値は、Cisco vManage ベースです。ストレージサイズの数値は、シスコがテストした最大値であり、より小さなストレージサイズを割り当てることができます。

\*\* 1 日あたりのデータセットが大きい場合は、すべてのサーバーで Stats を実行します。

上記の数を超える規模を実現するには、複数のオーバーレイを展開します。

表 224: Cisco Catalyst SD-WAN Validator の HX/UCS 向け推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC
1 ~ 50	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
51 ~ 250	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
251 ~ 1000	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
1001 以上	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)

表 225: Cisco Catalyst SD-WAN コントローラの HX/UCS 向け推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC
1 ~ 50	2	4 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
51 ~ 250	4	8 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
251 ~ 1000	4	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
1001 以上	8	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)

テストベッド仕様

表 226: UCS プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
UCSC-C240-M5SX	UCS C240 M5 24 SFF + 2 つの背面ドライブ (CPU、メモ리카ード、ハードディスク、PCIe、PS なし)
UCS-MR-X16G1RT-H	16GB DDR4-2933-MHz RDIMM/1Rx4/1.2v
UCS-CPU-I6248R	Intel 6248R 3GHz/205W 24C/35.75MB DDR4 2933MHz
UCS-SD16T123X-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)

ドライブ仕様 :

- インターフェイス速度 - 12.0 ギガビット/秒
- 読み取り速度 (64KB) - 1800 MB/秒
- 書き込み速度 (64KB) - 850 MB/秒



- (注)
- 推奨される数値は、テストセットアップの仕様に基づいています。これらの要件を満たしていないシステムでは、DPI などの大量の統計データを処理することが難しい場合があります。
  - 10 TB ボリューム (8 X 1.6 TB SSD ドライブ Raid 0) でテストされています。
  - デフォルトのハイパースレッディングが有効になっています。
  - 低速のディスクは、処理速度に影響を与える可能性があります。

表 227: HX プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
HXAF240-M5SX	Cisco HyperFlex HX240c M5 オールフラッシュ ノード
HX-MR-X32G2RT-H	32GB DDR4-2933-MHz RDIMM/2Rx4/1.2v
HX-CPU-I6248	Intel 6248 2.5GHz/150W 20C/24.75MB 3DX DDR4 2933 MHz
HX-SD38T61X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD

ハードウェア SKU	仕様
HX-NVMEXPB-I375	375GB 2.5 インチ Intel Optane NVMe Extreme Performance SSD

ドライブ仕様：

- テストされた複製係数は 3 です。
- HX システムのデフォルトの圧縮は、すべての場合に適用されます。この圧縮はシステムによって自動的に決定され、構成することはできません。

### マルチテナント

Cisco vBond Orchestrator、Cisco vManage、および Cisco vSmart Controller でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。

表 228: オンプレミス展開

サーバー	Cisco SD-WAN Manager	Cisco Catalyst SD-WAN Validator	Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ
デプロイメントモデル	クラスタ	該当なし	非コンテナ化
インスタンス数	3	2	24 テナントあたり 2
CPU	32 vCPU	4 vCPU	8 vCPU
DRAM	128 GB	4 GB	16 GB
ハード ディスク	1 TB	10 GB	16 GB
NMS サービスの分散	一部のサービスは、クラスタ内の 3 つの Cisco vManage インスタンスすべてで実行されますが、一部のサービスは、クラスタ内の 3 つのインスタンスのうち 1 つでのみ実行されます。したがって、CPU 負荷はインスタンス間で異なる場合があります。	該当なし	該当なし



---

(注) DPI が有効になっている場合、マルチテナントシステム内のすべての Cisco vManage インスタンスとすべてのテナント全体で集約された DPI データが 1 日あたり 350 GB を超えないようにすることをお勧めします。

---



## 第 35 章

# Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.4.x の推奨コンピューティングリソース（オン プレミス展開）

### 1つのテナント

Cisco vBond Orchestrator、Cisco vManage、および Cisco vSmart Controller でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。



(注) クラウド展開の場合、シスコの運用チームは顧客の展開を積極的にモニターし、顧客と協力してリソースを追加します。このトピックには、シスコのクラウド展開に関する推奨事項は含まれていません。

表 229: Cisco SD-WAN Manager 推奨コンピューティングリソース

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	展開タイプ
オンプレミス						
DPI 無効						
<250	該当なし	1 ノード vManage (すべてのサービス)	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB	UCS
250 ~ 1000	該当なし	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	UCS
1000 ~ 1500	該当なし	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	UCS

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	展開タイプ
1500 ~ 2000	該当なし	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	UCS
2000 ~ 5000	該当なし	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	UCS
0 ~ 2000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	HX
2000 ~ 5000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	HX
<b>DPI 有効</b>						
<250	50 GB/日	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	UCS
250 ~ 1000	100 GB/日	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	UCS
1000-2000	1.2 TB/日**	6 ノード vManage クラスタ (ConfigDB、AppServer を備えた 3 ノード)、3 ノード (Stats、AppServer) すべてのノードのメッセージングサーバー	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	UCS
1000 ~ 4000	1.8 TB/日**	6 ノード vManage クラスタ (ConfigDB を備えた 3 ノード)、すべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、AppServer	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	UCS

\*vCPU、RAM、およびストレージサイズの数値は、Cisco vManage ベースです。ストレージサイズの数値は、シスコがテストした最大値であり、より小さなストレージサイズを割り当てることができます。

\*\*1日あたりのデータセットが大きく、デバイスのサポート数が多い場合は、すべてのサーバーで Stats を実行します。

上記の数を超える規模を実現するには、複数のオーバーレイを展開します。



(注) DPIが有効になっている場合、より大きなデータセットとより良いパフォーマンスを実現するために、すべての Cisco vManage ノードで Stats サービスを実行することをお勧めします。

表 230: Cisco Catalyst SD-WAN Validator の HX/UCS 向け推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC
1 ~ 50	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
51 ~ 250	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
251 ~ 1000	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
1001 以上	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)

表 231: Cisco Catalyst SD-WAN コントローラの HX/UCS 向け推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC
1 ~ 50	2	4 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
51 ~ 250	4	8 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
251 ~ 1000	4	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
1001 以上	8	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)

テストベッド仕様

表 232: UCS プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
UCSC-C240-M5SX	UCS C240 M5 24 SFF + 2 つの背面ドライブ (CPU、メモ리카ード、ハードディスク、PCIe、PS なし)
UCS-MR-X16G1RT-H	16GB DDR4-2933-MHz RDIMM/1Rx4/1.2v
UCS-CPU-I6248R	Intel 6248R 3GHz/205W 24C/35.75MB DDR4 2933MHz
UCS-SD16T123X-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)

ドライブ仕様 :

- インターフェイス速度 - 12.0 ギガビット/秒
- 読み取り速度 (64KB) - 1800 MB/秒
- 書き込み速度 (64KB) - 850 MB/秒



- (注)
- 推奨される数値は、テストセットアップの仕様に基づいています。これらの要件を満たしていないシステムでは、DPI などの大量の統計データを処理することが難しい場合があります。
  - 10 TB ボリューム (8 X 1.6 TB SSD ドライブ Raid 0) でテストされています。
  - デフォルトのハイパースレッディングが有効になっています。
  - 低速のディスクは、処理速度に影響を与える可能性があります。

表 233: HX プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
HXAF240-M5SX	Cisco HyperFlex HX240c M5 オールフラッシュ ノード
HX-MR-X32G2RT-H	32GB DDR4-2933-MHz RDIMM/2Rx4/1.2v
HX-CPU-I6248	Intel 6248 2.5GHz/150W 20C/24.75MB 3DX DDR4 2933 MHz
HX-SD38T61X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD



ハードウェア SKU	仕様
HX-NVMEXPB-I375	375GB 2.5 インチ Intel Optane NVMe Extreme Performance SSD

ドライブ仕様：

- テストされた複製係数は 3 です。
- HX システムのデフォルトの圧縮は、すべての場合に適用されます。この圧縮はシステムによって自動的に決定され、構成することはできません。

### マルチテナント

Cisco vBond Orchestrator、Cisco vManage、および Cisco vSmart Controller でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。

表 234: オンプレミス展開

サーバー	Cisco SD-WAN Manager	Cisco Catalyst SD-WAN Validator	Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ
デプロイメントモデル	クラスタ	該当なし	非コンテナ化
インスタンス数	3	2	24 テナントあたり 2
CPU	32 vCPU	4 vCPU	8 vCPU
DRAM	72 GB	4 GB	16 GB
ハード ディスク	1 TB	10 GB	16 GB
NMS サービスの分散	一部のサービスは、クラスタ内の 3 つの Cisco vManage インスタンスすべてで実行されますが、一部のサービスは、クラスタ内の 3 つのインスタンスのうち 1 つでのみ実行されます。したがって、CPU 負荷はインスタンス間で異なる場合があります。	該当なし	該当なし



---

(注) DPI が有効になっている場合、マルチテナントシステム内のすべての Cisco vManage インスタンスとすべてのテナント全体で集約された DPI データが 1 日あたり 350 GB を超えないようにすることをお勧めします。

---



## 第 36 章

# Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.3.x の推奨コンピューティングリソース（オン プレミス展開）

### 1つのテナント

Cisco vBond Orchestrator、Cisco vManage、および Cisco vSmart Controller でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。



(注) クラウド展開の場合、シスコの運用チームは顧客の展開を積極的にモニターし、顧客と協力してリソースを追加します。このトピックには、シスコのクラウド展開に関する推奨事項は含まれていません。

表 235: Cisco SD-WAN Manager 推奨コンピューティングリソース

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	展開タイプ
オンプレミス						
DPI 無効						
<250	該当なし	1 ノード vManage (すべてのサービス)	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB	UCS
250 ~ 1000	該当なし	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	UCS
1000 ~ 1500	該当なし	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	UCS

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	展開タイプ
1500 ~ 2000	該当なし	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	UCS
2000 ~ 5000	該当なし	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	UCS
0 ~ 2000	該当なし	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	HX
2000 ~ 5000	該当なし	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	HX
<b>DPI 有効</b>						
<250	50 GB/日	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB	10 TB	UCS
250 ~ 1000	100 GB/日	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB	10 TB	UCS
1000-2000	1.2 TB/日	6 ノード vManage クラスタ (ConfigDB、AppServer を備えた 3 ノード)、3 ノード (Stats、AppServer) すべてのノードのメッセージングサーバー	32 vCPU	128 GB	10 TB	UCS



- (注) DPI が有効になっている場合、統計収集タイマーを 30 分以上に設定する必要があります。統計収集タイマーを設定するには、
1. [Cisco vManage] メニューで、[Administration] > [Settings] を選択します。
  2. [Statistics Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
  3. [Collection Interval] (分) を DPI トラフィックに基づいて必要な値に変更します。デフォルトの収集間隔は 30 分です。
  4. [Save] をクリックします。

\*vCPU、RAM、およびストレージサイズの数値は、Cisco vManage ベースです。ストレージサイズの数値は、シスコがテストした最大値であり、より小さなストレージサイズを割り当てることができます。

上記の数を超える規模を実現するには、複数のオーバーレイを展開します。

表 236: Cisco Catalyst SD-WAN Validator の HX/UCS 向け推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC
1 ~ 50	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
51 ~ 250	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
251 ~ 1000	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
1001 以上	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)

表 237: Cisco Catalyst SD-WAN コントローラの HX/UCS 向け推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC
1 ~ 50	2	4 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
51 ~ 250	4	8 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
251 ~ 1000	4	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)

1001 以上	8	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
---------	---	-------	-------	-----------------------------

テストベッド仕様

表 238: UCS プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
UCSC-C240-M5SX	UCS C240 M5 24 SFF + 2 つの背面ドライブ (CPU、メモ리카ード、ハードディスク、PCIe、PS なし)
UCS-MR-X16G1RT-H	16GB DDR4-2933-MHz RDIMM/1Rx4/1.2v
UCS-CPU-I6248R	Intel 6248R 3GHz/205W 24C/35.75MB DDR4 2933MHz
UCS-SD16T123X-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)

ドライブ仕様 :

- インターフェイス速度 - 12.0 ギガビット/秒
- 読み取り速度 (64KB) - 1800 MB/秒
- 書き込み速度 (64KB) - 850 MB/秒



- (注)
- 推奨される数値は、テストセットアップの仕様に基づいています。これらの要件を満たしていないシステムでは、DPI などの大量の統計データを処理することが難しい場合があります。
  - 10 TB ボリューム (8 X 1.6 TB SSD ドライブ Raid 0) でテストされています。
  - デフォルトのハイパースレッディングが有効になっています。
  - 低速のディスクは、処理速度に影響を与える可能性があります。

表 239: HX プラットフォームのテストベッド仕様

ハードウェア SKU	仕様
HXAF240-M5SX	Cisco HyperFlex HX240c M5 オールフラッシュ ノード

ハードウェア SKU	仕様
HX-MR-X32G2RT-H	32GB DDR4-2933-MHz RDIMM/2Rx4/1.2v
HX-CPU-I6248	Intel 6248 2.5GHz/150W 20C/24.75MB 3DX DDR4 2933 MHz
HX-SD38T61X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-NVMEXPB-I375	375GB 2.5 インチ Intel Optane NVMe Extreme Performance SSD

ドライブ仕様：

- テストされた複製係数は 3 です。
- HX システムのデフォルトの圧縮は、すべての場合に適用されます。この圧縮はシステムによって自動的に決定され、構成することはできません。







## 第 37 章

# Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.1.x 以前のリリースに推奨されるコンピュー ティングリソース

### 1つのテナント

Cisco vBond Orchestrator、Cisco vManage、および Cisco vSmart Controller でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。



- (注) クラウド展開の場合、シスコの運用チームは顧客の展開を積極的にモニターし、顧客と協力してリソースを追加します。このトピックには、シスコのクラウド展開に関する推奨事項は含まれていません。

表 240: Cisco SD-WAN Manager コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	ストレージのサイズ	帯域幅	vNIC
1 ~ 250	16	32 GB	Cisco vManage リリース 20.3.1 以降は 25 GB、それ以前の Cisco SD-WAN Manager のリリースは 20 GB	500 GB、1500 IOPS	25 Mbps	3 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ、Cisco SD-WAN Manager クラスタメッセージバス用に1つ)
251 ~ 1000	32	64 GB	Cisco vManage リリース 20.3.1 以降は 25 GB、それ以前の Cisco SD-WAN Manager のリリースは 20 GB	1 TB、3072 IOPS	100 Mbps	3 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ、Cisco SD-WAN Manager クラスタメッセージバス用に1つ)

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	ストレージのサイズ	帯域幅	vNIC
1001 ~ 1500	32	64 GB	Cisco vManage リリース 20.3.1 以降は 25 GB、それ以前の Cisco SD-WAN Manager のリリースは 20 GB	1 TB、3072 IOPS	150 Mbps	3 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ、Cisco SD-WAN Manager クラスタメッセージバス用に 1 つ)

考慮すべき点：

- Cisco vManage を実行するために選択されたシステムは、ストレージスループット要件を満たす必要があります。
- オペレーティングシステムとデータベースボリュームは、上記の vCPU 値に基づいた 1 秒あたりのトランザクション数 (TPS) スループットをサポートするドライブ上にある必要があります。
- vCPU とメモリをオーバーサブスクライブしないでください。ただし、オーバーレイのデバイス数が 250 未満の場合は、vCPU から pCPU (物理 CPU) への 2:1 のオーバーサブスクリプションをサポートできます。
- 本番環境には 10 Gbps インターフェイスをお勧めします。
- トンネル用、管理用、および Cisco vManage クラスタメッセージバス用の 3 つのネットワーク インターフェイスをお勧めします。
- CPU でハイパースレッディングが有効になっている場合、250 未満のデバイスでは、スレッドの総数に対する pCPU での 4:1 のオーバーサブスクリプションがサポートされます。たとえば、ソケットが 2 つあり、それぞれに 8 コア、合計 16 の物理コアがある Cisco UCS-C220-M4S サーバーでは、ハイパースレッディングを有効にすることができます。各プロセッサには 16 個の論理 CPU があり、論理プロセッサと物理プロセッサ (コア) の両方に合計 32 個の論理 CPU があります。
- オーバーレイネットワークに少数のデバイスがあり、それらが大量の DPI または cflowd データを生成する場合は、251 ~ 1000 デバイスまたは 1001 以上のデバイスに対して示されているサーバーの推奨事項を使用することをお勧めします。
- DPI が有効の場合：



(注) DPI 統計収集を無効にするには、Cisco vManage で [Administration] > [Settings] > [Statistics Setting] を選択します。[Edit] をクリックします。スクロールして DPI を見つけ、[Disable All] を選択します。

- 3 ノードの Cisco SD-WAN Manager クラスタでは、それぞれの Cisco SD-WAN Manager に最低 32 個の vCPU、64 GB のメモリ、および 1 TB のディスクがあり、すべての Cisco SD-WAN Manager インスタンスで集約された DPI データが 1 日あたり 100 GB を超えないようにすることをお勧めします。
- 6 ノードの Cisco SD-WAN Manager クラスタでは、それぞれの Cisco SD-WAN Manager に最低 32 個の vCPU、64 GB のメモリ、および 1 TB のディスクがあり、すべての Cisco SD-WAN Manager インスタンスで集約された DPI データが 1 日あたり 750 GB を超えないようにすることをお勧めします。
- DPI が無効になっている場合：
  - 1,500 未満のノードの展開の場合は 1 つの Cisco SD-WAN Manager が必要ですが、高可用性のために 3 つの Cisco SD-WAN Manager インスタンスのクラスタをお勧めします。1,500 ~ 4,499 ノードの展開の場合、3 つの Cisco SD-WAN Manager インスタンスのクラスタが必要です。各 Cisco SD-WAN Manager インスタンスには、32 個以上の vCPU、64 GB のメモリ、1 TB のディスクが必要です。

表 241: Cisco Catalyst SD-WAN Validator コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	帯域幅	vNIC
1 ~ 50	2	4 GB	10 GB	1 Mbps	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)
51 ~ 250	2	4 GB	10 GB	2 Mbps	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)
251 ~ 1000	2	4 GB	10 GB	5 Mbps	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)
1001 以上	4	8 GB	10 GB	10 Mbps	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)

表 242: Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	帯域幅	vNIC
1 ~ 50	2	4 GB	16 GB	2 Mbps	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)
51 ~ 250	4	8 GB	16 GB	5 Mbps	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)
251 ~ 1000	4	16 GB	16 GB	7 Mbps	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)

1001 以上	8	16 GB	16 GB	10 Mbps	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)
---------	---	-------	-------	---------	-----------------------------

**考慮すべき点：**

- OS ボリュームはソリッドステートドライブ (SSD) 上にある必要があります。
- 1001 を超えるデバイスが存在する場合、デバイスの展開は、Cisco vSmart コントローラごとに 1500 OMP セッションを超えないようにする必要があります。



## 第 III 部

# 関連資料

- [関連資料 \(253 ページ\)](#)





## 第 38 章

### 関連資料

---

Cisco vEdge Cloud Router の詳細については、『[Cisco vEdge Cloud Data Sheet](#)』を参照してください

Cisco IOS XE SD-WAN および Cisco SD-WAN のリリース情報については、次を参照してください。

- [Release Notes for Cisco IOS XE SD-WAN Devices, Cisco IOS XE Release 17.7.x](#)
- [Release Notes for Cisco vEdge Devices, Cisco SD-WAN Release 20.7.x](#)
- [Release Notes for Cisco SD-WAN Controllers, Cisco SD-WAN Release 20.7.x](#)
- [Release Notes for Cisco IOS XE SD-WAN Devices, Cisco IOS XE Release 17.6.x](#)
- [Release Notes for Cisco vEdge Devices, Cisco SD-WAN Release 20.6.x](#)
- [Release Notes for Cisco SD-WAN Controllers, Cisco SD-WAN Release 20.6.x](#)
- [Release Notes for Cisco IOS XE SD-WAN Devices, Cisco IOS XE Release 17.5.x](#)
- [Release Notes for Cisco vEdge Devices, Cisco SD-WAN Release 20.5.x](#)
- [Release Notes for Cisco SD-WAN Controllers, Cisco SD-WAN Release 20.5.x](#)
- [Release Notes for Cisco IOS XE SD-WAN Devices, Cisco IOS XE Release Bengaluru 17.4.x](#)
- [Release Notes for Cisco vEdge Devices, Cisco SD-WAN Release 20.4.x](#)
- [Release Notes for Cisco IOS XE SD-WAN Devices, Cisco IOS XE Release Amsterdam 17.3.x](#)
- [Release Notes for Cisco vEdge Devices, Cisco SD-WAN Release 20.3.x](#)
- [Release Notes for Cisco IOS XE SD-WAN Devices, Cisco IOS XE Release Amsterdam 17.2.x](#)
- [Release Notes for Cisco vEdge Devices, Cisco SD-WAN Release 20.1.x](#)
- [Release Notes for Cisco IOS XE SD-WAN Release 16.12.x](#)
- [Release Notes for Cisco vEdge Devices, Cisco SD-WAN Release 19.2.x](#)
- [Release Notes for Cisco IOS XE SD-WAN Release 16.10.x and Cisco SD-WAN Release 18.4.x](#)





## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。